

令和8年度第1回鳴沢村地域公共交通会議 次第

と き：令和8年4月17日（金）午前10：00

ところ：鳴沢村保健センター2階

1. 開会

2. 会長あいさつ

3. 議事

1. 令和7年度事業報告、会計報告、会計監査報告について 【資料1】

2. 令和8年度予算（案）について 【資料2】

3. 地域公共交通計画策定について

・村民アンケート調査の実施結果について 【資料3】

・路線バス利用者アンケート調査の実施結果について 【資料4】

・鳴沢村地域公共交通の課題および方向性（令和8年4月時点） 【資料5】

4. その他

（1）今後のスケジュールについて 【資料6】

（2）その他

5. 閉会

令和7年度 事業報告

各種事業

期間等	内容
令和7年8月～令和8年3月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鳴沢村地域公共交通計画等策定支援業務委託 公募型プロポーザルの実施 ・ 「鳴沢村地域公共交通計画等策定支援業務」委託契約 ・ 関係者・機関へのヒアリングの実施 ・ アンケート調査の実施 住民アンケート 公共交通利用者アンケート

交通会議の開催

開催回	開催時期	議題
第1回	令和7年8月5日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和7年度鳴沢村地域公共交通会議予算案について ・ 鳴沢村地域公共交通計画策定支援委託 公募型プロポーザルについて ・ 鳴沢村地域公共交通計画の策定スケジュールについて
第2回	令和8年1月6日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鳴沢村地域公共交通計画策定の進め方 ・ 鳴沢村地域公共交通を取り巻く現状 ・ 鳴沢村地域公共交通における課題・方向性（想定案） ・ 各種アンケート調査の実施について

令和7年度 鳴沢村地域公共交通会議決算書

1. 歳入

(単位：円)

款	項	目	予算額	決算額	差額	説明
1	負担金	1 負担金	6,000,000	6,000,000	0	鳴沢村事業費負担金
2	補助金	1 補助金	0	0	0	国補助金
3	繰越金	1 繰越金	0	0	0	
4	諸収入	1 雑入	0	3,268	3,268	利息
歳入合計			6,000,000	6,003,268	3,268	

2. 歳出

款	項	目	予算額	決算額	差額	説明
1	1	会議費	270,000	80,000	-190,000	委員報酬
	2	事務費	40,000	17,300	-22,700	交通会議印作成費、振込手数料、郵送料、お茶代等
2	事業費	1 事業費	5,670,000	5,005,000	-665,000	地域公共交通計画策定業務委託費
3	予備費	1 予備費	20,000	0	-20,000	
歳出合計			6,000,000	5,102,300	-897,700	

歳入決算合計額	6,003,268
歳出決算合計額	5,102,300
差 額	900,968

900,968円は次年度に繰り越します。

会計監査報告

令和7年度鳴沢村地域公共交通会議の会計について監査を実施し、関係書類を精査した結果、適正に処理されていることを報告します。

令和8年4月6日

鳴沢村地域公共交通会議

監事 渡辺 文男 
監事 小林 三郎 

令和 8 年度 鳴沢村地域公共交通会議予算（案）

1. 歳入

（単位：円）

款	項	目	本年度予算額	前年度予算額	比較	説明
1	負担金	1 負担金	5,324,000	6,000,000	-676,000	鳴沢村事業費負担金
2	補助金	1 補助金	607,000	0	607,000	国補助金
3	繰越金	1 繰越金	900,968	0	900,968	
4	諸収入	1 雑入	0	0	0	
歳入合計			6,831,968	6,000,000	831,968	

2. 歳出

款	項	目	本年度予算額	前年度予算額	比較	説明
1	1	会議費	270,000	270,000	0	報酬等
	2	事務費	40,000	40,000	0	振込手数料、郵送料、お茶代等
2	1	事業費	4,994,000	5,670,000	-676,000	地域公共交通計画策定業務委託費
3	1	予備費	1,527,968	20,000	1,507,968	
歳出合計			6,831,968	6,000,000	831,968	

村民アンケート調査 実施結果

[目次]

1 調査の目的	1
2 調査の実施方法等	1
2-1 調査対象・実施方法	1
2-2 回収結果	1
3 調査報告書の見方	2
4 集計結果	3
4-1 買物における外出状況	3
4-2 通院における外出状況	7
4-3 通勤における外出状況	11
4-4 その他の外出状況	16
4-5 世帯内で通学されている方における外出状況	20
4-6 外出における困りごと	23
4-7 鉄道の利用状況	28
4-8 路線バスの利用状況	34
4-9 タクシーの利用状況	38
4-10 公共交通全般について	43
4-11 回答者の属性	48

1 調査の目的

村民の移動実態、公共交通の利用状況、サービスに対する満足度、公共交通の維持・確保のあり方等を把握し、将来の地域公共交通のすがたやその実現に向けて必要となる施策等の検討材料を収集する。

2 調査の実施方法等

2-1 調査対象・実施方法

調査対象者	村民 3,059 人、1,393 世帯
調査方法	各世帯へ郵送配布、郵送回収または WEB 回収
調査時期	令和 8 年 2 月 2 日（月）～令和 8 年 2 月 9 日（月）

2-2 回収結果

回収数	736 票 ※3 月 25 日回収分まで
-----	----------------------

3 調査報告書の見方

- 図表中の「n」は設問の有効回答数を示す。
- 図表中の「MA」は複数回答の設問での有効回答数合計を示す。
- 調査結果のグラフは、各回答の比率（％）で表示している。
- 各回答の比率（％）は、すべて小数点以下第2位を四捨五入した数値であるため、各回答の比率（％）の合計が100%にならない場合がある。
- 複数回答は、「非該当」は除いているため、合計値は回答者全体の数と一致しない場合がある。
- 複数回答の場合、回答件数の合計は回答者数（100％）を超える場合がある。
- 自由意見は、調査票に記入された内容をほぼ原文どおりに記載している（特定の団体や企業、個人が特定できる表現は削除している）。
- 一つの回答に対して複数回答している等、本人の意思が読み取れない回答については集計上無回答に分類している。

<クロス集計について>

- 単一回答の設問に関しては、グラフの数値は5.0%未満を非表示にしている。
- 複数回答の設問に関しては、表の数値を以下のとおり着色している。

10%以上 20%未満 : 水色
20%以上 30%未満 : 緑色
30%以上 40%未満 : 黄色
40%以上 50%未満 : 橙色
50%以上 : 赤色

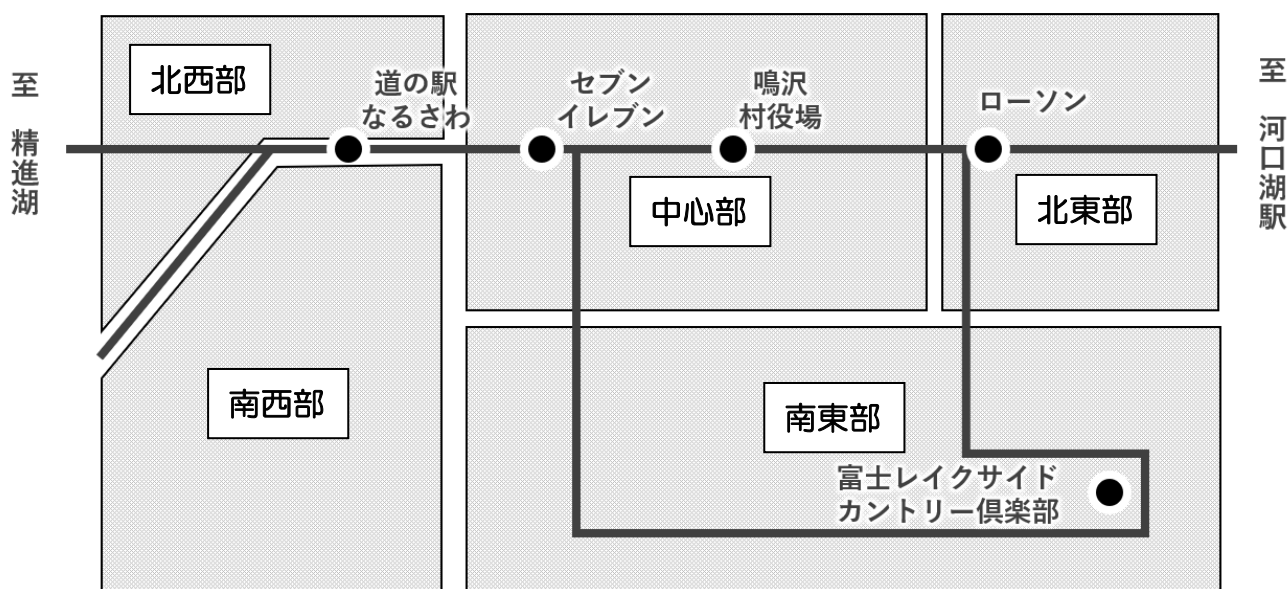


図 村内の地域区分（アンケート回答用）

4 集計結果

4-1 買物における外出状況

(1) 【問 1-1】 買い物に出かける頻度

- 買い物に出かける頻度では、「週に1～2日」が42.4%（312人）と最も高く、次いで「週に3～4日」が30.4%（224人）と続いている。

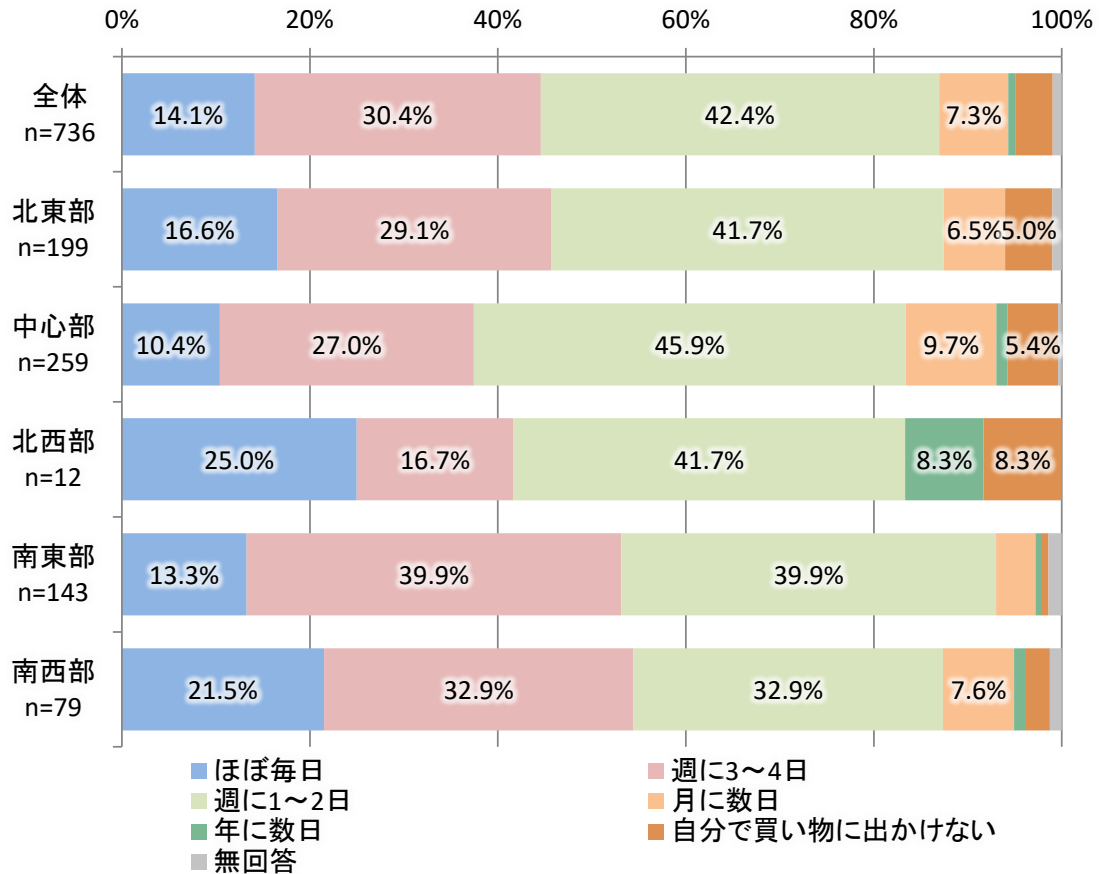


図 買い物に出かける頻度

表 買い物に出かける頻度

	買い物に出かける頻度							合計
	ほぼ毎日	週に3～4日	週に1～2日	月に数日	年に数日	自分で買い物に出かけない	無回答	
全体 n=736	104	224	312	54	6	29	7	736
北東部 n=199	33	58	83	13	0	10	2	199
中心部 n=259	27	70	119	25	3	14	1	259
北西部 n=12	3	2	5	0	1	1	0	12
南東部 n=143	19	57	57	6	1	1	2	143
南西部 n=79	17	26	26	6	1	2	1	79

(2) 【問 1-2】 普段の買い物でよく行く店舗

※【問 1-1】で「ほぼ毎日」、「週に3~4日」、「週に1~2日」、「月に数日」、「年に数日」を答えた人のみ

・普段の買い物でよく行く店舗では、「マックスバリュ（富士河口湖町）」が71.3%（499人）と最も高く、次いで「オギノ河口湖店（富士河口湖町）」が46.1%（323人）と続いている。

表 普段の買い物でよく行く店舗

	普段の買い物でよく行く店舗								
	道の駅 なるさわ	ローソン鳴沢店	セブンイレブン 山梨鳴沢店	マックスバリュ (富士河口湖町)	BELL (富士河口湖町)	オギノ河口湖店 (富士河口湖町)	その他	無回答	合計
全体 n=700	10.7%	18.4%	22.1%	71.3%	45.6%	46.1%	28.9%	1.6%	244.7%
北東部 n=187	5.9%	26.7%	13.9%	74.3%	42.2%	49.7%	24.6%	2.1%	239.6%
中心部 n=244	11.9%	18.0%	27.0%	68.0%	40.6%	51.2%	28.3%	2.0%	247.1%
北西部 n=11	18.2%	18.2%	45.5%	54.5%	36.4%	36.4%	36.4%	0.0%	245.5%
南東部 n=140	10.7%	17.9%	17.1%	70.0%	61.4%	33.6%	36.4%	1.4%	248.6%
南西部 n=76	19.7%	7.9%	35.5%	81.6%	44.7%	42.1%	23.7%	0.0%	255.3%

表 普段の買い物でよく行く店舗

	普段の買い物でよく行く店舗								
	道の駅 なるさわ	ローソン鳴沢店	セブンイレブン 山梨鳴沢店	マックスバリュ (富士河口湖町)	BELL (富士河口湖町)	オギノ河口湖店 (富士河口湖町)	その他	無回答	合計
全体 n=700	75	129	155	499	319	323	202	11	1713
北東部 n=187	11	50	26	139	79	93	46	4	448
中心部 n=244	29	44	66	166	99	125	69	5	603
北西部 n=11	2	2	5	6	4	4	4	0	27
南東部 n=140	15	25	24	98	86	47	51	2	348
南西部 n=76	15	6	27	62	34	32	18	0	194

(3) 【問 1-3-1】 買い物に出かける行きの時間帯

※【問 1-1】で「ほぼ毎日」、「週に3~4日」、「週に1~2日」、「月に数日」、「年に数日」を答えた人のみ

・買い物に出かける行きの時間帯では、「10時台」が26.3%（184人）と最も高く、次いで「11時台」が12.0%（84人）と続いている。

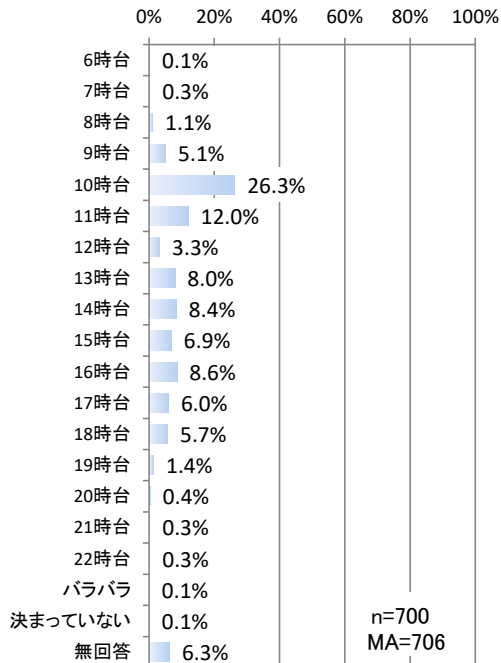


図 買い物に出かける行きの時間帯

表 買い物に出かける行きの時間帯

	回答数	割合
6時台	1	0.1%
7時台	2	0.3%
8時台	8	1.1%
9時台	36	5.1%
10時台	184	26.3%
11時台	84	12.0%
12時台	23	3.3%
13時台	56	8.0%
14時台	59	8.4%
15時台	48	6.9%
16時台	60	8.6%
17時台	42	6.0%
18時台	40	5.7%
19時台	10	1.4%
20時台	3	0.4%
21時台	2	0.3%
22時台	2	0.3%
バラバラ	1	0.1%
決まっていない	1	0.1%
無回答	44	6.3%
合計	706	100.9%

※複数回答

(4) 【問 1-3-2】 買い物に出かける帰りの時間帯

※【問 1-1】で「ほぼ毎日」、「週に3~4日」、「週に1~2日」、「月に数日」、「年に数日」を答えた人のみ

・買い物に出かける帰りの時間帯では、「11時台」が12.7%（89人）と最も高く、次いで「12時台」が12.3%（86人）と続いている。

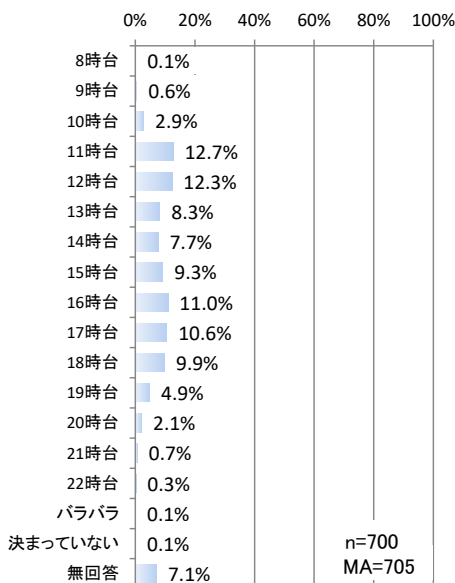


図 買い物に出かける帰りの時間帯

表 買い物に出かける帰りの時間帯

	回答数	割合
8時台	1	0.1%
9時台	4	0.6%
10時台	20	2.9%
11時台	89	12.7%
12時台	86	12.3%
13時台	58	8.3%
14時台	54	7.7%
15時台	65	9.3%
16時台	77	11.0%
17時台	74	10.6%
18時台	69	9.9%
19時台	34	4.9%
20時台	15	2.1%
21時台	5	0.7%
22時台	2	0.3%
バラバラ	1	0.1%
決まっていない	1	0.1%
無回答	50	7.1%
合計	705	100.7%

※複数回答

(5) 【問 1-4】 買い物に出かける時の交通手段

※【問 1-1】で「ほぼ毎日」、「週に3~4日」、「週に1~2日」、「月に数日」、「年に数日」を答えた人のみ

- 買い物に出かける時の交通手段では、「自動車（自分で運転）」が87.1%（610人）と最も高く、次いで「自動車（家族・知人等による送迎）」が15.9%（111人）と続いている。

表 買い物に出かける時の交通手段

	買い物に出かける時の交通手段											合計
	徒歩	自転車	原付・バイク	自動車 (自分で運転)	自動車 (家族・知人等 による送迎)	施設等の送迎	鉄道	路線バス	一般タクシー	その他	無回答	
全体 n=700	1.1%	3.0%	1.1%	87.1%	15.9%	0.6%	0.1%	1.4%	0.7%	1.6%	1.4%	114.1%
北東部 n=187	0.5%	3.2%	1.1%	86.1%	15.0%	0.5%	0.5%	1.1%	0.5%	1.1%	2.1%	111.8%
中心部 n=244	1.6%	3.3%	0.4%	88.9%	14.8%	0.4%	0.0%	2.5%	0.8%	0.8%	1.6%	115.2%
北西部 n=11	9.1%	0.0%	0.0%	81.8%	18.2%	0.0%	0.0%	9.1%	9.1%	0.0%	0.0%	127.3%
南東部 n=140	0.0%	2.9%	1.4%	83.6%	20.7%	1.4%	0.0%	0.7%	0.7%	3.6%	1.4%	116.4%
南西部 n=76	2.6%	2.6%	3.9%	90.8%	14.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	0.0%	117.1%

表 買い物に出かける時の交通手段

	買い物に出かける時の交通手段											合計
	徒歩	自転車	原付・バイク	自動車 (自分で運転)	自動車 (家族・知人等 による送迎)	施設等の送迎	鉄道	路線バス	一般タクシー	その他	無回答	
全体 n=700	8	21	8	610	111	4	1	10	5	11	10	799
北東部 n=187	1	6	2	161	28	1	1	2	1	2	4	209
中心部 n=244	4	8	1	217	36	1	0	6	2	2	4	281
北西部 n=11	1	0	0	9	2	0	0	1	1	0	0	14
南東部 n=140	0	4	2	117	29	2	0	1	1	5	2	163
南西部 n=76	2	2	3	69	11	0	0	0	0	2	0	89

4-2 通院における外出状況

(1) 【問 2-1】 通院の頻度

- 通院の頻度では、「月に数日」が44.0%（324人）と最も高く、次いで「年に数日」が30.3%（223人）と続いている。

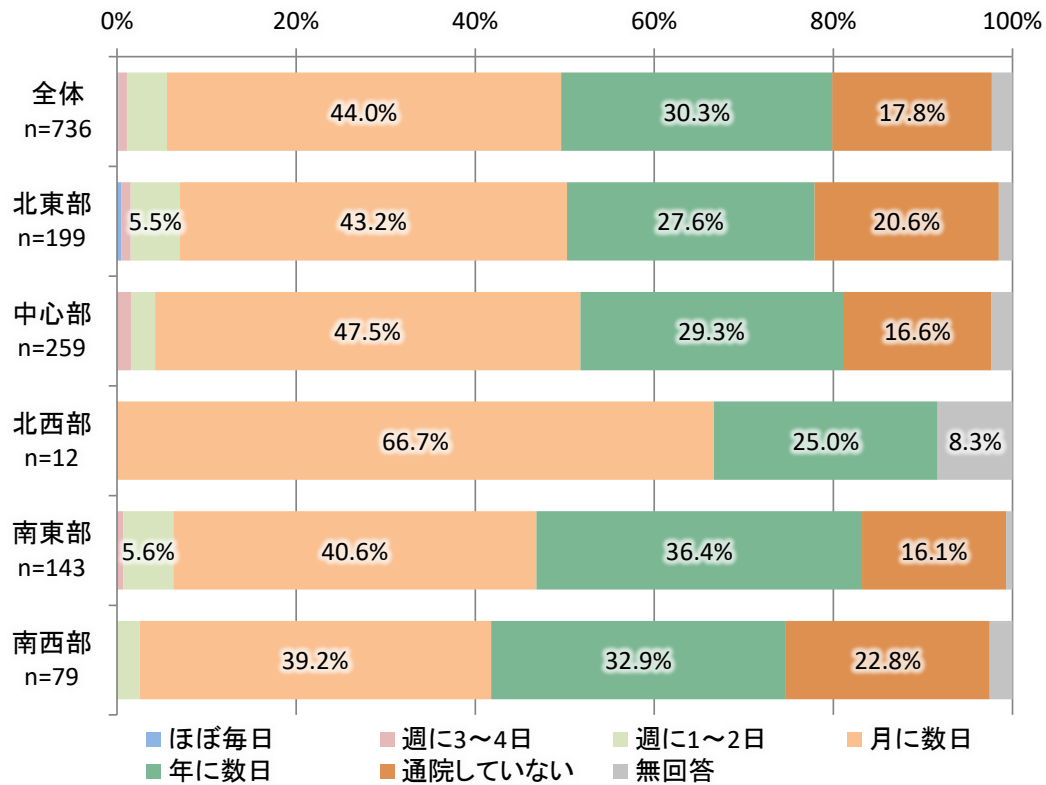


図 通院の頻度

表 通院の頻度

	通院の頻度							合計
	ほぼ毎日	週に3~4日	週に1~2日	月に数日	年に数日	通院していない	無回答	
全体 n=736	1	7	33	324	223	131	17	736
北東部 n=199	1	2	11	86	55	41	3	199
中心部 n=259	0	4	7	123	76	43	6	259
北西部 n=12	0	0	0	8	3	0	1	12
南東部 n=143	0	1	8	58	52	23	1	143
南西部 n=79	0	0	2	31	26	18	2	79

(2) 【問 2-2】 普段の通院でよく行く施設

※【問 2-1】で「ほぼ毎日」、「週に3~4日」、「週に1~2日」、「月に数日」、「年に数日」を答えた人のみ

・ 普段の通院でよく行く施設では、「なるさわクリニック」が29.4%（173人）と最も高く、次いで「山梨赤十字病院（富士河口湖町）」が27.6%（162人）と続いている。

表 普段の通院でよく行く施設

	普段の通院でよく行く施設						合計
	なるさわクリニック	安富歯科医院	山梨赤十字病院 (富士河口湖町)	富士吉田市立病院 (富士吉田市)	その他	無回答	
全体 n=588	29.4%	14.1%	27.6%	15.0%	54.1%	9.7%	149.8%
北東部 n=155	26.5%	15.5%	20.0%	11.6%	57.4%	9.7%	140.6%
中心部 n=210	33.3%	13.3%	29.0%	16.7%	52.9%	10.0%	155.2%
北西部 n=11	36.4%	9.1%	9.1%	27.3%	81.8%	0.0%	163.6%
南東部 n=119	28.6%	15.1%	36.1%	16.0%	56.3%	5.9%	158.0%
南西部 n=59	23.7%	16.9%	30.5%	10.2%	42.4%	15.3%	139.0%

表 普段の通院でよく行く施設

	普段の通院でよく行く施設						合計
	なるさわクリニック	安富歯科医院	山梨赤十字病院 (富士河口湖町)	富士吉田市立病院 (富士吉田市)	その他	無回答	
全体 n=588	173	83	162	88	318	57	881
北東部 n=155	41	24	31	18	89	15	218
中心部 n=210	70	28	61	35	111	21	326
北西部 n=11	4	1	1	3	9	0	18
南東部 n=119	34	18	43	19	67	7	188
南西部 n=59	14	10	18	6	25	9	82

(3) 【問 2-3-1】 通院に出かける行きの時間帯

※【問 2-1】で「ほぼ毎日」、「週に3~4日」、「週に1~2日」、「月に数日」、「年に数日」を答えた人のみ

・通院に出かける行きの時間帯では、「9時台」が29.6%（174人）と最も高く、次いで「10時台」が22.4%（132人）と続いている。

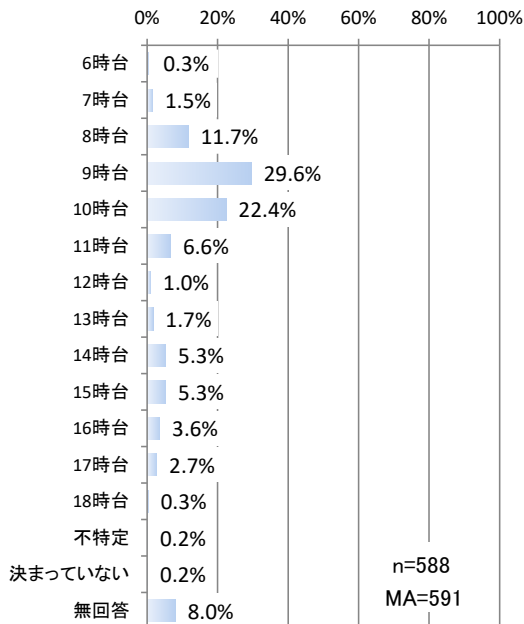


図 通院に出かける行きの時間帯

表 通院に出かける行きの時間帯

	回答数	割合
6時台	2	0.3%
7時台	9	1.5%
8時台	69	11.7%
9時台	174	29.6%
10時台	132	22.4%
11時台	39	6.6%
12時台	6	1.0%
13時台	10	1.7%
14時台	31	5.3%
15時台	31	5.3%
16時台	21	3.6%
17時台	16	2.7%
18時台	2	0.3%
不特定	1	0.2%
決まっていない	1	0.2%
無回答	47	8.0%
合計	591	100.5%

※複数回答

(4) 【問 2-3-2】 通院に出かける帰りの時間帯

※【問 2-1】で「ほぼ毎日」、「週に3~4日」、「週に1~2日」、「月に数日」、「年に数日」を答えた人のみ

・通院に出かける帰りの時間帯では、「11時台」が21.4%（126人）と最も高く、次いで「12時台」が18.5%（109人）と続いている。

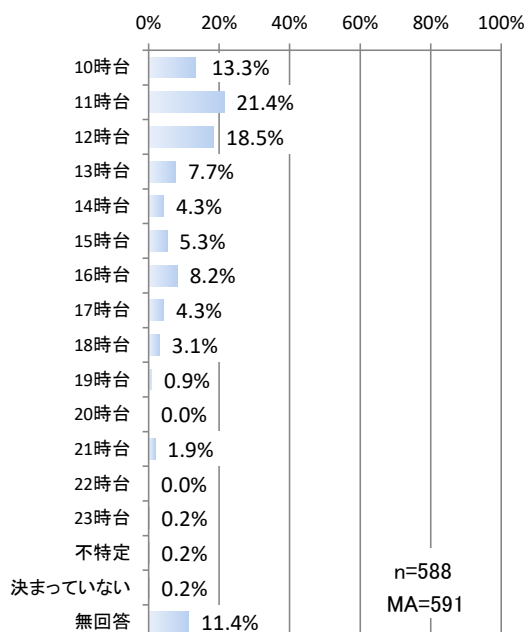


図 通院に出かける帰りの時間帯

表 通院に出かける帰りの時間帯

	回答数	割合
10時台	78	13.3%
11時台	126	21.4%
12時台	109	18.5%
13時台	45	7.7%
14時台	25	4.3%
15時台	31	5.3%
16時台	48	8.2%
17時台	25	4.3%
18時台	18	3.1%
19時台	5	0.9%
20時台	0	0.0%
21時台	11	1.9%
22時台	0	0.0%
23時台	1	0.2%
不特定	1	0.2%
決まっていない	1	0.2%
無回答	67	11.4%
合計	591	100.5%

※複数回答

(5) 【問 2-4】 通院に出かける時の交通手段

※【問 2-1】で「ほぼ毎日」、「週に3~4日」、「週に1~2日」、「月に数日」、「年に数日」を答えた人のみ

・通院に出かける時の交通手段では、「自動車（自分で運転）」が78.6%（462人）と最も高く、次いで「自動車（家族・知人等による送迎）」が16.8%（99人）と続いている。

表 通院に出かける時の交通手段

	通院に出かける時の交通手段										
	徒歩	自転車	原付・バイク	自動車 (自分で運転)	自動車 (家族・知人等 による送迎)	鉄道	路線バス	一般タクシー	その他	無回答	合計
全体 n=588	1.9%	1.7%	0.5%	78.6%	16.8%	0.9%	1.5%	1.4%	2.4%	8.2%	113.8%
北東部 n=155	1.3%	3.2%	1.3%	76.1%	16.8%	1.3%	2.6%	1.3%	3.2%	8.4%	115.5%
中心部 n=210	2.4%	1.4%	0.0%	79.0%	13.8%	1.0%	1.4%	1.0%	1.0%	9.5%	110.5%
北西部 n=11	9.1%	0.0%	0.0%	72.7%	18.2%	0.0%	9.1%	9.1%	0.0%	0.0%	118.2%
南東部 n=119	0.8%	0.8%	0.8%	79.8%	21.8%	0.8%	0.8%	2.5%	3.4%	4.2%	116.0%
南西部 n=59	0.0%	0.0%	0.0%	83.1%	20.3%	0.0%	0.0%	0.0%	5.1%	10.2%	118.6%

図 通院に出かける時の交通手段

	通院に出かける時の交通手段										
	徒歩	自転車	原付・バイク	自動車 (自分で運転)	自動車 (家族・知人等 による送迎)	鉄道	路線バス	一般タクシー	その他	無回答	合計
全体 n=588	11	10	3	462	99	5	9	8	14	48	669
北東部 n=155	2	5	2	118	26	2	4	2	5	13	179
中心部 n=210	5	3	0	166	29	2	3	2	2	20	232
北西部 n=11	1	0	0	8	2	0	1	1	0	0	13
南東部 n=119	1	1	1	95	26	1	1	3	4	5	138
南西部 n=59	0	0	0	49	12	0	0	0	3	6	70

4-3 通勤における外出状況

(1) 【問 3-1】 通勤の頻度

- 通勤の頻度では、「ほぼ毎日」が36.0%（265人）と最も高く、次いで「通勤していない」が34.9%（257人）と続いている。

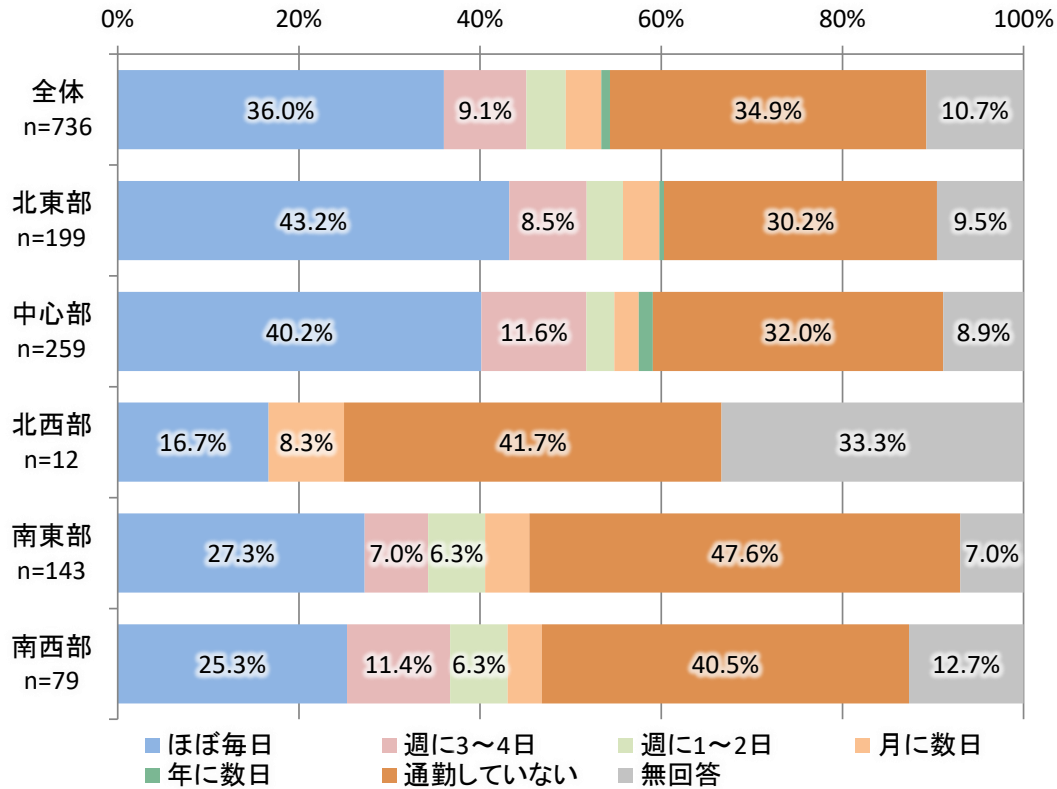


図 通勤の頻度

表 通勤の頻度

	通勤の頻度							合計
	ほぼ毎日	週に3~4日	週に1~2日	月に数日	年に数日	通勤していない	無回答	
全体 n=736	265	67	32	29	7	257	79	736
北東部 n=199	86	17	8	8	1	60	19	199
中心部 n=259	104	30	8	7	4	83	23	259
北西部 n=12	2	0	0	1	0	5	4	12
南東部 n=143	39	10	9	7	0	68	10	143
南西部 n=79	20	9	5	3	0	32	10	79

(2) 【問 3-2】 通勤先

※【問 3-1】で「ほぼ毎日」、「週に3~4日」、「週に1~2日」、「月に数日」、「年に数日」を答えた人のみ

・通勤先では、「富士河口湖町」が33.5%（134人）と最も高く、次いで「鳴沢村内」が28.3%（113人）と続いている。

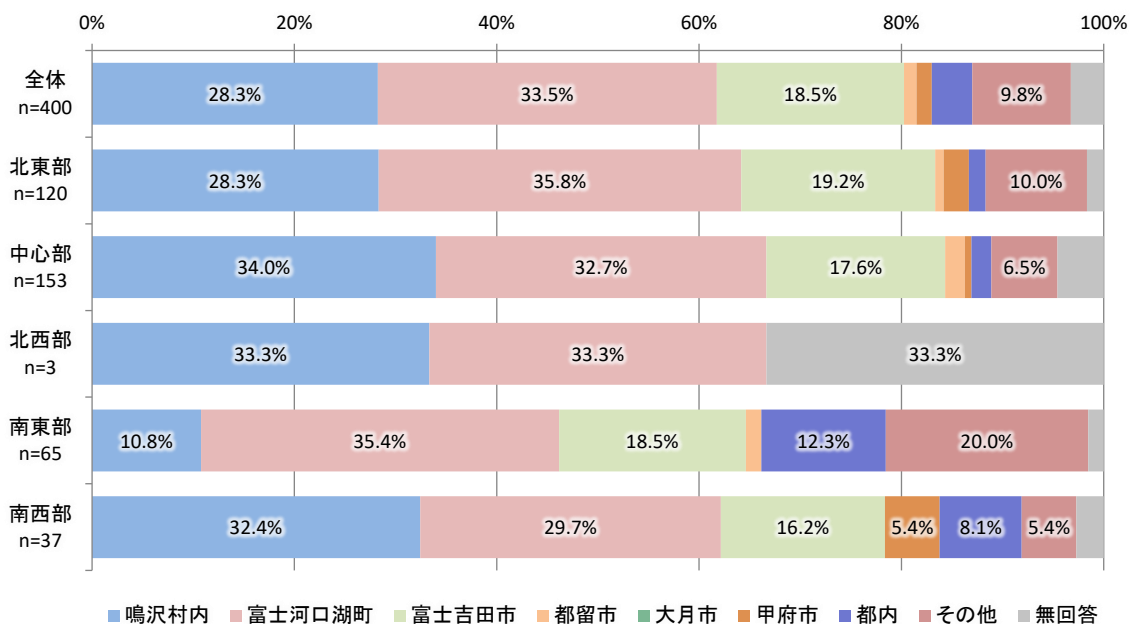


図 通勤先

表 通勤先

	通勤先									合計
	鳴沢村内	富士河口湖町	富士吉田市	都留市	大月市	甲府市	都内	その他	無回答	
全体 n=400	113	134	74	5	0	6	16	39	13	400
北東部 n=120	34	43	23	1	0	3	2	12	2	120
中心部 n=153	52	50	27	3	0	1	3	10	7	153
北西部 n=3	1	1	0	0	0	0	0	0	1	3
南東部 n=65	7	23	12	1	0	0	8	13	1	65
南西部 n=37	12	11	6	0	0	2	3	2	1	37

(3) 【問 3-3-1】 通勤の行きの時間帯

※【問 3-1】で「ほぼ毎日」、「週に3~4日」、「週に1~2日」、「月に数日」、「年に数日」を答えた人のみ

・通勤の行き時間帯では、「8時台」が38.0%（152人）と最も高く、次いで「7時台」が26.5%（106人）と続いている。

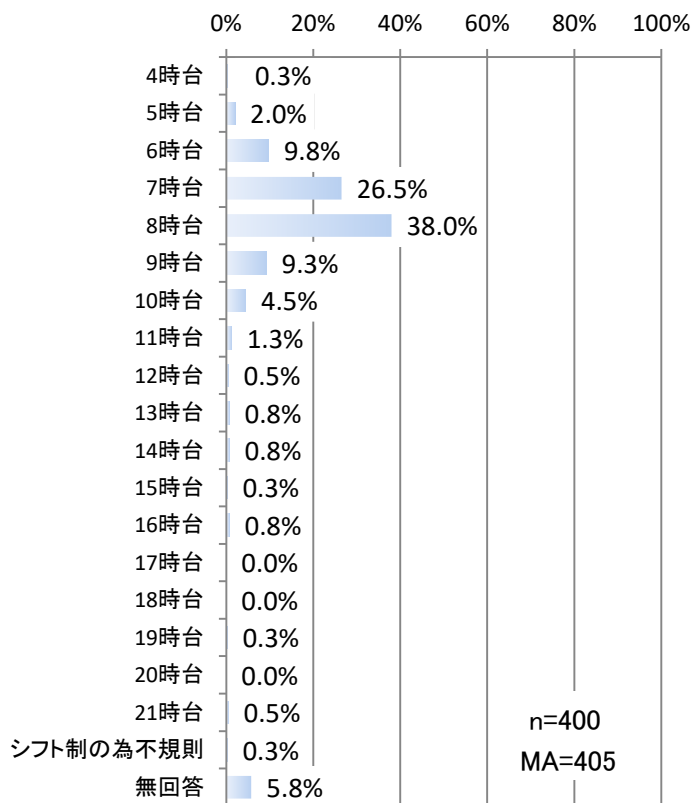


図 通勤の行き時間帯

表 通勤の行き時間帯

	回答数	割合
4時台	1	0.3%
5時台	8	2.0%
6時台	39	9.8%
7時台	106	26.5%
8時台	152	38.0%
9時台	37	9.3%
10時台	18	4.5%
11時台	5	1.3%
12時台	2	0.5%
13時台	3	0.8%
14時台	3	0.8%
15時台	1	0.3%
16時台	3	0.8%
17時台	0	0.0%
18時台	0	0.0%
19時台	1	0.3%
20時台	0	0.0%
21時台	2	0.5%
シフト制の為不規則	1	0.3%
無回答	23	5.8%
合計	405	101.3%

※複数回答

(4) 【問 3-3-2】 通勤の帰りの時間帯

※【問 3-1】で「ほぼ毎日」、「週に3~4日」、「週に1~2日」、「月に数日」、「年に数日」を答えた人のみ

・通勤の帰りの時間帯では、「17時台」が26.3%（105人）と最も高く、次いで「18時台」が21.0%（84人）と続いている。

表 通勤の帰りの時間帯

	回答数	割合
3時台	1	0.3%
4時台	0	0.0%
5時台	0	0.0%
6時台	0	0.0%
7時台	2	0.5%
8時台	1	0.3%
9時台	0	0.0%
10時台	3	0.8%
11時台	6	1.5%
12時台	9	2.3%
13時台	7	1.8%
14時台	9	2.3%
15時台	24	6.0%
16時台	36	9.0%
17時台	105	26.3%
18時台	84	21.0%
19時台	39	9.8%
20時台	23	5.8%
21時台	18	4.5%
22時台	3	0.8%
23時台	1	0.3%
24時台	1	0.3%
シフトの為バラバラ	1	0.3%
無回答	30	7.5%
合計	403	100.8%

※複数回答

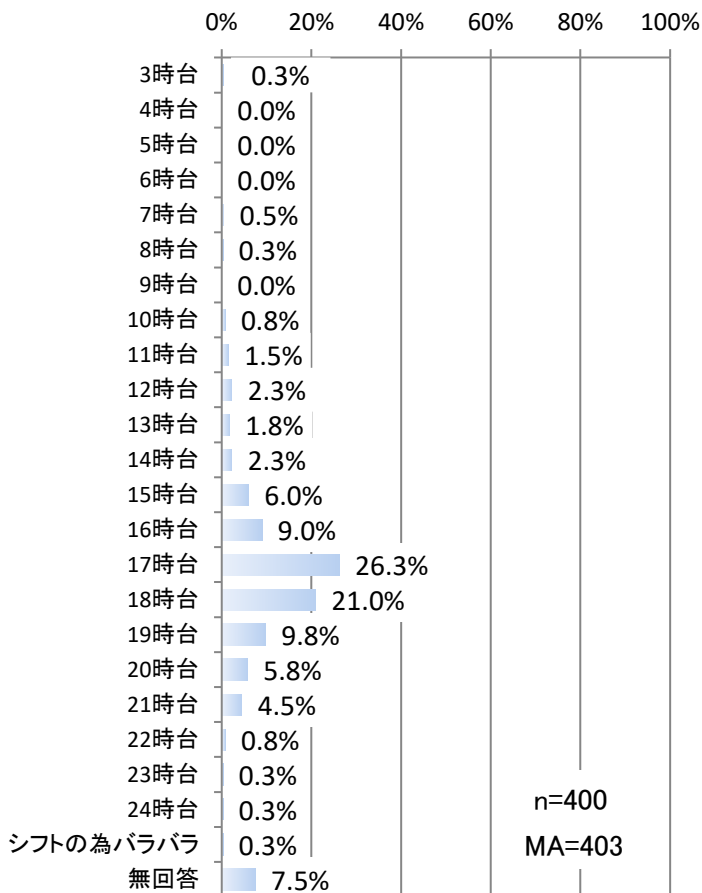


図 通勤の帰りの時間帯

(5) 【問 3-4】 通勤の交通手段

※【問 3-1】で「ほぼ毎日」、「週に3~4日」、「週に1~2日」、「月に数日」、「年に数日」を答えた人のみ

・通勤の交通手段では、「自動車（自分で運転）」が87.0%（348人）と最も高く、次いで「自動車（家族・知人等による送迎）」が6.3%（25人）と続いている。

表 通勤の交通手段

	通勤の交通手段											合計
	徒歩	自転車	原付・バイク	自動車 (自分で運転)	自動車 (家族・知人等 による送迎)	鉄道	路線バス	一般タクシー	企業送迎バス	その他	無回答	
全体 n=400	4.0%	3.3%	2.0%	87.0%	6.3%	2.5%	0.5%	0.3%	0.5%	1.5%	2.5%	110.3%
北東部 n=120	5.8%	5.8%	2.5%	82.5%	2.5%	1.7%	1.7%	0.0%	0.8%	2.5%	2.5%	108.3%
中心部 n=153	3.9%	2.6%	2.0%	88.2%	4.6%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	2.6%	105.2%
北西部 n=3	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
南東部 n=65	4.6%	1.5%	0.0%	87.7%	18.5%	7.7%	0.0%	1.5%	1.5%	1.5%	3.1%	127.7%
南西部 n=37	0.0%	0.0%	5.4%	97.3%	5.4%	5.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	113.5%

表 通勤の交通手段

	通勤の交通手段											合計
	徒歩	自転車	原付・バイク	自動車 (自分で運転)	自動車 (家族・知人等 による送迎)	鉄道	路線バス	一般タクシー	企業送迎バス	その他	無回答	
全体 n=400	16	13	8	348	25	10	2	1	2	6	10	441
北東部 n=120	7	7	3	99	3	2	2	0	1	3	3	130
中心部 n=153	6	4	3	135	7	1	0	0	0	1	4	161
北西部 n=3	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3
南東部 n=65	3	1	0	57	12	5	0	1	1	1	2	83
南西部 n=37	0	0	2	36	2	2	0	0	0	0	0	42

4-4 その他の外出状況

(1) 【問 4-1-1】買物・通院・通勤以外でよく外出する場所

・買物・通院・通勤以外でよく外出する場所では、「村外」が59.6%（439人）と最も高く、次いで「外出しない」が21.3%（157人）と続いている。

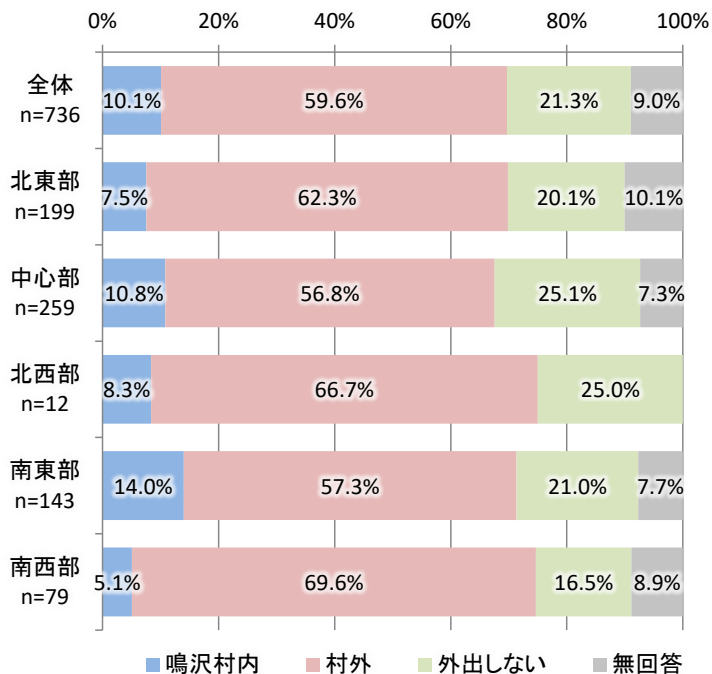


表 買物・通院・通勤以外でよく外出する場所

	買物・通院・通勤以外でよく外出する場所				合計
	鳴沢村内	村外	外出しない	無回答	
全体 n=736	74	439	157	66	736
北東部 n=199	15	124	40	20	199
中心部 n=259	28	147	65	19	259
北西部 n=12	1	8	3	0	12
南東部 n=143	20	82	30	11	143
南西部 n=79	4	55	13	7	79

図 買物・通院・通勤以外でよく外出する場所

(2) 【問 4-1-2】買物・通院・通勤以外でよく外出する施設名

※【問 4-1-1】で「鳴沢村内」、「村外」を答えた人のみ

・買物・通院・通勤以外でよく外出する施設名では、「イオンモール甲府昭和店」が5.7%（29人）と最も高く、次いで「いきやり温泉」が4.1%（21人）と続いている。

表 買物・通院・通勤以外でよく外出する施設名

施設名	回答数	割合
イオンモール甲府昭和	29	5.7%
いきやり温泉	21	4.1%
BELL	15	2.9%
イオンモール	14	2.7%
飲食店	14	2.7%
富士吉田市	11	2.1%
甲府市	9	1.8%
フォレットモール	8	1.6%
ゴルフ場	7	1.4%
実家	7	1.4%

※複数回答（回答者513名の上位10項）

(3) 【問 4-2】 外出の頻度

※ 【問 4-1-1】 で「鳴沢村内」、「村外」を答えた人のみ

・外出の頻度では、「月に数日」が34.5%（177人）と最も高く、次いで「週に1～2日」が27.1%（139人）と続いている。

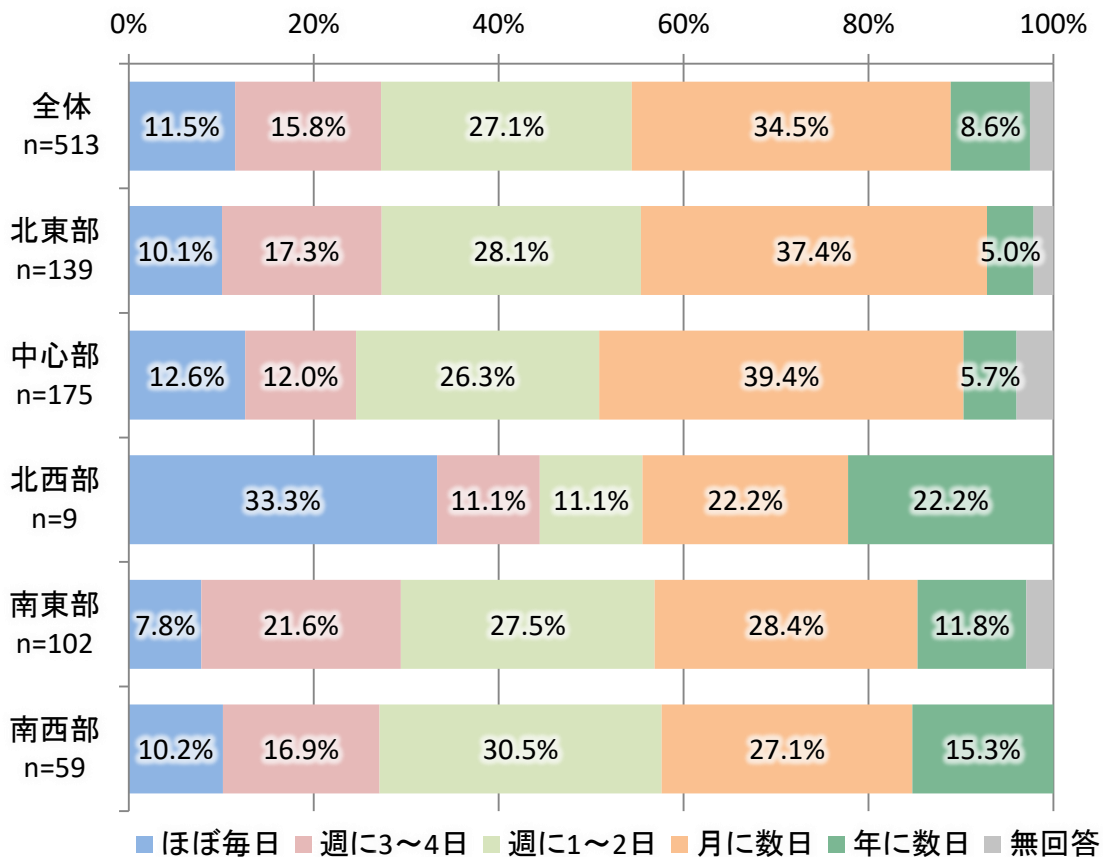


図 外出の頻度

表 外出の頻度

	外出の頻度						合計
	ほぼ毎日	週に3～4日	週に1～2日	月に数日	年に数日	無回答	
全体 n=513	59	81	139	177	44	13	513
北東部 n=139	14	24	39	52	7	3	139
中心部 n=175	22	21	46	69	10	7	175
北西部 n=9	3	1	1	2	2	0	9
南東部 n=102	8	22	28	29	12	3	102
南西部 n=59	6	10	18	16	9	0	59

(4) 【問 4-3-1】 外出の際の行きの時間帯

※【問 4-1-1】で「鳴沢村内」、「村外」を答えた人のみ

・外出の際の行きの時間帯では、「10時台」が28.1%（144人）と最も高く、次いで「9時台」が17.2%（88人）と続いている。

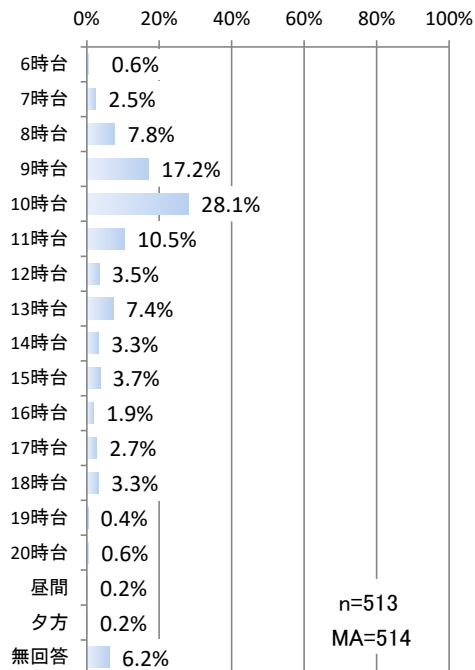


図 外出の際の行きの時間帯

表 外出の際の行きの時間帯

	回答数	割合
6時台	3	0.6%
7時台	13	2.5%
8時台	40	7.8%
9時台	88	17.2%
10時台	144	28.1%
11時台	54	10.5%
12時台	18	3.5%
13時台	38	7.4%
14時台	17	3.3%
15時台	19	3.7%
16時台	10	1.9%
17時台	14	2.7%
18時台	17	3.3%
19時台	2	0.4%
20時台	3	0.6%
昼間	1	0.2%
夕方	1	0.2%
無回答	32	6.2%
合計	514	100.2%

※複数回答

(5) 【問 4-3-2】 外出の際の帰りの時間帯

※【問 4-1-1】で「鳴沢村内」、「村外」を答えた人のみ

・外出の際の帰りの時間帯では、「16時台」が15.0%（77人）と最も高く、次いで「15時台」が13.1%（67人）と続いている。

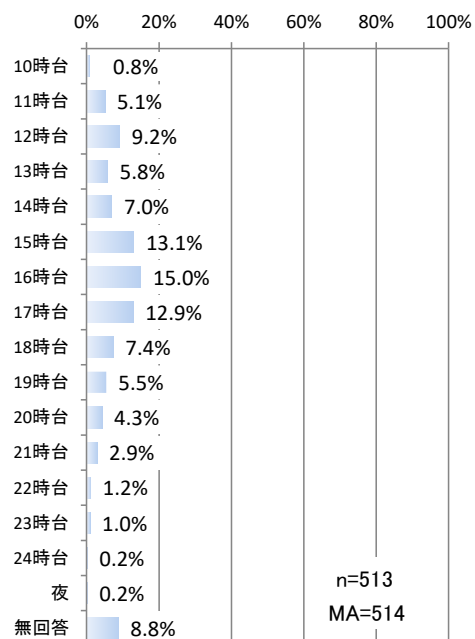


図 外出の際の帰りの時間帯

表 外出の際の帰りの時間帯

	回答数	割合
10時台	4	0.8%
11時台	26	5.1%
12時台	47	9.2%
13時台	30	5.8%
14時台	36	7.0%
15時台	67	13.1%
16時台	77	15.0%
17時台	66	12.9%
18時台	38	7.4%
19時台	28	5.5%
20時台	22	4.3%
21時台	15	2.9%
22時台	6	1.2%
23時台	5	1.0%
24時台	1	0.2%
夜	1	0.2%
無回答	45	8.8%
合計	514	100.2%

※複数回答

(6) 【問 4-4】 外出時の交通手段

※ 【問 4-1-1】 で「鳴沢村内」、「村外」を答えた人のみ

・外出時の交通手段では、「自動車（自分で運転）」が 85.2%（437 人）と最も高く、次いで「自動車（家族・知人等による送迎）」が 18.1%（93 人）と続いている。

表 外出時の交通手段

	外出時の交通手段										
	徒歩	自転車	原付・バイク	自動車 (自分で運転)	自動車 (家族・知人等 による送迎)	鉄道	路線バス	一般タクシー	その他	無回答	合計
全体 n=513	2.1%	1.6%	0.8%	85.2%	18.1%	2.3%	2.5%	1.2%	1.9%	1.0%	116.8%
北東部 n=139	0.7%	2.2%	1.4%	86.3%	17.3%	0.0%	2.9%	0.0%	0.7%	0.7%	112.2%
中心部 n=175	3.4%	0.6%	0.0%	86.9%	13.1%	1.7%	0.6%	0.0%	1.7%	2.3%	110.3%
北西部 n=9	11.1%	0.0%	0.0%	77.8%	22.2%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	122.2%
南東部 n=102	2.9%	2.0%	1.0%	85.3%	23.5%	5.9%	4.9%	3.9%	4.9%	0.0%	134.3%
南西部 n=59	0.0%	1.7%	1.7%	83.1%	22.0%	1.7%	1.7%	1.7%	1.7%	0.0%	115.3%

表 外出時の交通手段

	外出時の交通手段										
	徒歩	自転車	原付・バイク	自動車 (自分で運転)	自動車 (家族・知人等 による送迎)	鉄道	路線バス	一般タクシー	その他	無回答	合計
全体 n=513	11	8	4	437	93	12	13	6	10	5	599
北東部 n=139	1	3	2	120	24	0	4	0	1	1	156
中心部 n=175	6	1	0	152	23	3	1	0	3	4	193
北西部 n=9	1	0	0	7	2	0	1	0	0	0	11
南東部 n=102	3	2	1	87	24	6	5	4	5	0	137
南西部 n=59	0	1	1	49	13	1	1	1	1	0	68

4-5 世帯内で通学されている方における外出状況

(1) 【問 5-1】 世帯内で通学されている方の就学状況

- 世帯内で通学されている方の就学状況では、「小学校」が36.1%（79人）と最も高く、次いで「高等学校」が22.4%（49人）と続いている。

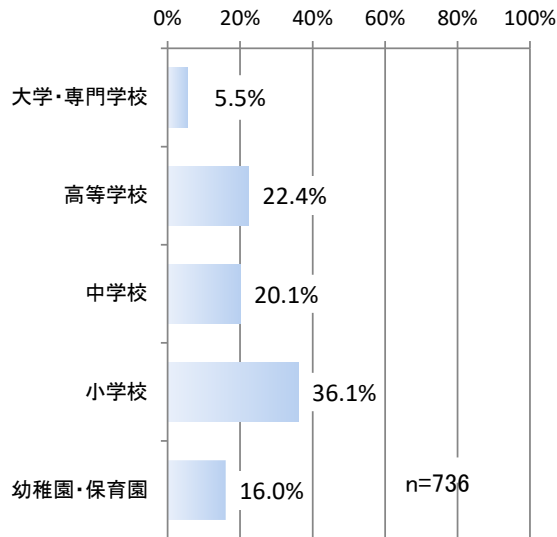


表 就学状況

	回答数	割合
大学・専門学校	12	5.5%
高等学校	49	22.4%
中学校	44	20.1%
小学校	79	36.1%
幼稚園・保育園	35	16.0%
合計	219	100.0%

図 就学状況

(2) 【問 5-2】 世帯内で通学されている方の通学先

- 世帯内で通学されている方の通学先では、「鳴沢村内」が45.8%（97人）と最も高く、次いで「富士河口湖町」が33.5%（71人）と続いている。

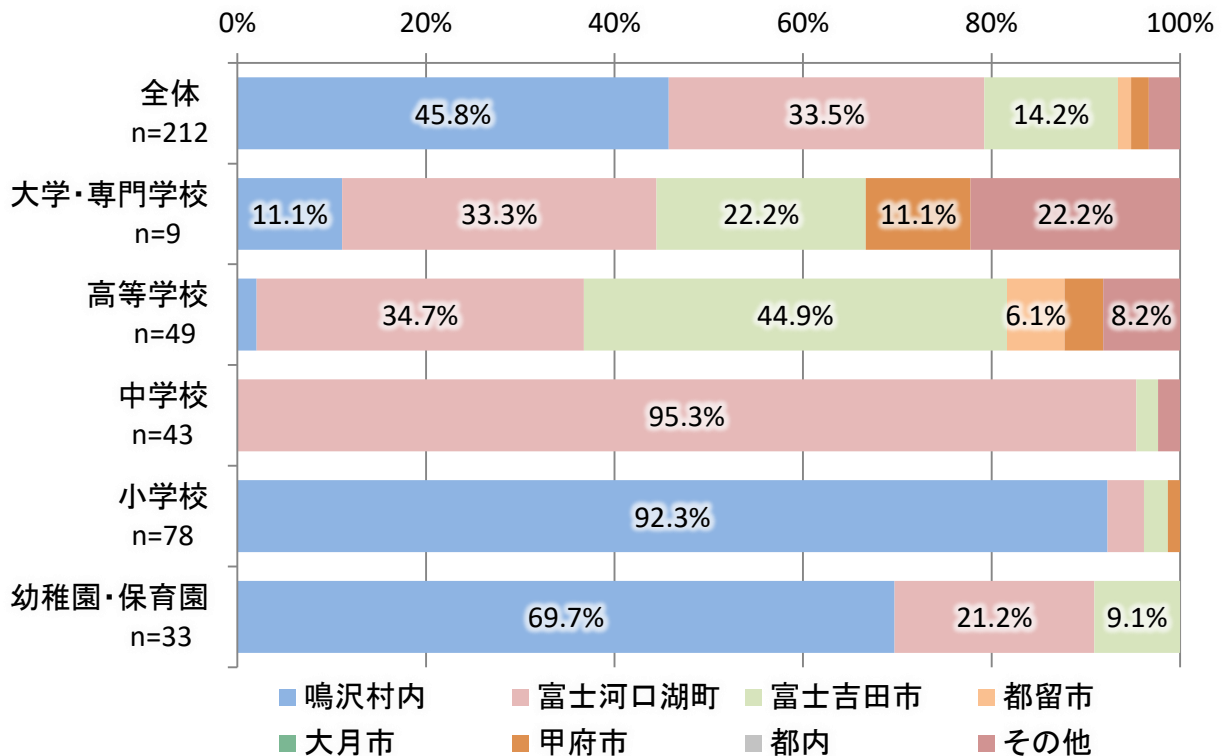


図 通学先

(3) 【問 5-3-1】世帯内で通学されている方が通学に出かける行きの時間帯

・世帯内で通学されている方が通学に出かける行きの時間帯では、「8 時台」が 50.0%（104 人）と最も高く、次いで「7 時台」が 38.9%（81 人）と続いている。

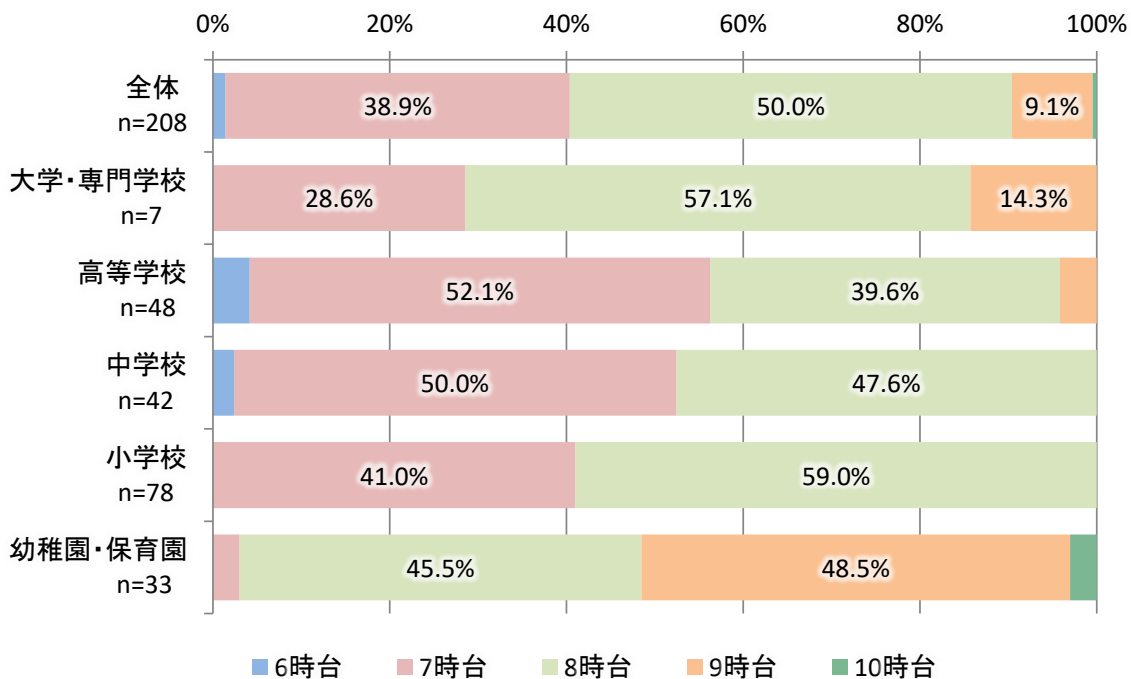


図 通学に出かける行きの時間帯

(4) 【問 5-3-2】世帯内で通学されている方が通学に出かける帰りの時間帯

・世帯内で通学されている方が通学に出かける帰りの時間帯では、「16 時台」が 38.0%（71 人）と最も高く、次いで「17 時台」が 21.9%（41 人）と続いている。

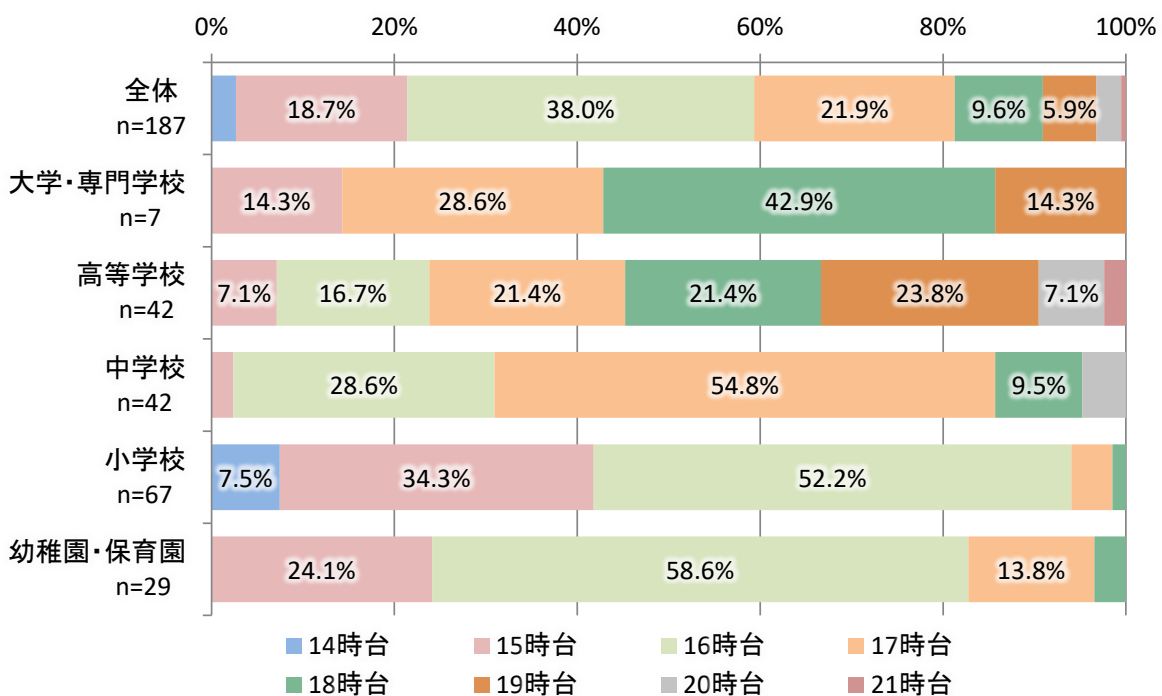


図 通学に出かける帰りの時間帯

(5) 【問 5-4】世帯内で通学されている方が通学先に電車で行く場合、何時頃に河口湖駅に到着する必要があるか

・世帯内で通学されている方が通学先に電車で行く場合、何時頃に河口湖駅に到着する必要があるかでは、「7時台」が73.1%（19人）と最も高く、次いで「8時台」が19.2%（5人）と続いている。

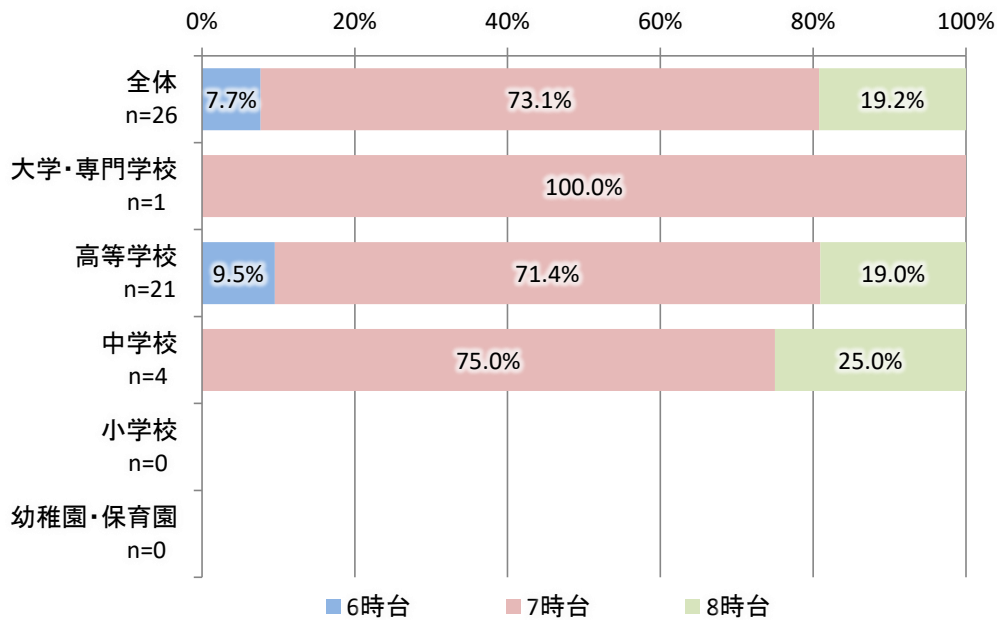


図 通学先に電車で行く場合、何時頃に河口湖駅に到着する必要があるか

(6) 【問 5-5】世帯内で通学されている方が通学に出かけるときの交通手段

・世帯内で通学されている方が通学に出かけるときの交通手段では、「自動車（家族・知人等による送迎）」が45.3%（96人）と最も高く、次いで「徒歩」が17.5%（37人）と続いている。

表 通学に出かけるときの交通手段

	通学に出かける時の交通手段										
	徒歩	自転車	原付・バイク	自動車 (自分で運転)	自動車 (家族・知人等 による送迎)	鉄道	路線バス	一般タクシー	その他	無回答	合計
全体 n=212	17.5%	2.4%	1.4%	15.6%	45.3%	7.5%	4.2%	0.0%	13.7%	14.6%	122.2%
大学・専門学校 n=9	0.0%	22.2%	11.1%	44.4%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	44.4%	144.4%
高等学校 n=49	6.1%	6.1%	4.1%	4.1%	73.5%	10.2%	10.2%	0.0%	0.0%	10.2%	124.5%
中学校 n=43	7.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.9%	4.7%	9.3%	0.0%	67.4%	4.7%	114.0%
小学校 n=78	37.2%	0.0%	0.0%	19.2%	47.4%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	12.8%	124.4%
幼稚園・保育園 n=33	6.1%	0.0%	0.0%	36.4%	36.4%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	30.3%	118.2%

表 通学に出かけるときの交通手段

	通学に出かける時の交通手段										
	徒歩	自転車	原付・バイク	自動車 (自分で運転)	自動車 (家族・知人等 による送迎)	鉄道	路線バス	一般タクシー	その他	無回答	合計
全体 n=212	37	5	3	33	96	16	9	0	29	31	259
大学・専門学校 n=9	0	2	1	4	2	0	0	0	0	4	13
高等学校 n=49	3	3	2	2	36	5	5	0	0	5	61
中学校 n=43	3	0	0	0	9	2	4	0	29	2	49
小学校 n=78	29	0	0	15	37	6	0	0	0	10	97
幼稚園・保育園 n=33	2	0	0	12	12	3	0	0	0	10	39

4-6 外出における困りごと

(1) 【問 6-1-1】 買い物における困りごと

※【問 1-1】で「ほぼ毎日」、「週に3~4日」、「週に1~2日」、「月に数日」、「年に数日」を答えた人のみ

・買い物における困りごとでは、「困ることはあまりない」が58.6%（410人）と最も高く、次いで「たまに困ることがある」が12.0%（84人）と続いている。

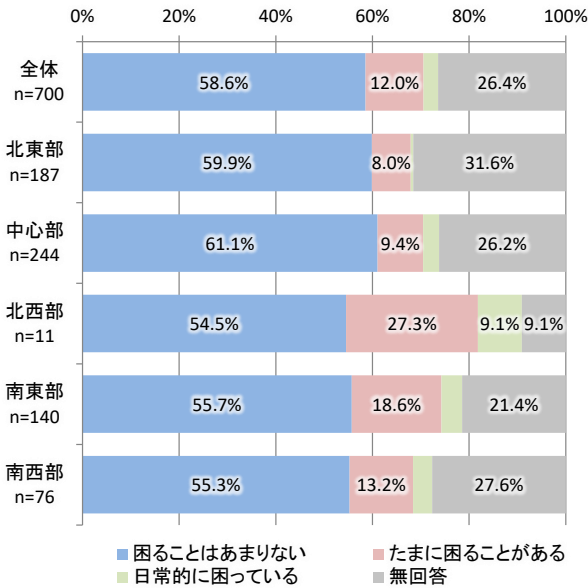


図 買い物における困りごと

表 買い物における困りごと

	買い物における困りごと				合計
	困ることはあまりない	たまに困ることがある	日常的に困っている	無回答	
全体 n=700	410	84	21	185	700
北東部 n=187	112	15	1	59	187
中心部 n=244	149	23	8	64	244
北西部 n=11	6	3	1	1	11
南東部 n=140	78	26	6	30	140
南西部 n=76	42	10	3	21	76

(2) 【問 6-1-2】 通院における困りごと

※【問 2-1】で「ほぼ毎日」、「週に3~4日」、「週に1~2日」、「月に数日」、「年に数日」を答えた人のみ

・通院における困りごとでは、「困ることはあまりない」が54.3%（319人）と最も高く、次いで「たまに困ることがある」が12.1%（71人）と続いている。

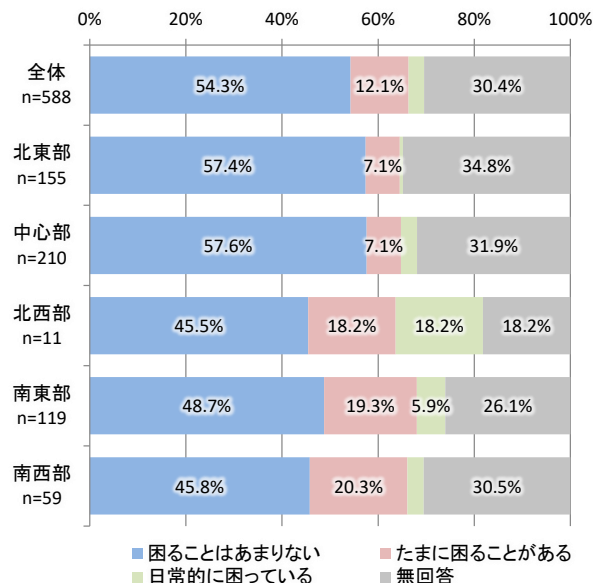


図 通院における困りごと

表 通院における困りごと

	通院における困りごと				合計
	困ることはあまりない	たまに困ることがある	日常的に困っている	無回答	
全体 n=588	319	71	19	179	588
北東部 n=155	89	11	1	54	155
中心部 n=210	121	15	7	67	210
北西部 n=11	5	2	2	2	11
南東部 n=119	58	23	7	31	119
南西部 n=59	27	12	2	18	59

(3) 【問 6-1-3】 通勤における困りごと

※【問 3-1】で「ほぼ毎日」、「週に3~4日」、「週に1~2日」、「月に数日」、「年に数日」を答えた人のみ

・通勤における困りごとでは、「困ることはあまりない」が51.3%（205人）と最も高く、次いで「たまに困ることがある」が9.8%（39人）と続いている。

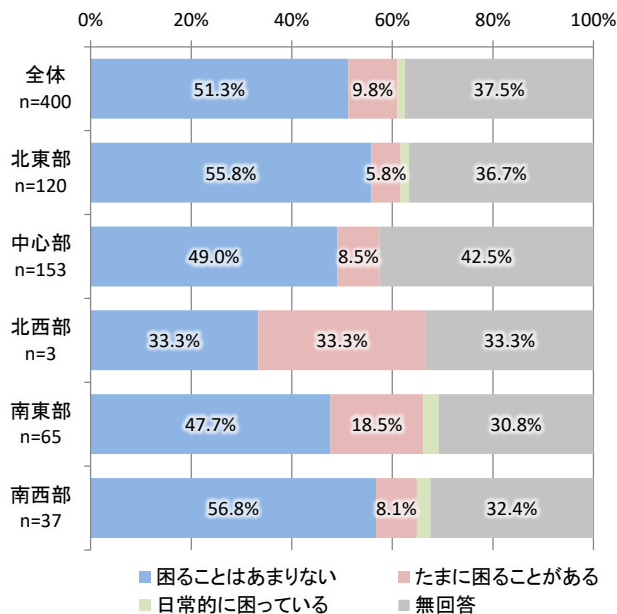


表 通勤における困りごと

	通勤における困りごと				合計
	困ることはあまりない	たまに困ることがある	日常的に困っている	無回答	
全体 n=400	205	39	6	150	400
北東部 n=120	67	7	2	44	120
中心部 n=153	75	13	0	65	153
北西部 n=3	1	1	0	1	3
南東部 n=65	31	12	2	20	65
南西部 n=37	21	3	1	12	37

図 通勤における困りごと

(4) 【問 6-2】 路線バスやタクシーがより便利になることで困りごとは改善されるか

※【問 6-1-1】 ~ 【問 6-1-3】で「たまに困ることがある」、「日常的に困っている」を答えた人のみ

・路線バスやタクシーがより便利になることで困りごとは改善されるかでは、「できると思う」が43.5%（64人）と最も高く、次いで「わからない」が26.5%（39人）と続いている。

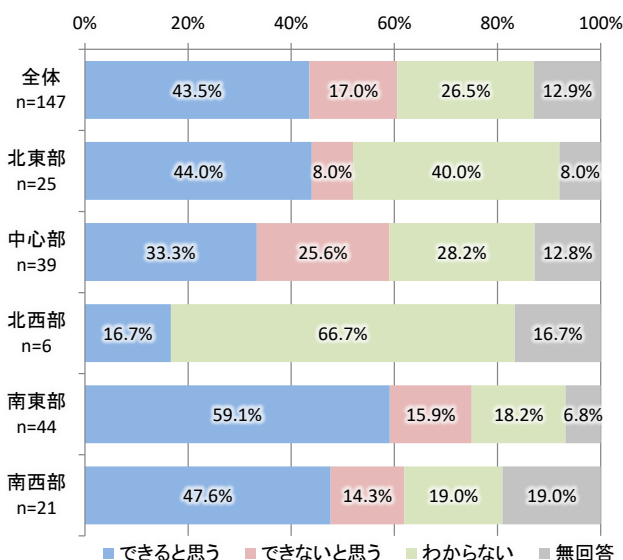


表 路線バスやタクシーがより便利になることで困りごとは改善されるか

	路線バスやタクシーがより便利になることで困りごとは改善されるか				合計
	できると思う	できないと思う	わからない	無回答	
全体 n=147	64	25	39	19	147
北東部 n=25	11	2	10	2	25
中心部 n=39	13	10	11	5	39
北西部 n=6	1	0	4	1	6
南東部 n=44	26	7	8	3	44
南西部 n=21	10	3	4	4	21

図 路線バスやタクシーがより便利になることで困りごとは改善されるか

(5) 【問 6-3】路線バスやタクシーでどこまで行きやすくなると、外出する際の困りごとが改善されるか

※【問 6-2】で「できると思う」を答えた人のみ

- 路線バスやタクシーでどこまで行きやすくなると、外出する際の困りごとが改善されるかでは、「河口湖駅」が 23.4%（15 人）と最も高く、次いで「病院」が 10.9%（7 人）と続いている。

表 路線バスやタクシーでどこまで行きやすくなると困りごとは改善されるか

	回答数	割合
河口湖駅	15	23.4%
病院	7	10.9%
BELL	6	9.4%
フォレストモール	5	7.8%
山梨赤十字病院	4	6.3%
富士吉田市	4	6.3%
マックスバリュ	3	4.7%
富士吉田	3	4.7%
役場	3	4.7%
郵便局	3	4.7%
いきやりの湯	2	3.1%
なるさわクリニック	2	3.1%
河口湖	2	3.1%
河口湖町	2	3.1%
大月駅	2	3.1%
道の駅	2	3.1%
富士吉田駅	2	3.1%
オギノ河口湖店	1	1.6%
コンビニ	1	1.6%
スーパー	1	1.6%
すみ歯科	1	1.6%
河口湖町図書館	1	1.6%
河口湖方面	1	1.6%
甲府市の病院受診	1	1.6%
紅葉台CVから河口湖駅方面まで。	1	1.6%
高校	1	1.6%
三島駅	1	1.6%
除雪(別荘地)定住者は多いです	1	1.6%
石和温泉駅	1	1.6%
雪が降った時に除雪の時間内で近場の駅までの移動	1	1.6%
買い物	1	1.6%
病院や駅等を通るコミュニティバスが運行されると便利だと思います	1	1.6%
富士宮市内←鳴沢村→富士吉田市内	1	1.6%
富士急ハイランド(バスターミナル)	1	1.6%
富士山駅	1	1.6%
別荘地内	1	1.6%
鳴沢	1	1.6%
無回答	15	23.4%
合計	102	159.4%

※複数回答

(6) 【問 6-4】路線バスやタクシーが便利になってほしい曜日

※【問 6-2】で「できると思う」を答えた人のみ

・路線バスやタクシーが便利になってほしい曜日では、「金曜日」が26.6%（17人）と最も高く、次いで「月曜日」と「水曜日」と「土曜日」が21.9%（14人）と続いている。

表 望まれる曜日

	望まれる曜日								合計
	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	無回答	
全体 n=64	21.9%	20.3%	21.9%	12.5%	26.6%	21.9%	18.8%	39.1%	182.8%
北東部 n=11	9.1%	18.2%	9.1%	18.2%	0.0%	0.0%	9.1%	45.5%	109.1%
中心部 n=13	23.1%	23.1%	23.1%	7.7%	46.2%	30.8%	30.8%	30.8%	215.4%
北西部 n=1	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	300.0%
南東部 n=26	23.1%	23.1%	26.9%	19.2%	30.8%	23.1%	15.4%	34.6%	196.2%
南西部 n=10	30.0%	10.0%	10.0%	0.0%	20.0%	20.0%	20.0%	60.0%	170.0%

表 望まれる曜日

	望まれる曜日								合計
	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	無回答	
全体 n=64	14	13	14	8	17	14	12	25	117
北東部 n=11	1	2	1	2	0	0	1	5	12
中心部 n=13	3	3	3	1	6	4	4	4	28
北西部 n=1	0	1	1	0	0	1	0	0	3
南東部 n=26	6	6	7	5	8	6	4	9	51
南西部 n=10	3	1	1	0	2	2	2	6	17

(7) 【問 6-5】 外出に困ることが多い時間帯

※ 【問 6-1-1】 ~ 【問 6-1-3】 で「たまに困ることがある」、「日常的に困っている」を答えた人のみ

・外出に困ることが多い時間帯では、「9時～12時頃」が25.9%（38人）と最も高く、次いで「6時～9時頃」が20.4%（30人）と続いている。

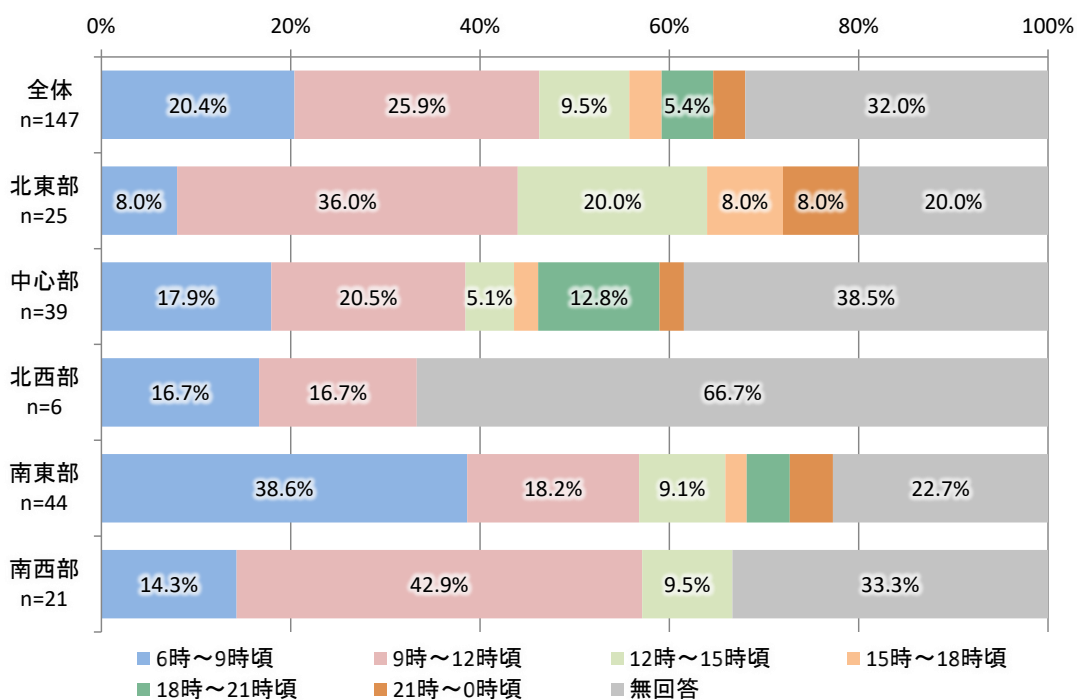


図 外出に困ることが多い時間帯

表 外出に困ることが多い時間帯

	外出に困ることが多い時間帯							合計
	6時～9時頃	9時～12時頃	12時～15時頃	15時～18時頃	18時～21時頃	21時～0時頃	無回答	
全体 n=147	30	38	14	5	8	5	47	147
北東部 n=25	2	9	5	2	0	2	5	25
中心部 n=39	7	8	2	1	5	1	15	39
北西部 n=6	1	1	0	0	0	0	4	6
南東部 n=44	17	8	4	1	2	2	10	44
南西部 n=21	3	9	2	0	0	0	7	21

4-7 鉄道の利用状況

(1) 【問 7-1】 鉄道の利用頻度

- 鉄道の利用頻度では、「全く利用しない」が70.5%（519人）と最も高く、次いで「年に数日」が15.8%（116人）と続いている。

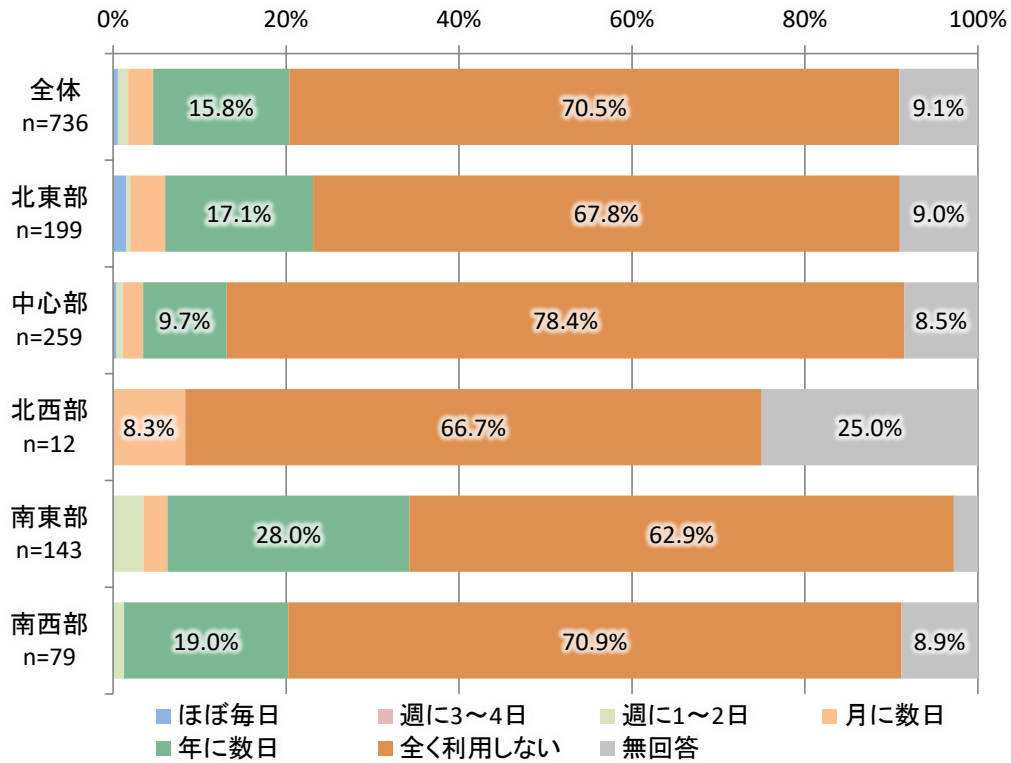


図 鉄道の利用頻度

表 鉄道の利用頻度

	鉄道の利用頻度							
	ほぼ毎日	週に3~4日	週に1~2日	月に数日	年に数日	全く利用しない	無回答	合計
全体 n=736	4	0	9	21	116	519	67	736
北東部 n=199	3	0	1	8	34	135	18	199
中心部 n=259	1	0	2	6	25	203	22	259
北西部 n=12	0	0	0	1	0	8	3	12
南東部 n=143	0	0	5	4	40	90	4	143
南西部 n=79	0	0	1	0	15	56	7	79

(2) 【問 7-2】 普段よく利用する鉄道駅

※【問 7-1】で「ほぼ毎日」、「週に3~4日」、「週に1~2日」、「月に数日」、「年に数日」を答えた人のみ

・普段よく利用する鉄道駅では、「河口湖駅」が59.3%（89人）と最も高く、次いで「大月」が16.7%（25人）と続いている。

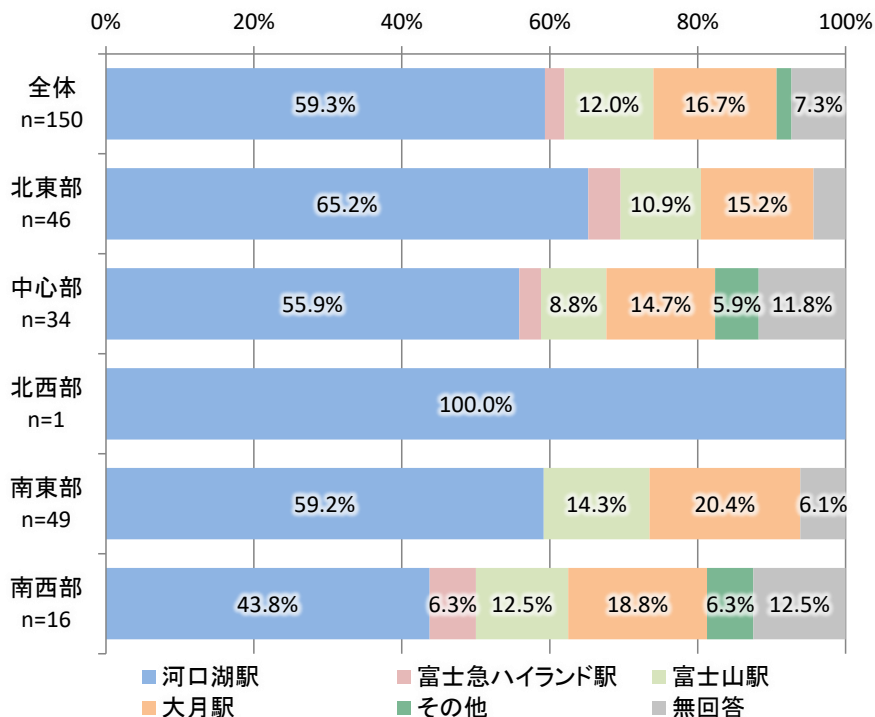


図 普段よく利用する鉄道駅

表 普段よく利用する鉄道駅

	普段よく利用する鉄道駅						合計
	河口湖駅	富士急ハイランド駅	富士山駅	大月駅	その他	無回答	
全体 n=150	89	4	18	25	3	11	150
北東部 n=46	30	2	5	7	0	2	46
中心部 n=34	19	1	3	5	2	4	34
北西部 n=1	1	0	0	0	0	0	1
南東部 n=49	29	0	7	10	0	3	49
南西部 n=16	7	1	2	3	1	2	16

(3) 【問 7-3-1】 鉄道利用時の最終目的地（自治体）

※【問 7-1】で「ほぼ毎日」、「週に3~4日」、「週に1~2日」、「月に数日」、「年に数日」を答えた人のみ

・鉄道利用時の最終目的地（自治体）では、「東京都区部」が26.0%（39人）と最も高く、次いで「東京都」が17.3%（26人）と続いている。

表 鉄道利用時の最終目的地（自治体）

	回答数	割合
東京都区部	39	26.0%
東京都	26	17.3%
大月市	10	6.7%
富士吉田市	10	6.7%
都留市	6	4.0%
横浜市	3	2.0%
富士河口湖町	2	1.3%
さいたま市大宮区	1	0.7%
首都圏	1	0.7%
昭和町	1	0.7%
神奈川県	1	0.7%
鳴沢村	1	0.7%
役場	1	0.7%

※複数回答（回答者 150 名の上位 10 項）

(4) 【問 7-3-2】 鉄道利用時の最終目的地（最寄り駅）

※【問 7-1】で「ほぼ毎日」、「週に 3~4 日」、「週に 1~2 日」、「月に数日」、「年に数日」を答えた人のみ

・鉄道利用時の最終目的地（最寄り駅）では、「新宿」が 25.3%（38 人）と最も高く、次いで「大月」が 7.3%（11 人）と続いている。

表 鉄道利用時の最終目的地（最寄り駅）

	回答数	割合
新宿	38	25.3%
大月	11	7.3%
東京	9	6.0%
富士山	7	4.7%
河口湖	3	2.0%
都留文化大学前	3	2.0%
月江寺	2	1.3%
渋谷	2	1.3%
吉祥寺	2	1.3%
八王子	2	1.3%

※複数回答（回答者 150 名の上位 10 項）

(5) 【問 7-3-3】 鉄道利用時の最終目的地（施設名）

※【問 7-1】で「ほぼ毎日」、「週に 3~4 日」、「週に 1~2 日」、「月に数日」、「年に数日」を答えた人のみ

・鉄道利用時の最終目的地（施設名）では、「新宿駅」が 3.3%（5 人）と最も高くなっている。

表 鉄道利用時の最終目的地（施設名）

	回答数	割合
新宿駅	5	3.3%
デパート	3	2.0%
東京	3	2.0%
会社	3	2.0%
病院	3	2.0%
イオン	2	1.3%
キュースタ	2	1.3%
高校	2	1.3%
自宅	2	1.3%
乗り替え	2	1.3%
新宿バスタ	2	1.3%
都留興譲館高校	2	1.3%
決まっていない	2	1.3%

※複数回答（回答者 150 名の上位 10 項）

(6) 【問 7-4】 鉄道利用時の外出目的

※【問 7-1】で「ほぼ毎日」、「週に3~4日」、「週に1~2日」、「月に数日」、「年に数日」を答えた人のみ

・鉄道利用時の外出目的では、「レジャー」が29.3%（44人）と最も高く、次いで「買い物（衣類や家電等）」が16.7%（25人）と続いている。

表 鉄道利用時の外出目的

	鉄道利用時の外出目的										
	通勤	通学	通院	買い物(日用品)	買い物 (衣類や家電等)	飲食	地域の集まり等	レジャー	その他	無回答	合計
全体 n=150	7.3%	3.3%	12.0%	8.0%	16.7%	9.3%	4.7%	29.3%	24.7%	24.7%	140.0%
北東部 n=46	4.3%	4.3%	13.0%	6.5%	17.4%	8.7%	4.3%	32.6%	15.2%	26.1%	132.6%
中心部 n=34	2.9%	5.9%	8.8%	5.9%	8.8%	2.9%	0.0%	32.4%	17.6%	35.3%	120.6%
北西部 n=1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	300.0%
南東部 n=49	14.3%	2.0%	10.2%	10.2%	24.5%	14.3%	6.1%	20.4%	32.7%	18.4%	153.1%
南西部 n=16	6.3%	0.0%	6.3%	6.3%	6.3%	6.3%	0.0%	37.5%	37.5%	18.8%	125.0%

表 鉄道利用時の外出目的

	鉄道利用時の外出目的										
	通勤	通学	通院	買い物(日用品)	買い物 (衣類や家電等)	飲食	地域の集まり等	レジャー	その他	無回答	合計
全体 n=150	11	5	18	12	25	14	7	44	37	37	210
北東部 n=46	2	2	6	3	8	4	2	15	7	12	61
中心部 n=34	1	2	3	2	3	1	0	11	6	12	41
北西部 n=1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	3
南東部 n=49	7	1	5	5	12	7	3	10	16	9	75
南西部 n=16	1	0	1	1	1	1	0	6	6	3	20

(7) 【問 7-5】 自宅から最も利用する駅までの主な交通手段

※【問 7-1】で「ほぼ毎日」、「週に3~4日」、「週に1~2日」、「月に数日」、「年に数日」を答えた人のみ

・自宅から最も利用する駅までの主な交通手段では、「自動車（自分で運転）」が57.3%（86人）と最も高く、次いで「自動車（家族・知人等による送迎）」が27.3%（41人）と続いている。

表 自宅から駅までの交通手段

	自宅から駅までの交通手段									
	徒歩	自転車	原付・バイク	自動車 (自分で運転)	自動車 (家族・知人等 による送迎)	路線バス	一般タクシー	その他	無回答	合計
全体 n=150	2.7%	1.3%	0.0%	57.3%	27.3%	10.0%	3.3%	6.7%	21.3%	130.0%
北東部 n=46	2.2%	0.0%	0.0%	45.7%	39.1%	10.9%	2.2%	2.2%	23.9%	126.1%
中心部 n=34	2.9%	5.9%	0.0%	50.0%	29.4%	14.7%	5.9%	0.0%	26.5%	135.3%
北西部 n=1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
南東部 n=49	0.0%	0.0%	0.0%	67.3%	24.5%	2.0%	4.1%	18.4%	16.3%	132.7%
南西部 n=16	0.0%	0.0%	0.0%	75.0%	6.3%	18.8%	0.0%	0.0%	18.8%	118.8%

表 自宅から駅までの交通手段

	自宅から駅までの交通手段									
	徒歩	自転車	原付・バイク	自動車 (自分で運転)	自動車 (家族・知人等 による送迎)	路線バス	一般タクシー	その他	無回答	合計
全体 n=150	4	2	0	86	41	15	5	10	32	195
北東部 n=46	1	0	0	21	18	5	1	1	11	58
中心部 n=34	1	2	0	17	10	5	2	0	9	46
北西部 n=1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
南東部 n=49	0	0	0	33	12	1	2	9	8	65
南西部 n=16	0	0	0	12	1	3	0	0	3	19

4-8 路線バスの利用状況

(1) 【問 8-1】 路線バスの利用頻度

- 路線バスの利用頻度では、「全く利用しない」が84.5%（622人）と最も高く、次いで「年に数日」が4.2%（31人）と続いている。

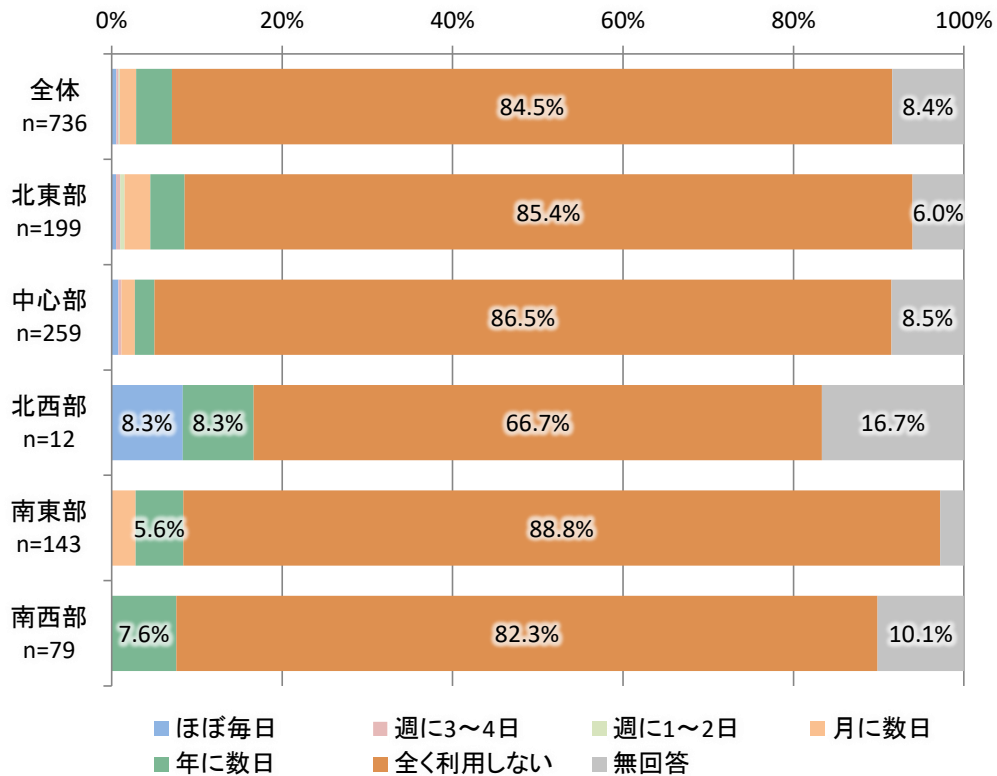


図 路線バスの利用頻度

表 路線バスの利用頻度

	路線バスの利用頻度							合計
	ほぼ毎日	週に3~4日	週に1~2日	月に数日	年に数日	全く利用しない	無回答	
全体 n=736	4	2	1	14	31	622	62	736
北東部 n=199	1	1	1	6	8	170	12	199
中心部 n=259	2	1	0	4	6	224	22	259
北西部 n=12	1	0	0	0	1	8	2	12
南東部 n=143	0	0	0	4	8	127	4	143
南西部 n=79	0	0	0	0	6	65	8	79

(2) 【問 8-2-1】最もよく利用する区間（乗車バス停）

※【問 8-1】で「ほぼ毎日」、「週に3〜4日」、「週に1〜2日」、「月に数日」、「年に数日」を答えた人のみ

表 最もよく利用する区間
（乗車バス停）

	回答数	割合
鳴沢	5	9.6%
一本木	5	9.6%
河口湖駅	5	9.6%
道の駅なるさわ	5	9.6%
駐在所前	3	5.8%
BELL	2	3.8%
富士線の休暇村	2	3.8%
堀之内	2	3.8%
大田和交差点東	2	3.8%
鳴沢小学校前	2	3.8%
パークヴィラ	1	1.9%
丸紅別荘地	1	1.9%
大田和駐在所	1	1.9%
富士スバル別荘地	1	1.9%
小学校前	1	1.9%
大田和東	1	1.9%
日赤病院	1	1.9%
富士桜別荘地	1	1.9%
鳴沢駐在所	1	1.9%
無回答	11	21.2%
合計	53	101.9%

表 最もよく利用する区間
（降車バス停）

	回答数	割合
河口湖駅	21	40.4%
BELL	3	5.8%
富士山駅	3	5.8%
大田和交差点東	3	5.8%
道の駅なるさわ	2	3.8%
鳴沢小学校前	2	3.8%
イオン	1	1.9%
マックスバリュー	1	1.9%
紅葉台入口	1	1.9%
西湖こうもり穴	1	1.9%
鳴沢	1	1.9%
セルバ	1	1.9%
フォレストモール	1	1.9%
京都駅	1	1.9%
山梨日赤	1	1.9%
大月駅	1	1.9%
鳴沢駐在所	1	1.9%
富士吉田	1	1.9%
無回答	9	17.3%
合計	55	105.8%

※複数回答

(3) 【問 8-3】路線バスの利用目的

※【問 8-1】で「ほぼ毎日」、「週に3〜4日」、「週に1〜2日」、「月に数日」、「年に数日」を答えた人のみ

・路線バスの利用目的では、「買い物（日用品）」が36.5%（19人）と最も高く、次いで「通院」と「買い物（衣類や家電等）」が30.8%（16人）と続いている。

表 路線バスの利用目的

	路線バスの利用目的										合計
	通勤	通学	通院	買い物(日用品)	買い物(衣類や家電等)	飲食	地域の集まり等	レジャー	その他	無回答	
全体 n=52	9.6%	7.7%	30.8%	36.5%	30.8%	7.7%	3.8%	17.3%	13.5%	3.8%	161.5%
北東部 n=17	17.6%	0.0%	35.3%	29.4%	47.1%	11.8%	0.0%	11.8%	5.9%	5.9%	164.7%
中心部 n=13	7.7%	30.8%	30.8%	30.8%	15.4%	0.0%	7.7%	30.8%	0.0%	0.0%	153.8%
北西部 n=2	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	250.0%
南東部 n=12	8.3%	0.0%	33.3%	66.7%	33.3%	8.3%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	158.3%
南西部 n=6	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	16.7%	33.3%	66.7%	0.0%	133.3%

表 路線バスの利用目的

	路線バスの利用目的										合計
	通勤	通学	通院	買い物(日用品)	買い物(衣類や家電等)	飲食	地域の集まり等	レジャー	その他	無回答	
全体 n=52	5	4	16	19	16	4	2	9	7	2	84
北東部 n=17	3	0	6	5	8	2	0	2	1	1	28
中心部 n=13	1	4	4	4	2	0	1	4	0	0	20
北西部 n=2	0	0	1	1	1	0	0	0	1	1	5
南東部 n=12	1	0	4	8	4	1	0	1	0	0	19
南西部 n=6	0	0	0	0	0	1	1	2	4	0	8

(4) 【問 8-4】 自宅から最も利用するバス停までの所要時間

※【問 8-1】で「ほぼ毎日」、「週に3~4日」、「週に1~2日」、「月に数日」、「年に数日」を答えた人のみ

・自宅から最も利用するバス停までの所要時間では、「徒歩 5 分未満」が 26.9% (14 人) と最も高く、次いで「徒歩 5~9 分」が 23.1% (12 人) と続いている。

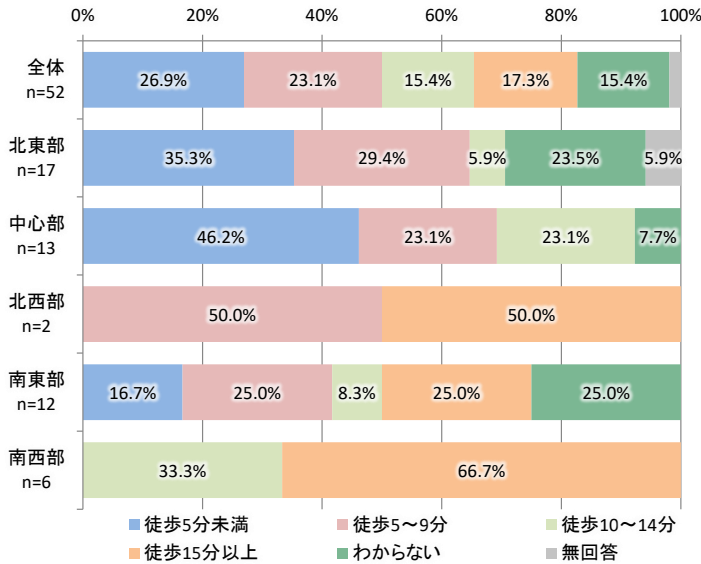


図 自宅からバス停までの所要時間

表 自宅からバス停までの所要時間

	自宅からバス停までの所要時間						合計
	徒歩 5分未満	徒歩 5~9分	徒歩 10~14分	徒歩 15分以上	わからない	無回答	
全体 n=52	14	12	8	9	8	1	52
北東部 n=17	6	5	1	0	4	1	17
中心部 n=13	6	3	3	0	1	0	13
北西部 n=2	0	1	0	1	0	0	2
南東部 n=12	2	3	1	3	3	0	12
南西部 n=6	0	0	2	4	0	0	6

(5) 【問 8-5】 最後にバスに乗った日

※【問 8-1】で「ほぼ毎日」、「週に3~4日」、「週に1~2日」、「月に数日」、「年に数日」を答えた人のみ

・最後にバスに乗った日では、「1 年以内」が 44.2% (23 人) と最も高く、次いで「1 週間以内」が 17.3% (9 人) と続いている。

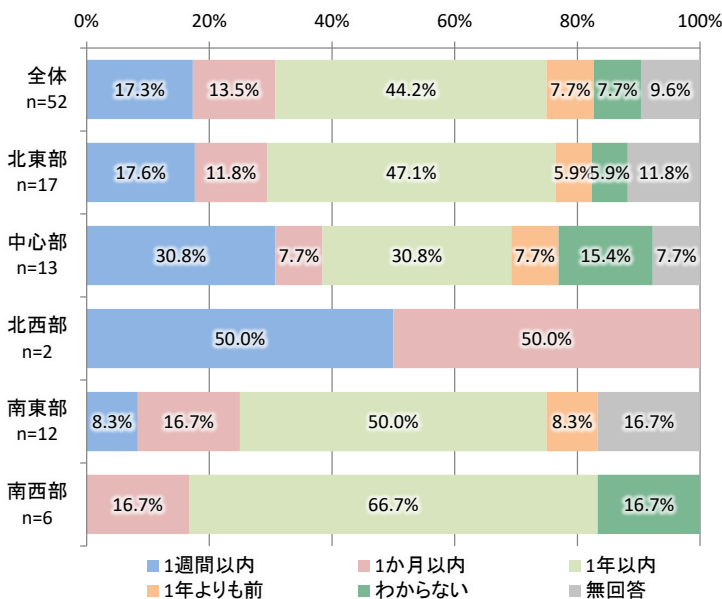


図 最後にバスに乗った日

表 最後にバスに乗った日

	最後にバスに乗った日						合計
	1週間以内	1か月以内	1年以内	1年よりも前	わからない	無回答	
全体 n=52	9	7	23	4	4	5	52
北東部 n=17	3	2	8	1	1	2	17
中心部 n=13	4	1	4	1	2	1	13
北西部 n=2	1	1	0	0	0	0	2
南東部 n=12	1	2	6	1	0	2	12
南西部 n=6	0	1	4	0	1	0	6

(6) 【問 8-6】路線バスの運行内容についての満足度

※【問 8-1】で「ほぼ毎日」、「週に3~4日」、「週に1~2日」、「月に数日」、「年に数日」を答えた人のみ

- 満足度が高い項目は、「自宅~バス停間の距離」「運賃設定、割引制度」「早朝時間帯の運行本数」である。
- 満足度が低い項目は、「最終便の時間」「日中時間帯の運行本数」「夕方以降の運行本数」である。

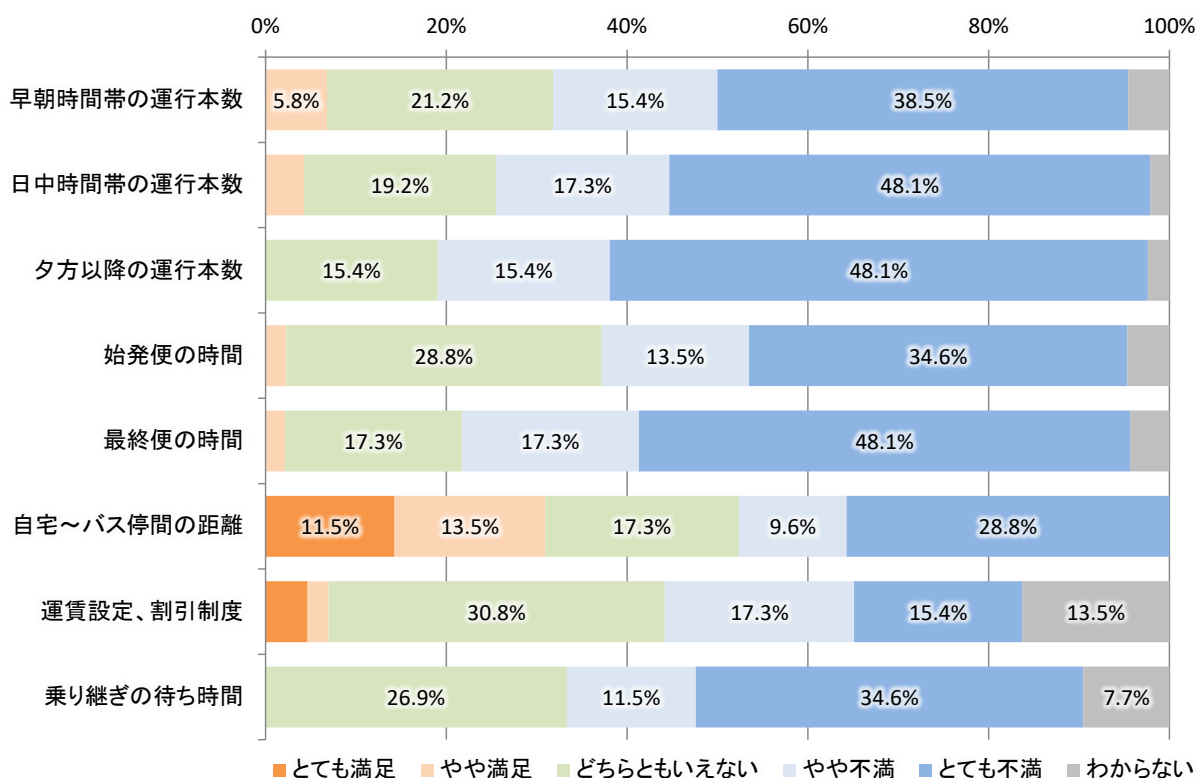


図 路線バスの運行内容についての満足度

4-9 タクシーの利用状況

(1) 【問 9-1】 タクシーの利用頻度

・タクシーの利用頻度では、「全く利用しない」が81.3%（598人）と最も高く、次いで「年に数日」が9.0%（66人）と続いている。

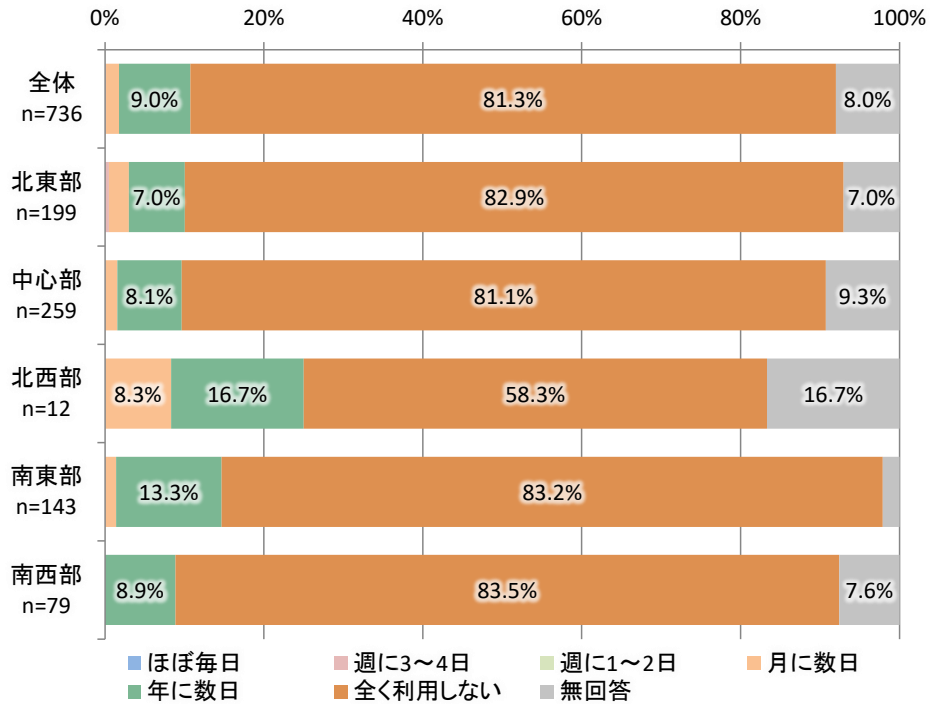


図 タクシーの利用頻度

表 タクシーの利用頻度

	タクシーの利用頻度							合計
	ほぼ毎日	週に3~4日	週に1~2日	月に数日	年に数日	全く利用しない	無回答	
全体 n=736	0	1	0	12	66	598	59	736
北東部 n=199	0	1	0	5	14	165	14	199
中心部 n=259	0	0	0	4	21	210	24	259
北西部 n=12	0	0	0	1	2	7	2	12
南東部 n=143	0	0	0	2	19	119	3	143
南西部 n=79	0	0	0	0	7	66	6	79

(2) 【問 9-2-1】 タクシーを最も利用する区間（乗車場所・降車場所）

※【問 9-1】で「ほぼ毎日」、「週に3~4日」、「週に1~2日」、「月に数日」、「年に数日」を答えた人のみ

- タクシーを最も利用する区間（乗車場所）では、「富士吉田市」が25.3%（20人）と最も高く、次いで「自宅」が16.5%（13人）と続いている。
- タクシーを最も利用する区間（降車場所）では、「自宅」が34.2%（27人）と最も高く、次いで「鳴沢村」が11.4%（9人）と続いている。

表 最も利用する区間（乗車場所）

	回答数	割合
富士吉田市	20	25.3%
自宅	13	16.5%
河口湖駅	6	7.6%
河口湖	4	5.1%
吉田	4	5.1%
病院	2	2.5%
鳴沢村	2	2.5%
ハイランド	1	1.3%
ローソン 鳴沢	1	1.3%
居酒屋の前	1	1.3%
近隣市町村の居酒屋	1	1.3%
村外	1	1.3%
道の駅なるさわ	1	1.3%
日赤病院	1	1.3%
飲み屋	1	1.3%
丸紅富士桜管理事務所	1	1.3%
京王第一次	1	1.3%
紅葉台センチュリービル	1	1.3%
紅葉台入口	1	1.3%
西裏	1	1.3%
富士吉田市立病院	1	1.3%
富士桜別荘地	1	1.3%
富士山駅	1	1.3%
鳴沢村センチュリヴィア内	1	1.3%
無回答	14	17.7%
合計	82	103.8%

表 最も利用する区間（降車場所）

	回答数	割合
自宅	27	34.2%
鳴沢村	9	11.4%
河口湖駅	8	10.1%
河口湖	3	3.8%
病院	2	2.5%
富士吉田市	2	2.5%
鳴沢村役場	2	2.5%
キヤノン	1	1.3%
クリニック小林	1	1.3%
ホテル	1	1.3%
京王2次	1	1.3%
赤十字	1	1.3%
大田和	1	1.3%
日赤	1	1.3%
さいとう眼科	1	1.3%
セブンイレブン	1	1.3%
一本木	1	1.3%
丸紅別荘地内	1	1.3%
市立病院	1	1.3%
村内	1	1.3%
富士山	1	1.3%
鳴沢村 境野	1	1.3%
鳴沢村 堀の内	1	1.3%
無回答	14	17.7%
合計	83	105.1%

※複数回答

(3) 【問 9-3】 タクシーの利用目的

※【問 9-1】で「ほぼ毎日」、「週に3~4日」、「週に1~2日」、「月に数日」、「年に数日」を答えた人のみ

・タクシーの利用目的では、「飲食」が38.0%（30人）と最も高く、次いで「通院」が20.3%（16人）と続いている。

表 タクシーの利用目的

	タクシーの利用目的										合計
	通勤	通学	通院	買い物(日用品)	買い物(衣類や家電等)	飲食	地域の集まり等	レジャー	その他	無回答	
全体 n=79	0.0%	0.0%	20.3%	5.1%	7.6%	38.0%	11.4%	8.9%	11.4%	22.8%	125.3%
北東部 n=20	0.0%	0.0%	15.0%	0.0%	5.0%	30.0%	10.0%	0.0%	10.0%	35.0%	105.0%
中心部 n=25	0.0%	0.0%	8.0%	8.0%	4.0%	52.0%	16.0%	12.0%	8.0%	24.0%	132.0%
北西部 n=3	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	100.0%
南東部 n=21	0.0%	0.0%	33.3%	9.5%	14.3%	28.6%	9.5%	19.0%	9.5%	19.0%	142.9%
南西部 n=7	0.0%	0.0%	28.6%	0.0%	14.3%	42.9%	14.3%	0.0%	14.3%	14.3%	128.6%

表 タクシーの利用目的

	タクシーの利用目的										合計
	通勤	通学	通院	買い物(日用品)	買い物(衣類や家電等)	飲食	地域の集まり等	レジャー	その他	無回答	
全体 n=79	0	0	16	4	6	30	9	7	9	18	99
北東部 n=20	0	0	3	0	1	6	2	0	2	7	21
中心部 n=25	0	0	2	2	1	13	4	3	2	6	33
北西部 n=3	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	3
南東部 n=21	0	0	7	2	3	6	2	4	2	4	30
南西部 n=7	0	0	2	0	1	3	1	0	1	1	9

(4) 【問 9-4-1】 タクシーをよく利用する時間帯

※【問 9-1】で「ほぼ毎日」、「週に3~4日」、「週に1~2日」、「月に数日」、「年に数日」を答えた人のみ

・タクシーをよく利用する時間帯では、「21時台」が11.4%（9人）と最も高く、次いで「9時台」が8.9%（7人）と続いている。

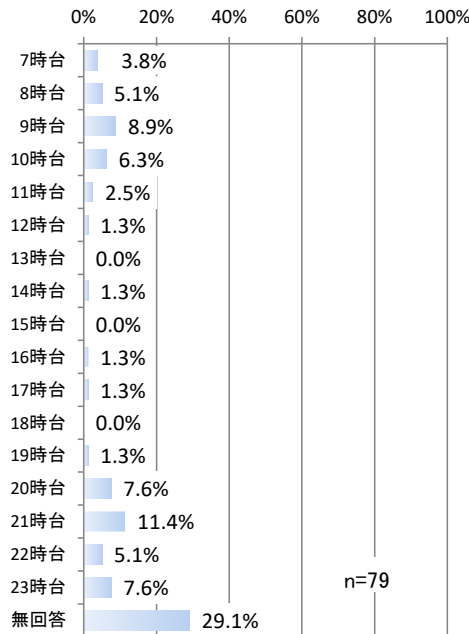


表 タクシーよく利用する時間帯

時間帯	回答数	割合
7時台	3	3.8%
8時台	4	5.1%
9時台	7	8.9%
10時台	5	6.3%
11時台	2	2.5%
12時台	1	1.3%
13時台	0	0.0%
14時台	1	1.3%
15時台	0	0.0%
16時台	1	1.3%
17時台	1	1.3%
18時台	0	0.0%
19時台	1	1.3%
20時台	6	7.6%
21時台	9	11.4%
22時台	4	5.1%
23時台	6	7.6%
24時台	5	6.3%
無回答	23	29.1%
合計	79	100.0%

図 タクシーよく利用する時間帯

(5) 【問 9-4-2】 予約してからタクシーが来るまでの時間

※【問 9-1】で「ほぼ毎日」、「週に3~4日」、「週に1~2日」、「月に数日」、「年に数日」を答えた人のみ

・予約してからタクシーが来るまでの時間では、「20~30分」が31.6%（25人）と最も高く、次いで「10~20分」が25.3%（20人）と続いている。

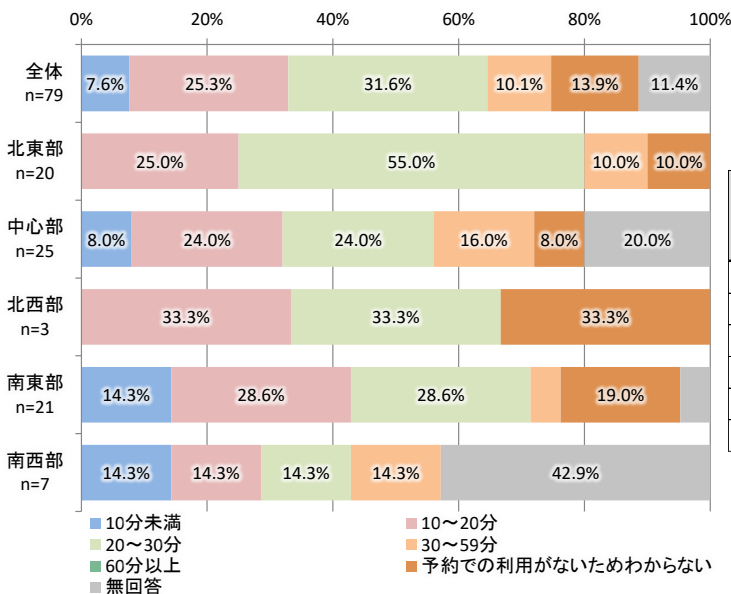


表 タクシーが来るまでの時間

	タクシーが来るまでの時間						無回答	合計
	10分未満	10~20分	20~30分	30~59分	60分以上	予約での利用がないためわからない		
全体 (n=79)	6	20	25	8	0	11	9	79
北東部 (n=20)	0	5	11	2	0	2	0	20
中心部 (n=25)	2	6	6	4	0	2	5	25
北西部 (n=3)	0	1	1	0	0	1	0	3
南東部 (n=21)	3	6	6	1	0	4	1	21
南西部 (n=7)	1	1	1	1	0	0	3	7

図 タクシーが来るまでの時間

(6) 【問 9-5】 タクシーの運行内容についての満足度

※【問 9-1】で「ほぼ毎日」、「週に3~4日」、「週に1~2日」、「月に数日」、「年に数日」を答えた人のみ

- 満足度が高い項目は、「予約のしやすさ」「つかまえやすさ」「夜間の運行台数」である。
- 満足度が低い項目は、「つかまえやすさ」「運賃設定」「割引制度」である。

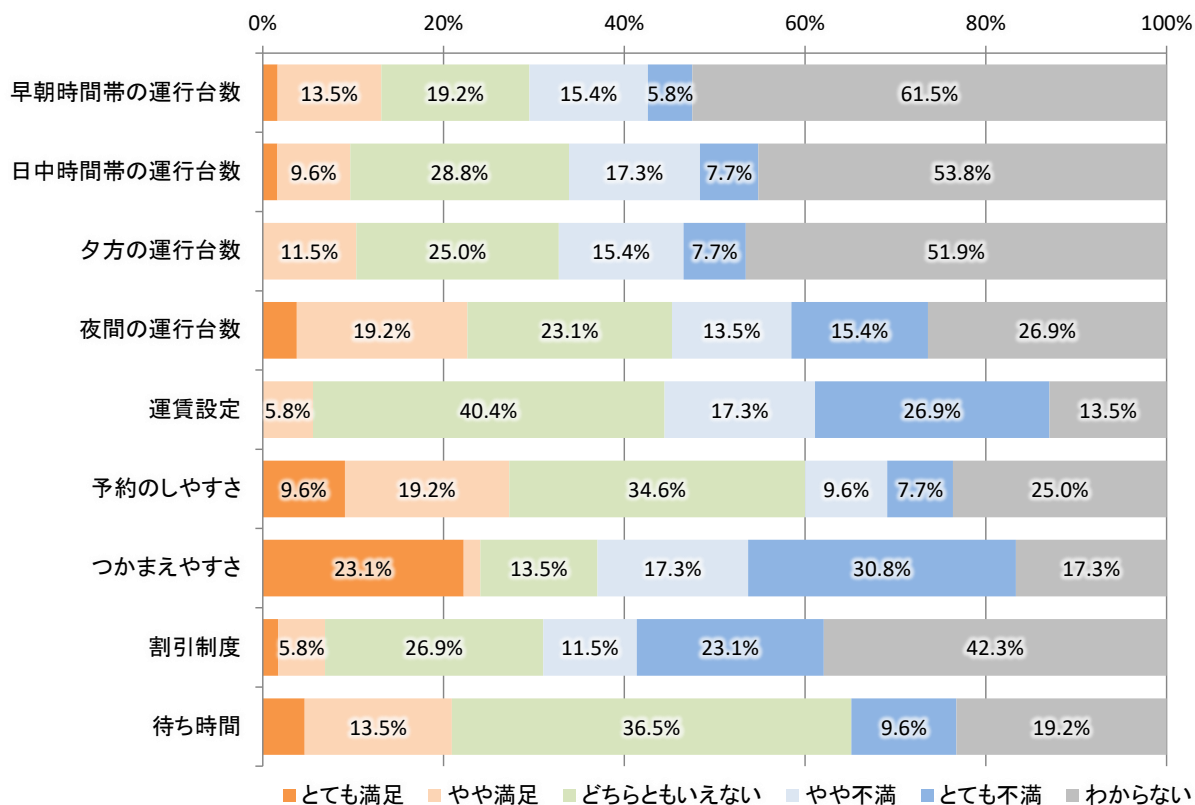


図 タクシーの運行内容についての満足度

4-10 公共交通全般について

(1) 【問 10-1】 鉄道・路線バス・タクシーについて十分に把握されていないもの

- ・鉄道・路線バス・タクシーについて十分に把握されていないものでは、「村内の路線バスのダイヤ」が64.4%（474人）と最も高く、次いで「村内の路線バスの運行ルート」が57.9%（426人）と続いている。

表 十分に把握されていないもの

	十分に把握されていないもの							合計
	村内の路線バスの運行ルート	村内の路線バスのダイヤ	路線バスの運賃の確認方法	路線バスの運行ルートやダイヤの調べ方	タクシーの配車・予約方法	タクシー会社の電話番号	無回答	
全体 n=736	57.9%	64.4%	42.3%	37.5%	31.3%	34.4%	23.4%	291.0%
北東部 n=199	52.8%	62.8%	39.2%	30.7%	29.1%	29.6%	22.6%	266.8%
中心部 n=259	51.4%	61.8%	40.5%	32.8%	28.2%	34.7%	28.2%	277.6%
北西部 n=12	50.0%	58.3%	41.7%	41.7%	25.0%	33.3%	33.3%	283.3%
南東部 n=143	75.5%	76.2%	49.7%	53.1%	37.1%	39.9%	11.9%	343.4%
南西部 n=79	72.2%	73.4%	49.4%	49.4%	46.8%	45.6%	13.9%	350.6%

表 十分に把握されていないもの

	十分に把握されていないもの							合計
	村内の路線バスの運行ルート	村内の路線バスのダイヤ	路線バスの運賃の確認方法	路線バスの運行ルートやダイヤの調べ方	タクシーの配車・予約方法	タクシー会社の電話番号	無回答	
全体 n=736	426	474	311	276	230	253	172	2142
北東部 n=199	105	125	78	61	58	59	45	531
中心部 n=259	133	160	105	85	73	90	73	719
北西部 n=12	6	7	5	5	3	4	4	34
南東部 n=143	108	109	71	76	53	57	17	491
南西部 n=79	57	58	39	39	37	36	11	277

(2) 【問 10-2】 一回のおでかけで複数の公共交通サービス乗り継ぎの有無

• 一回のおでかけで複数の公共交通サービス乗り継ぎの有無では、「ほとんどない」が53.4% (393人) と最も高く、次いで「たまにある」と「あまりない」が9.1% (67人) と続いている。

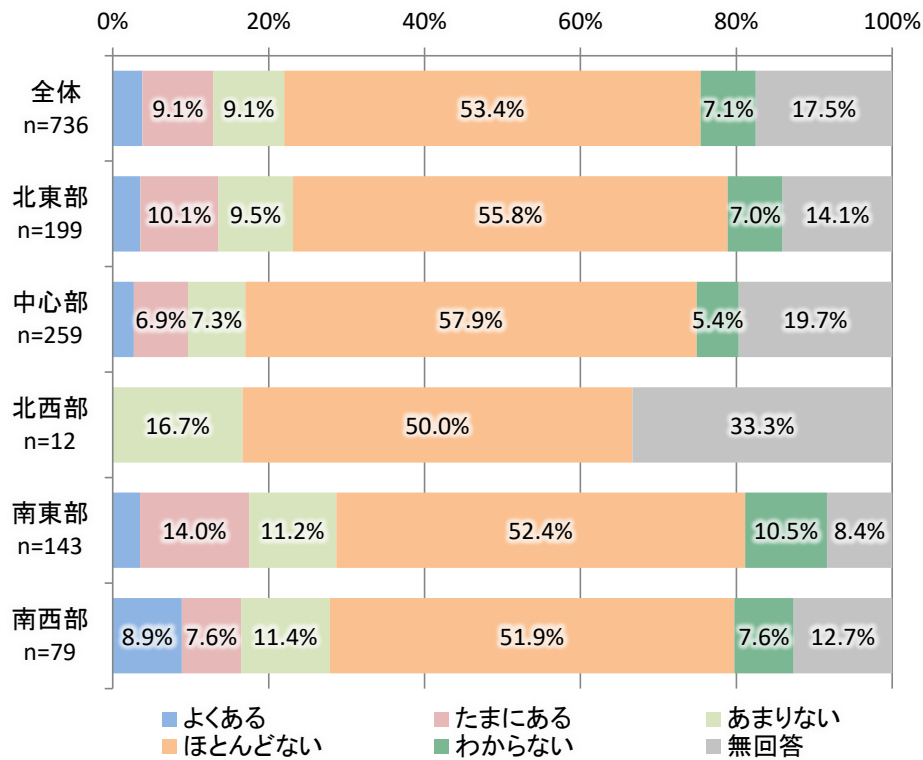


図 一回のおでかけでの複数交通サービス乗り継ぎの有無

表 一回のおでかけでの複数交通サービス乗り継ぎの有無

	一回のおでかけでの複数交通サービス乗り継ぎの有無						合計
	よくある	たまにある	あまりない	ほとんどない	わからない	無回答	
全体 n=736	28	67	67	393	52	129	736
北東部 n=199	7	20	19	111	14	28	199
中心部 n=259	7	18	19	150	14	51	259
北西部 n=12	0	0	2	6	0	4	12
南東部 n=143	5	20	16	75	15	12	143
南西部 n=79	7	6	9	41	6	10	79

(3) 【問 10-3】公共交通を乗り継ぐ場合に重視すること

・公共交通を乗り継ぐ場合に重視することでは、「早く目的地に到着できること」が47.8% (352人)と最も高く、次いで「運賃が高くないこと」が41.6% (306人)と続いている。

表 公共交通を乗り継ぐ場合に重視すること

	公共交通を乗り継ぐ場合に重視すること										
	早く目的地に到着できること	運賃が高くないこと	乗り継ぎ地点での待ち時間が短いこと	乗り継ぎ地点にベンチや上屋があり、暖かい場所ですること	乗り継ぎ地点の周辺に飲食店やコンビニ等があり、時間をつぶせること	案内(時刻表・路線図等)が充実しており、自分が乗り継ぐ公共交通がわかりやすいこと	スマホアプリやWEB上で、乗り継ぎ経路の検索がしやすいこと	乗り降りしやすい車両であること	その他	無回答	合計
全体 n=736	47.8%	41.6%	40.2%	13.0%	9.1%	23.4%	20.4%	8.2%	1.0%	18.8%	223.4%
北東部 n=199	47.2%	42.7%	40.2%	11.6%	9.5%	21.1%	15.1%	9.5%	1.0%	15.6%	213.6%
中心部 n=259	47.5%	45.6%	39.0%	14.7%	8.1%	25.1%	22.0%	10.4%	0.4%	18.5%	231.3%
北西部 n=12	16.7%	50.0%	33.3%	41.7%	16.7%	41.7%	16.7%	25.0%	0.0%	33.3%	275.0%
南東部 n=143	51.0%	38.5%	49.7%	11.9%	11.2%	25.9%	26.6%	3.5%	2.1%	13.3%	233.8%
南西部 n=79	57.0%	36.7%	38.0%	10.1%	11.4%	22.8%	26.6%	5.1%	1.3%	16.5%	225.3%

表 公共交通を乗り継ぐ場合に重視すること

	公共交通を乗り継ぐ場合に重視すること										
	早く目的地に到着できること	運賃が高くないこと	乗り継ぎ地点での待ち時間が短いこと	乗り継ぎ地点にベンチや上屋があり、暖かい場所ですること	乗り継ぎ地点の周辺に飲食店やコンビニ等があり、時間をつぶせること	案内(時刻表・路線図等)が充実しており、自分が乗り継ぐ公共交通がわかりやすいこと	スマホアプリやWEB上で、乗り継ぎ経路の検索がしやすいこと	乗り降りしやすい車両であること	その他	無回答	合計
全体 n=736	352	306	296	96	67	172	150	60	7	138	1644
北東部 n=199	94	85	80	23	19	42	30	19	2	31	425
中心部 n=259	123	118	101	38	21	65	57	27	1	48	599
北西部 n=12	2	6	4	5	2	5	2	3	0	4	33
南東部 n=143	73	55	71	17	16	37	38	5	3	19	334
南西部 n=79	45	29	30	8	9	18	21	4	1	13	178

(4) 【問 10-4】路線バス、一般タクシーが今より充実した場合の生活の変化

・路線バス、一般タクシーが今より充実した場合の生活の変化では、「鳴沢村に安心して暮らし続けることができる」が47.0% (346人)と最も高く、次いで「自家用車の運転頻度が減る」が34.0% (250人)と続いている。

表 路線バス、一般タクシーが今より充実した場合の生活の変化

	路線バス、一般タクシーが今より充実した場合の生活の変化										
	外出頻度が増える	自家用車の運転頻度が減る	家族や友人に送迎してもらおうが減る	家族や友人を送迎する頻度が減る	子どもの進路選択の幅が広がる	村内での買い物や通院が増える	村外へのお出かけが増える	鳴沢村に安心して暮らし続けることができる	その他	無回答	合計
全体 n=736	17.8%	34.0%	18.6%	15.1%	8.2%	5.8%	14.4%	47.0%	5.2%	20.1%	186.1%
北東部 n=199	17.1%	32.2%	18.1%	16.6%	9.0%	4.5%	12.6%	42.7%	6.5%	16.6%	175.9%
中心部 n=259	17.0%	31.3%	20.1%	13.9%	10.8%	3.5%	13.5%	44.8%	5.0%	21.6%	181.5%
北西部 n=12	16.7%	33.3%	33.3%	8.3%	0.0%	0.0%	16.7%	41.7%	0.0%	41.7%	191.7%
南東部 n=143	21.7%	43.4%	18.2%	14.7%	6.3%	10.5%	21.0%	59.4%	3.5%	12.6%	211.2%
南西部 n=79	16.5%	36.7%	19.0%	19.0%	2.5%	10.1%	12.7%	53.2%	6.3%	17.7%	193.7%

表 路線バス、一般タクシーが今より充実した場合の生活の変化

	路線バス、一般タクシーが今より充実した場合の生活の変化										
	外出頻度が増える	自家用車の運転頻度が減る	家族や友人に送迎してもらおうが減る	家族や友人を送迎する頻度が減る	子どもの進路選択の幅が広がる	村内での買い物や通院が増える	村外へのお出かけが増える	鳴沢村に安心して暮らし続けることができる	その他	無回答	合計
全体 n=736	131	250	137	111	60	43	106	346	38	148	1370
北東部 n=199	34	64	36	33	18	9	25	85	13	33	350
中心部 n=259	44	81	52	36	28	9	35	116	13	56	470
北西部 n=12	2	4	4	1	0	0	2	5	0	5	23
南東部 n=143	31	62	26	21	9	15	30	85	5	18	302
南西部 n=79	13	29	15	15	2	8	10	42	5	14	153

(5) 【問 10-5】地域協働型交通（村民がドライバーになり、他の村民を輸送するサービス）が導入された場合に、乗客として利用したいか

・地域協働型交通が導入された場合、乗客として利用したいかでは、「どちらとも言えない」が46.6%（343人）と最も高く、次いで「利用したい」が30.6%（225人）と続いている。

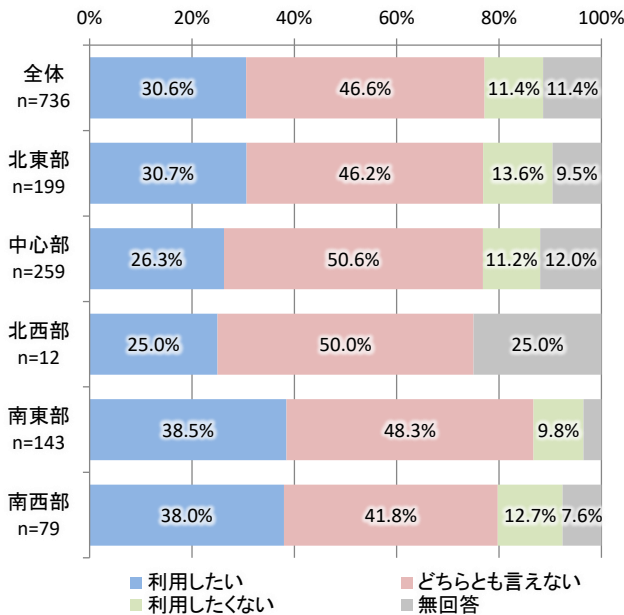


図 地域協働型交通が導入された場合、乗客として利用したいか

表 地域協働型交通が導入された場合、乗客として利用したいか

	地域協働型交通が導入された場合、乗客としての利用				合計
	利用したい	どちらとも言えない	利用したくない	無回答	
全体 (n=736)	225	343	84	84	736
北東部 (n=199)	61	92	27	19	199
中心部 (n=259)	68	131	29	31	259
北西部 (n=12)	3	6	0	3	12
南東部 (n=143)	55	69	14	5	143
南西部 (n=79)	30	33	10	6	79

(6) 【問 10-6】地域協働型交通を乗客として利用する際の想定される利用頻度

※【問 10-5】で「利用したい」を答えた人のみ

・地域協働型交通を乗客として利用する際の想定される利用頻度では、「月に数日」が32.0%（72人）と最も高く、次いで「週に1～2日」が28.4%（64人）と続いている。

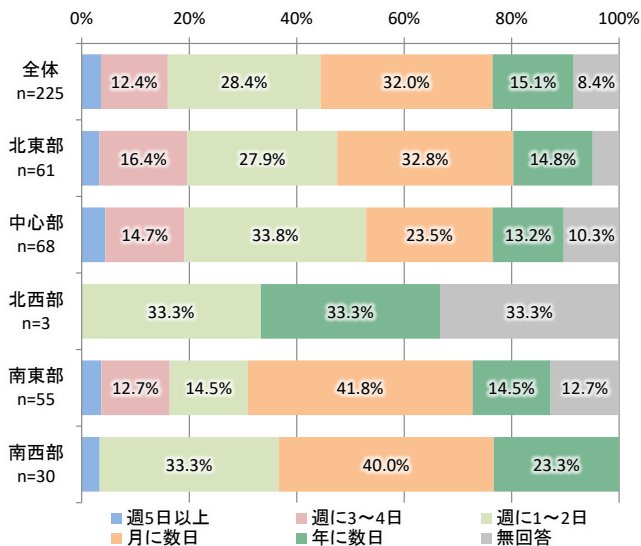


図 想定される利用頻度

表 想定される利用頻度

	想定される利用頻度						合計
	週5日以上	週に3～4日	週に1～2日	月に数日	年に数日	無回答	
全体 (n=225)	8	28	64	72	34	19	225
北東部 (n=61)	2	10	17	20	9	3	61
中心部 (n=68)	3	10	23	16	9	7	68
北西部 (n=3)	0	0	1	0	1	1	3
南東部 (n=55)	2	7	8	23	8	7	55
南西部 (n=30)	1	0	10	12	7	0	30

(7) 【問 10-7】地域協働型交通（村民がドライバーになり、他の村民を輸送するサービス）が導入された場合、ドライバーとして活動したいか

・地域協働型交通が導入された場合、ドライバーとして活動したいかでは、「活動したくない」が58.6%（431人）と最も高く、次いで「報酬があるなら活動したい」が20.1%（148人）と続いている。

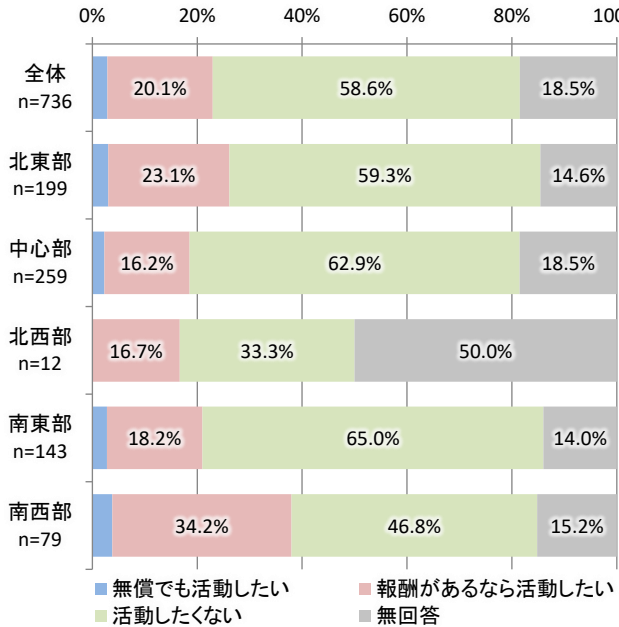


表 地域協働型交通が導入された場合、ドライバーとして活動したいか

	地域協働型交通が導入された場合、ドライバーとしての活動				合計
	無償でも活動したい	報酬があるなら活動したい	活動したくない	無回答	
全体 n=736	21	148	431	136	736
北東部 n=199	6	46	118	29	199
中心部 n=259	6	42	163	48	259
北西部 n=12	0	2	4	6	12
南東部 n=143	4	26	93	20	143
南西部 n=79	3	27	37	12	79

図 地域協働型交通が導入された場合、ドライバーとして活動したいか

(8) 【問 10-8】利用できるようになると嬉しい新しい公共交通サービス

・利用できるようになると嬉しい新しい公共交通サービスでは、「アプリ等で予約して、乗車できる交通サービス」が40.9%（301人）と最も高く、次いで「自動運転バスや自動運転タクシー」が26.8%（197人）と続いている。

表 利用できるようになると嬉しい新しい公共交通サービス

	利用できるようになると嬉しい新しい公共交通サービス								無回答	合計
	アプリ等で予約して、乗車できる交通サービス	一人乗り小型車両をレンタルできるサービス（※普通免許が必要）	短距離移動に最適な電動自転車のシェアリングサービス	公共施設や商業施設等で電動車をレンタルできるサービス	ICカード等を活用した乗り継ぎ割引サービス	スマートフォンでバス・タクシー等の現在位置や到着時刻を検索できるサービス	スマートフォンでバス・タクシー等の現在位置や到着時刻を検索できるサービス	低速の小型電動車両で住宅地内等をきめ細かく運行するバスサービス		
全体 n=736	40.9%	12.0%	6.5%	3.9%	6.4%	23.8%	25.1%	26.8%	24.5%	169.8%
北東部 n=199	40.2%	10.1%	5.5%	6.0%	7.5%	24.1%	24.1%	25.1%	22.6%	165.3%
中心部 n=259	35.5%	13.5%	7.7%	3.5%	4.6%	22.4%	23.2%	26.3%	25.9%	162.5%
北西部 n=12	33.3%	25.0%	16.7%	8.3%	0.0%	25.0%	25.0%	25.0%	41.7%	200.0%
南東部 n=143	58.0%	10.5%	4.2%	3.5%	9.1%	29.4%	31.5%	32.9%	15.4%	194.4%
南西部 n=79	41.8%	15.2%	8.9%	1.3%	5.1%	24.1%	25.3%	27.8%	22.8%	172.2%

表 利用できるようになると嬉しい新しい公共交通サービス

	利用できるようになると嬉しい新しい公共交通サービス								無回答	合計
	アプリ等で予約して、乗車できる交通サービス	一人乗り小型車両をレンタルできるサービス（※普通免許が必要）	短距離移動に最適な電動自転車のシェアリングサービス	公共施設や商業施設等で電動車をレンタルできるサービス	ICカード等を活用した乗り継ぎ割引サービス	スマートフォンでバス・タクシー等の現在位置や到着時刻を検索できるサービス	スマートフォンでバス・タクシー等の現在位置や到着時刻を検索できるサービス	低速の小型電動車両で住宅地内等をきめ細かく運行するバスサービス		
全体 n=736	301	88	48	29	47	175	185	197	180	1250
北東部 n=199	80	20	11	12	15	48	48	50	45	329
中心部 n=259	92	35	20	9	12	58	60	68	67	421
北西部 n=12	4	3	2	1	0	3	3	3	5	24
南東部 n=143	83	15	6	5	13	42	45	47	22	278
南西部 n=79	33	12	7	1	4	19	20	22	18	136

4-1-1 回答者の属性

(1) 【問 11-1】 性別

・性別では、「男性」が55.7%（410人）と最も高く、次いで「女性」が38.6%（284人）と続いている。

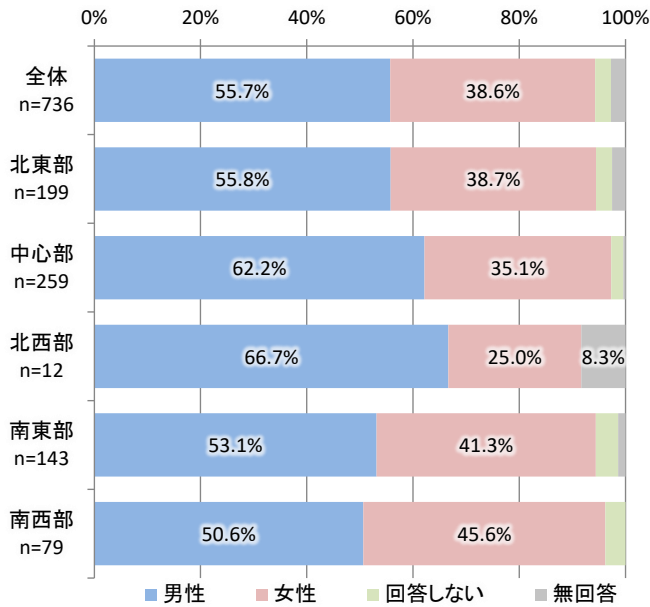


図 性別

表 性別

	性別				合計
	男性	女性	回答しない	無回答	
全体 n=736	410	284	22	20	736
北東部 n=199	111	77	6	5	199
中心部 n=259	161	91	6	1	259
北西部 n=12	8	3	0	1	12
南東部 n=143	76	59	6	2	143
南西部 n=79	40	36	3	0	79

(2) 【問 11-2】 年齢

・年齢では、「50歳代」が16.2%（119人）と最も高く、次いで「80歳以上」が16.0%（118人）と続いている。

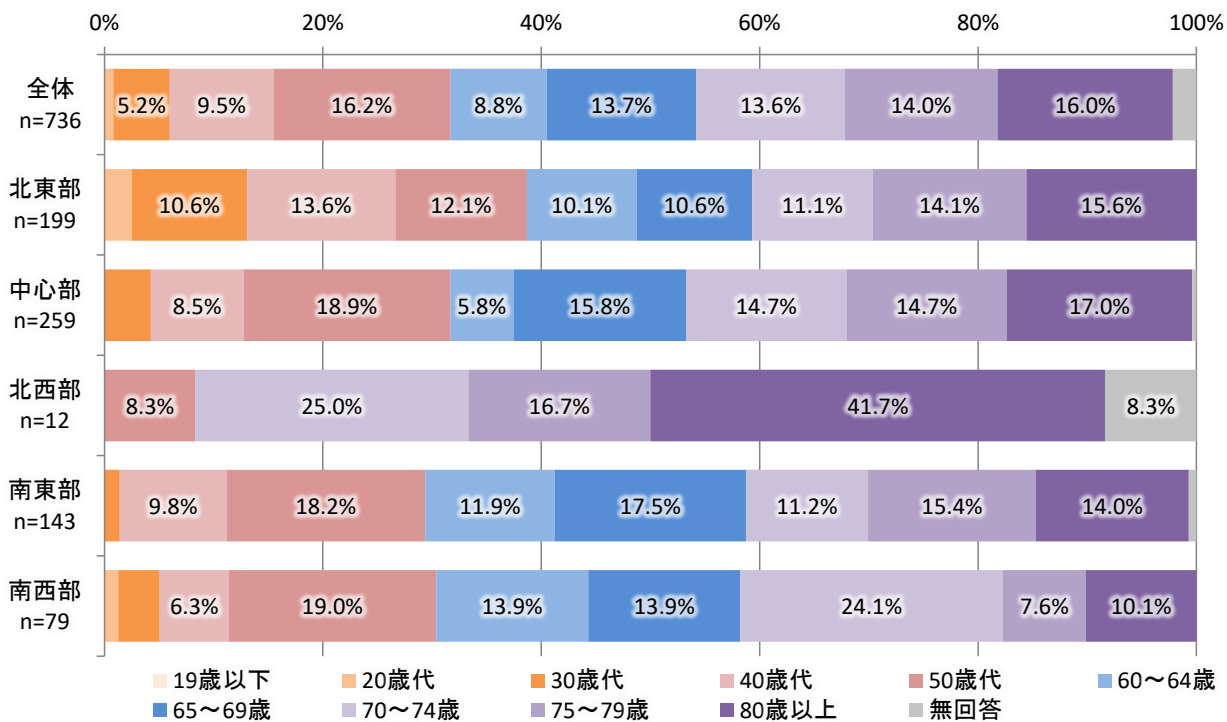


図 年齢

表 年齢

	年齢											合計
	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60~64歳	65~69歳	70~74歳	75~79歳	80歳以上	無回答	
全体 n=736	0	6	38	70	119	65	101	100	103	118	16	736
北東部 n=199	0	5	21	27	24	20	21	22	28	31	0	199
中心部 n=259	0	0	11	22	49	15	41	38	38	44	1	259
北西部 n=12	0	0	0	0	1	0	0	3	2	5	1	12
南東部 n=143	0	0	2	14	26	17	25	16	22	20	1	143
南西部 n=79	0	1	3	5	15	11	11	19	6	8	0	79

(3) 【問 11-3】 職業

・職業では、「無職（年金生活含む）」が32.5%（239人）と最も高く、次いで「会社員・公務員・団体職員」が27.0%（199人）と続いている。

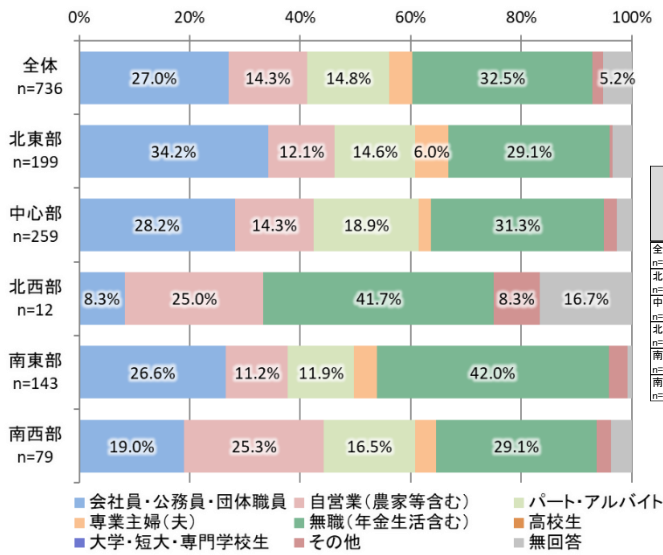


図 職業

表 職業

	職業									
	会社員・公務員・団体職員	自営業(農家等含む)	パート・アルバイト	専業主婦(夫)	無職(年金生活含む)	高校生	大学・短大・専門学校生	その他	無回答	合計
全体 n=736	199	105	109	31	239	0	0	15	38	736
北東部 n=199	68	24	29	12	58	0	0	1	7	199
中心部 n=259	73	37	49	6	81	0	0	6	7	259
北西部 n=12	1	3	0	0	5	0	0	1	2	12
南東部 n=143	38	16	17	6	60	0	0	5	1	143
南西部 n=79	15	20	13	3	23	0	0	2	3	79

(4) 【問 11-4】 居住地域

居住地域では、「中心部」が35.2%（259人）と最も高く、次いで「北東部」が27.0%（199人）と続いている。

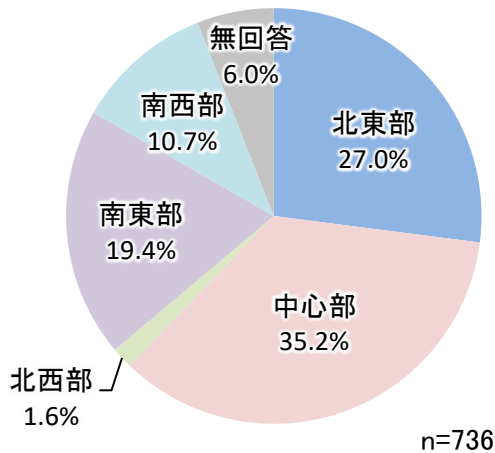


図 居住地域

表 居住地域

	回答数	割合
北東部	199	27.0%
中心部	259	35.2%
北西部	12	1.6%
南東部	143	19.4%
南西部	79	10.7%
無回答	44	6.0%
合計	736	100.0%

(5) 【問 11-5】世帯人数

・世帯人数では、「2人」が39.1%（288人）と最も高く、次いで「3人以上」が35.9%（264人）と続いている。

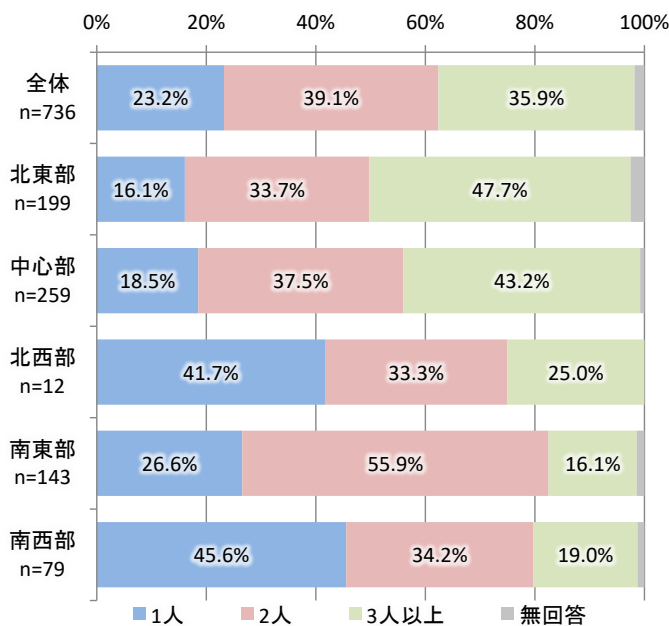


表 世帯人数

	世帯人数				
	1人	2人	3人以上	無回答	合計
全体 n=736	171	288	264	13	736
北東部 n=199	32	67	95	5	199
中心部 n=259	48	97	112	2	259
北西部 n=12	5	4	3	0	12
南東部 n=143	38	80	23	2	143
南西部 n=79	36	27	15	1	79

図 世帯人数

(6) 【問 11-6】普段、行政情報を得る際の媒体

・普段、行政情報を得る際の媒体では、「村の広報誌」が73.9%（544人）と最も高く、次いで「村のホームページ」が27.0%（199人）と続いている。

表 行政情報を得る際の媒体

	行政情報を得る際の媒体								合計
	村の広報誌	村のホームページ	チラシ	ポスター	回覧板	家族や友人から聞く	その他	無回答	
全体 n=736	73.9%	27.0%	4.5%	1.6%	23.5%	25.7%	6.1%	6.0%	168.3%
北東部 n=199	78.4%	21.1%	5.5%	2.0%	30.7%	27.1%	6.5%	5.0%	176.4%
中心部 n=259	79.9%	21.2%	4.6%	0.4%	30.1%	30.5%	5.4%	3.9%	176.1%
北西部 n=12	83.3%	16.7%	16.7%	8.3%	8.3%	33.3%	8.3%	0.0%	175.0%
南東部 n=143	58.0%	46.9%	2.8%	1.4%	8.4%	20.3%	8.4%	8.4%	154.5%
南西部 n=79	70.9%	34.2%	1.3%	3.8%	5.1%	12.7%	6.3%	6.3%	140.5%

表 行政情報を得る際の媒体

	行政情報を得る際の媒体								合計
	村の広報誌	村のホームページ	チラシ	ポスター	回覧板	家族や友人から聞く	その他	無回答	
全体 n=736	544	199	33	12	173	189	45	44	1239
北東部 n=199	156	42	11	4	61	54	13	10	351
中心部 n=259	207	55	12	1	78	79	14	10	456
北西部 n=12	10	2	2	1	1	4	1	0	21
南東部 n=143	83	67	4	2	12	29	12	12	221
南西部 n=79	56	27	1	3	4	10	5	5	111

(7) 【問 11-7】 運転免許の有無

・運転免許の有無では、「持っている」が90.9%（669人）と最も高く、次いで「返納した」が4.2%（31人）と続いている。

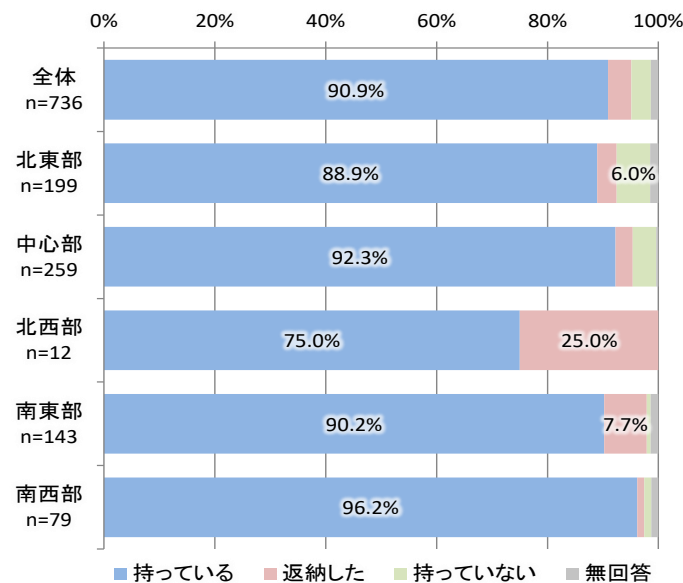


表 運転免許の有無

	運転免許の有無				合計
	持っている	返納した	持っていない	無回答	
全体 n=736	669	31	26	10	736
北東部 n=199	177	7	12	3	199
中心部 n=259	239	8	11	1	259
北西部 n=12	9	3	0	0	12
南東部 n=143	129	11	1	2	143
南西部 n=79	76	1	1	1	79

図 運転免許の有無

(8) 【問 11-8】 運転免許の返納意向

※【問 11-7】で「持っている」を答えた人のみ

・運転免許の返納意向では、「不自由なく運転できるため、今のところ返納は考えていない」が81.0%（542人）と最も高く、次いで「運転に不安があるが、移動が不便になるため、今のところ返納は考えていない」が13.9%（93人）と続いている。

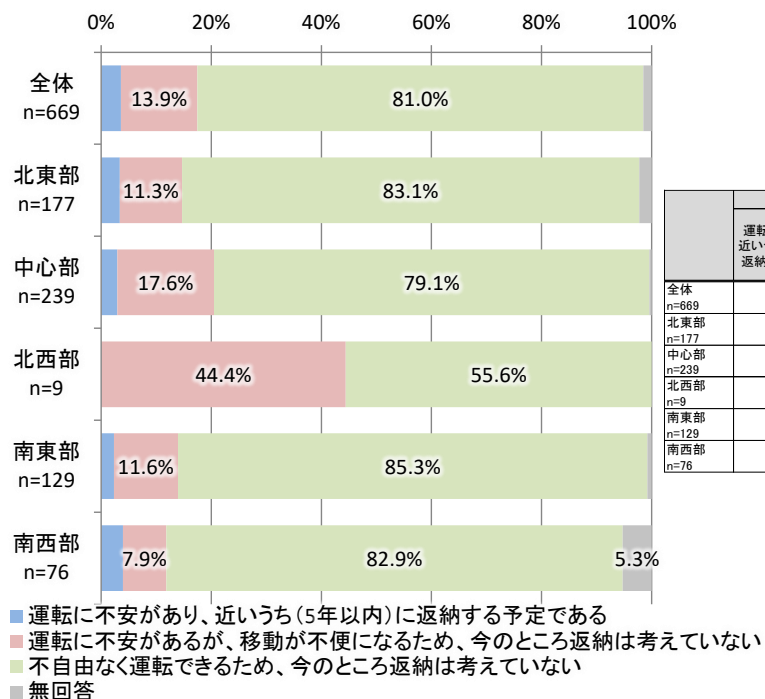


表 運転免許の返納意向

	運転免許の返納意向			無回答	合計
	運転に不安があり、近いうち(5年以内)に返納する予定である	運転に不安があるが、移動が不便になるため、今のところ返納は考えていない	不自由なく運転できるため、今のところ返納は考えていない		
全体 n=669	24	93	542	10	669
北東部 n=177	6	20	147	4	177
中心部 n=239	7	42	189	1	239
北西部 n=9	0	4	5	0	9
南東部 n=129	3	15	110	1	129
南西部 n=76	3	6	63	4	76

図 運転免許の返納意向

(9) 【問 11-9】 運転頻度

※ 【問 11-7】 で「持っている」を答えた人のみ

・運転頻度では、「ほぼ毎日」が72.2%（483人）と最も高く、次いで「週に3～4日」が16.9%（113人）と続いている。

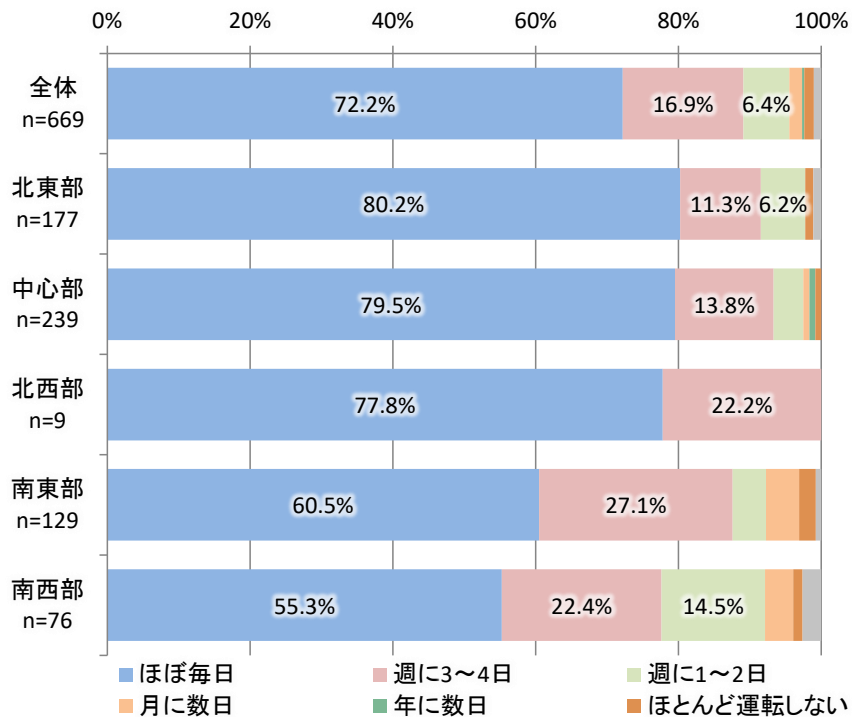


図 運転頻度

表 運転頻度

	運転頻度							合計
	ほぼ毎日	週に3～4日	週に1～2日	月に数日	年に数日	ほとんど運転しない	無回答	
全体 n=669	483	113	43	12	2	9	7	669
北東部 n=177	142	20	11	0	0	2	2	177
中心部 n=239	190	33	10	2	2	2	0	239
北西部 n=9	7	2	0	0	0	0	0	9
南東部 n=129	78	35	6	6	0	3	1	129
南西部 n=76	42	17	11	3	0	1	2	76

(10) 【問 11-10】 無理なく運転できる時間（片道の時間を想定）

※【問 11-9】で「ほぼ毎日」、「週に3〜4日」、「週に1〜2日」、「月に数日」、「年に数日」を答えた人のみ

・無理なく運転できる時間では、「120分以上」が30.6%（200人）と最も高く、次いで「30〜59分」が25.9%（169人）と続いている。

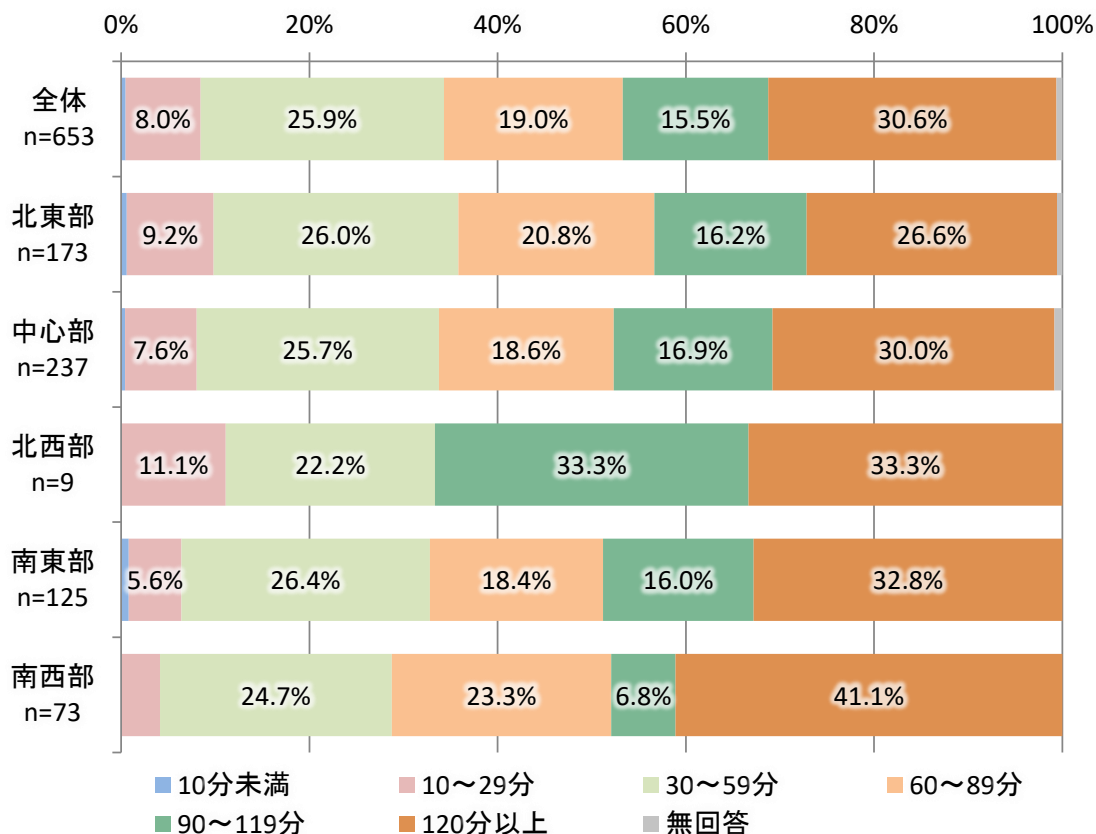


図 無理なく運転できる時間

表 無理なく運転できる時間

	無理なく運転できる時間							合計
	10分未満	10〜29分	30〜59分	60〜89分	90〜119分	120分以上	無回答	
全体 n=653	3	52	169	124	101	200	4	653
北東部 n=173	1	16	45	36	28	46	1	173
中心部 n=237	1	18	61	44	40	71	2	237
北西部 n=9	0	1	2	0	3	3	0	9
南東部 n=125	1	7	33	23	20	41	0	125
南西部 n=73	0	3	18	17	5	30	0	73

(11) 【問 11-11】 家族や友人を送迎する頻度

※【問 11-9】で「ほぼ毎日」、「週に3~4日」、「週に1~2日」、「月に数日」、「年に数日」を答えた人のみ

・家族や友人を送迎する頻度では、「年に数日」が20.2%（135人）と最も高く、次いで「ほとんど運転しない」が19.6%（131人）と続いている。

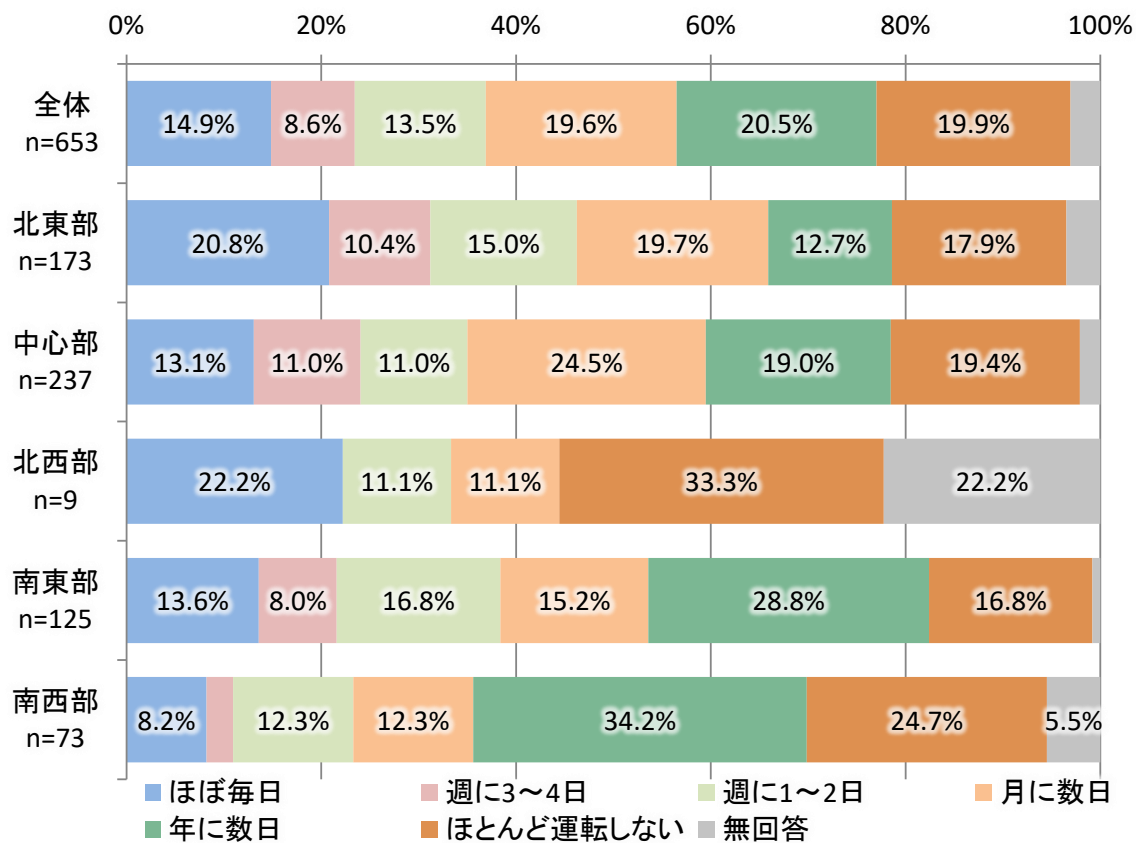


図 家族や友人を送迎する頻度

表 家族や友人を送迎する頻度

	家族や友人を送迎する頻度							合計
	ほぼ毎日	週に3~4日	週に1~2日	月に数日	年に数日	ほとんど運転しない	無回答	
全体 n=653	97	56	88	128	134	130	20	653
北東部 n=173	36	18	26	34	22	31	6	173
中心部 n=237	31	26	26	58	45	46	5	237
北西部 n=9	2	0	1	1	0	3	2	9
南東部 n=125	17	10	21	19	36	21	1	125
南西部 n=73	6	2	9	9	25	18	4	73

(12) 【問 11-12】送迎に対する負担感

※【問 11-11】で「ほぼ毎日」、「週に3~4日」、「週に1~2日」、「月に数日」、「年に数日」を答えた人のみ

・送迎に対する負担感では、「まったく負担感はない」が34.8%（175人）と最も高く、次いで「あまり負担感はない」が34.0%（171人）と続いている。

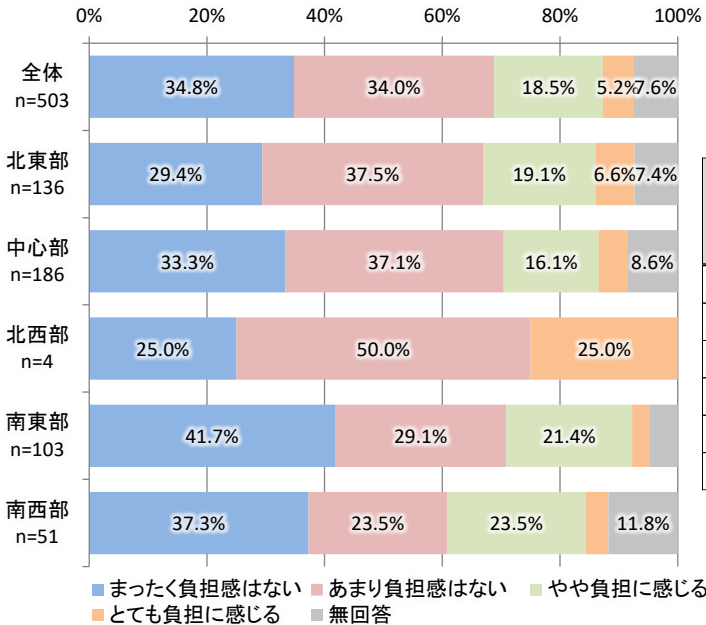


表 送迎に対する負担感

	送迎に対する負担感					合計
	まったく負担感はない	あまり負担感はない	やや負担を感じる	とても負担を感じる	無回答	
全体 n=503	175	171	93	26	38	503
北東部 n=136	40	51	26	9	10	136
中心部 n=186	62	69	30	9	16	186
北西部 n=4	1	2	0	1	0	4
南東部 n=103	43	30	22	3	5	103
南西部 n=51	19	12	12	2	6	51

図 送迎に対する負担感

(13) 【問 11-13】送迎においてどのような時に負担を感じるか

※【問 11-12】で「やや負担を感じる」、「とても負担を感じる」を答えた人のみ

・送迎においてどのような時に負担を感じるかでは、「冬季の送迎に負担感がある」が42.9%（51人）と最も高く、次いで「夕方以降の送迎に負担感がある」と「事故などが心配で心理的に負担感がある」が26.1%（31人）と続いている。

表 どのような時に負担を感じるか

	負担を感じる時										無回答	合計
	朝時間帯の送迎に負担感がある	日中時間帯の送迎に負担感がある	夕方以降の送迎に負担感がある	村外への送迎に負担感がある	村内の送迎に負担感がある	冬季の送迎に負担感がある	平日の送迎に負担感がある	休日の送迎に負担感がある	事故などが心配で心理的に負担感がある	その他		
全体 n=119	21.0%	6.7%	26.1%	20.2%	3.4%	42.9%	8.4%	10.9%	26.1%	4.2%	31.1%	200.8%
北東部 n=35	25.7%	5.7%	28.6%	20.0%	2.9%	31.4%	5.7%	11.4%	20.0%	2.9%	37.1%	191.4%
中心部 n=39	17.9%	5.1%	30.8%	17.9%	2.6%	43.6%	12.8%	2.6%	30.8%	5.1%	33.3%	202.6%
北西部 n=1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
南東部 n=25	20.0%	4.0%	28.0%	24.0%	4.0%	60.0%	4.0%	24.0%	28.0%	8.0%	24.0%	228.0%
南西部 n=14	21.4%	7.1%	7.1%	21.4%	7.1%	42.9%	0.0%	7.1%	28.6%	0.0%	28.6%	171.4%

表 どのような時に負担を感じるか

	負担を感じる時										無回答	合計
	朝時間帯の送迎に負担感がある	日中時間帯の送迎に負担感がある	夕方以降の送迎に負担感がある	村外への送迎に負担感がある	村内の送迎に負担感がある	冬季の送迎に負担感がある	平日の送迎に負担感がある	休日の送迎に負担感がある	事故などが心配で心理的に負担感がある	その他		
全体 n=119	25	8	31	24	4	51	10	13	31	5	37	239
北東部 n=35	9	2	10	7	1	11	2	4	7	1	13	67
中心部 n=39	7	2	12	7	1	17	5	1	12	2	13	79
北西部 n=1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
南東部 n=25	5	1	7	6	1	15	1	6	7	2	6	57
南西部 n=14	3	1	1	3	1	6	0	1	4	0	4	24

【問 12-1】公共交通についての意見

表 公共交通についての意見

バスについては、富士吉田みたいに回数券などを高齢者に配布して、バス、タクシーの利用を加速させるような取り組みが必要だと思います。
バスの本数が少なすぎる
運転免許を返納しなければならなくなった場合に人様に迷惑をかけずに外出が楽に出来る様になれば良いと思います。
60年も利用した事が無く、公共交通の運行等しらないので意見も出せない
村内をくまなく廻る方法を考えて欲しい
1. バス停が分からない。
・高齢化により現在運転出来ていても、10年20年後は免許返納者が増える事が予想されます。村独自のサービスを考える必要があると思います ・ショッピングモールへの定期的な巡回バスなど高齢者向けのサービスを考えて頂きたい
将来的に買い物、病院等へ送迎してくれるバス等があればいいと思う
バス停・時間・料金のわかるチラシ年2回位。高齢者等の交通利用時のサービス等の知らせ年2回位希望します。
・運行本数の増便 ・運行時刻(まもなく到着等)分かるように一遅れで到着時刻が全く読めず ・ホームページの運行ルート、ダイヤ見やすく
・河口湖⇄鳴沢のバスの回数をふやしてほしい ・バス料金が安い 村民割などがあれば乗りたい(活用したい)
アンケートの設問内容が本村にはあまりあてはまらないように思う。調査内容の検討
家族が都合が出来ない時に村に送迎してくれる車があったら助かると思います。
運転免許を返納すると出かけるのにとても不便です ぜひ検討をお願いします 返納するにも考えてしまいます
田舎は車社会なので、鉄道が村内近くを通ってくれたら、この問題は半分解消できるのではないのでしょうか。簡単ではないですが、今後再度鉄道導入の検討をされてはいかがでしょうか。
別荘地のバスを利用しているが、本数が減り、不便を感じている。
1日に二回ぐらい車を出していただくと助かります。
村内のみを回る小型送迎バスがあると良い。
別荘地(京王2次)内に生活しているので、1人が免許返納したため、自分が運転出来る内(健康)は良いが、病気や動けなくなった時別荘地から河口湖方面はバスがあるが、鳴沢方面は病院等に(温泉、買物)も行けないので、是非鳴沢方面巡回バス等を運行させてほしい。
ゆくゆくは運転が出来なくなる日が来ると思います。1人ぐらしの為、買い物(食料品)をする場所がなく不安に思ってます。足で歩いていける場所が必要かと思えます。本村の方、やさしい村にして下さい。
農協で買い物ができなくなり不便 いきやり、役場、道の駅、病院→フォレストモール、への無料バスを運行してほしい
足が痛くバス停まで歩けない 買い物をしたいが村内にない(JAなくなった) 年金生活のためタクシーでは破産する。昔の様にいきやりのバスを出してほしい。としよりの移動手段や買い物を支援してほしい 若い物はへいき
①将来、免許を返納した時、バス停まで歩いていくのがたいへん。 ②バスの本数が少ない。 ③主だった施設や病院を巡回するバスがほしい。(村、富士河口湖町、富士吉田市)
村民がよく利用するスーパー、医局機関などをくまなく、じゅん回する小型バスなどが日中15分間隔くらいであると便利です！
自動運転の車が走っていると、乗りたい。
村の費用が増加しても公共交通の整備は“まったなし”です。国補助金、交付税(金)を活用し、デマンド交通(近くのバス停・予約制)を1日も早く実現して下さい。公共交通政策が少ない改善のない村は消滅します。なぜ送迎時間が多く、家族の負担が大きいのは不幸です。高齢者や学生だけの問題ではありません。父、母、祖父母、村(行政)全体です。送迎者の人生(時間)、生活の不便をどうにか改善して下さい。どこかの地域にすみたい。
公共交通には頼れないと思う。村で何か計画されるなら利用したい。タクシー補助券は迎車料金に消えてしまい残念です。でも助かります。
人口減少により必要時間帯の公共交通の便数は減少すると思います。地域協同型交通の導入を要望します。ドライバーが拘束されない様一定数の確保が課題ですが鳴沢村に将来必要だと思います。※封筒の差出有効期間は令和9年3月31日まで有効?
路線バスが時間どおりに来ないのが困ります。
別荘地に定住しています。除雪により、会社を休むと、別荘地のイメージダウンにつながり、心苦しいです。改善できる交通案を望みます！ いつもありがとうございます！
免許返納後になってみると分からない事が多いので、今後もアンケート調査を実施して頂きたいです。
富士急行路線バスが日中少ないのならば、村でコミュニティバスを運用できたらいいと思います(村～フォレスト～ベル～山梨赤十字～市立病院)
年々、運転技能がおとろえてくるなか、毎日の買物、通院等への不安がとてもあります。(河口湖か富士吉田に引越したいとも考えています) 病院、スーパーを回る村バスが運行してもらえたらとてもありがたいし、鳴沢村に居続けたいと思う
バスのダイヤが少ない。道幅がせまい
現在はどこでも行く事が出来るが、5年後は判らない。人をたのみ送迎してもらうようになると思う。(お金を支払う)
役に立っていないカーブミラーが多いです。必要な場所に設置されていないと感じます。是非点検、設置をお願いします。
別荘地を巡回するバスがありますが、便利です。運営費はかかりますが一日数回でも村内を巡回する公共交通があると良いですね。
別荘を回り、役場や鳴沢クリニックに行ける巡回バスがあると助かる。(週数回)
近くにバス停がないので、ほとんど利用出来ない。ゴミステーションのかんかくであれば良いと思う。
自分で市立病院とか行けないのでバスがもっと回数あったらいいと思います。
別荘地居住のため、自家用車を使わざるをえない
外国人の自転車や自動車マナーがひどいゴミもすてられる
ドライバー(村内、村内→市町)送迎をしたい。
小型のバス運行
村営の小さなスーパーマーケットがあるのでよいのでは…
通夜・葬式には乗り合いできる方法があれば老人も喜ぶ
交通の便が悪い為、キケンでも車の返納に対して悩む。外出出来なくなる為、又家族の援助もなかなか受けられない
小型バスまたはワゴン等による定時走行 河口湖駅、富士吉田駅等へ
・高校通学の際に朝だけでも学校まで行ける(安価)バスがあったらありがたかったです。
富士吉田市や河口湖町が同じ経済圏なので、共同でオンデマンドの自動運転ミニバスを運行出来ないだろうか？

表 公共交通についての意見

現在は仕事もして、運転もできるので何も不自由を感じていませんが、もう少し高齢になって運転しなくなったら、乗れるバスがあったら買物とか、助かると思います。
役場に村民バスが有り、自由に都合で(希望で)動かしてもらえると良いのでは…
別荘内のバスは河口湖駅方面であるが、朝の時間が10時15分と遅い。鳴沢村内方面に行く場合は全く足が無い！ 免許を返上したら、バスとかタクシー券が補助されるが、国道まで下りるのに足が無い。
バスの乗り場まで30分以上 巡回バスなどが有ると便利 月パスポート等の費用を払っても必要と思う
別荘地暮らして村及び村民の方々と交流なく、又、公共交通利用してないのですが、村民ドライバーの活用は良い案だと思う。
既存の路線バスの停留所が住居主要地域から遠く、徒歩での移動に負担がある
病院、買物などの送けいバスを出してもらいたい。
河口湖駅～鳴沢村までの最終時間が早い為、不便です
別荘地在住ですが、もし別荘地と村内を結ぶ公共交通手段があったら送迎の負担がかなり減るだけでなく、別荘地に住みたいと思う人も増えると思います。
運転できない(妻)場合、役場まで不便
皆様の骨折りに感謝致します。計画が良いものになりますように。
小型のコミュニティーバス又は乗合いタクシーの様なものを期待致します。
◎別荘地に住んでいますが、この地域には村のバス等は全くありません。別荘のバスはありますが、役場などへの便は無いのでその点ご配慮いただければありがたいです。 ◎山梨県庁など甲府へ行くバスがあれば大変ありがたい。
・自分の複数箇所に行けない ・時間帯が合わない ・荷物が多い時の不安
行く行くは、低運賃の自動運転バス(アプリで予約して乗車できる)のような交通サービスができれば良いと思います。
余荘のシャトルバスの便がもっと増えればよいと思います。
目的地を富士山駅等に延長して3市町村の各行政負担を減らして路線バスの現状維持、増設計画を立てていただきたい
・シェアライドで運賃の負担を減らす ・毎日ではなく住宅地をゾーンに分けて、曜日などによって住宅地⇄商業施設バスの運行をする
チャイバスが常に動いている
・週2～3回村内を廻る機関があると良い
今後自動車の運転をしなくなった場合、富士桜高原バスを使うことが多くなると思うので本数や停留所が増えると助かります。
車がないと特に不便！！ アンケートのみで結果を実現させないと意味がない。考える事はできても実行に移さなければ意味がない。
センチュリーピラ管理事務所。道の駅(鳴沢)
免許返納した時にバス、タクシーを使いたい。
車の運転ができなくなり、歩行も年をとり長キョリ歩けなくなったら、大変不安に思っています。バスがあっても、バス停まで歩けるか…とか。
いきやりの湯利用日に村内巡回バス等の利用は？ 集計の公表は？
利用人口が少ないので運営が大変だと思う
交通弱者への支援はするべきだと思う。
運転免許を返納した後の生活に不安。外出の手段がなくなってしまう。
・アンケートのしかたがわるい。 ・問い合わせ方など ・まず村の交通を書いて、今後の改善を問う。 今後は、この用紙は自宅にのこるようにして、別紙にて送るように！！
高齢者が増えるなか大変だと思いますが、高齢者が安心して生活できるよう宜しくお願い致します。
後期高齢者にはタクシー券の配布をして欲しい
本数が少なすぎる。最終便が、早すぎる。
国道を通るバスの数がすくないと思う？
杖をつき歩行でだんだん歩けなくなり大変です。今は娘と孫に頼っています。いろいろご協力できなくてごめんなさい。よろしくお願い致します。
乗継が(往復が)良ければ、病院の変更がしたい。月に1回でもよいから循環バスがあれば良い。合わせたい。
1時間に1本 そこに尽きます。
古い別荘地、センチュリーピラも高齢化が進み、運転できず不自由な生活をされている方が多く、1日1往復だけでも小型のバスを乗り入れていただけたらと思っております 免許も返納し、徒歩で道の駅バス停まで、長距離を歩かれている方も数人いらっしゃいます。
路線バス運行数が少なすぎる
直に複数の家庭とスーパーなどエリアを結び、バスとタクシーの中間的サービス。
私は娘と同居していますので、現在は何んとかくらせていますが、娘の時代(1人になり)運転できなくなると困る
通勤、通学、通院、買物、駅等生活に必要な要所の循環バスの運行を検討したい。
バスの1日の本数が少なくて利用にくい 年寄りや病院や買い物に行きたいけどバスも村中を通ってくれないので利用できない子供も遠くに居ればなかなかたのめない。すごい不便です。
運転免許無しの方のみの条件のタクシー券ですが、免許有りの方にも年に1～2枚頂ければ、タクシーの交通機関の魅力が分かります。→将来の交通機関検討の為
外国人が多く、バスに乗るのがいやで河口湖駅から歩いて帰ることが多い(雨の日) 富士急が高く利用したくない タクシーの運転があらっぽく信用できないときがある
バイパスを延長してもらいたい。
買物、通院、通学など不便を感じている世帯の力になるのはよいと思う ボランティアがしたいが1h500円位で、ただ何か事故等あったらと思うと責任は重いと思う
他市町村のマネをするのではなく、率先して新しい事を導入してほしい いつも他市町村より遅れをとりたいところが生かしてない 守りの計画ではなく、村民の生活を一番に考えたよりよい村政をして頂きたい
買い物、受診の際高齢で免許返納した方々の乗り合いタクシーなどがあるとよいと思われれます。
鳴沢村に公共交通の活動があることを知らなかった為記入できない。

表 公共交通についての意見

別荘地に住む高齢者の為の交通手段を考えてもらいたい。巡回バスもありがたいが目的地までに時間がかかり過ぎ少々使いづらいようです。逆に、必要な物を届けてあげるサービスがあってもいいかもしれません。
息子が高校生の時、毎日の送迎が大変でした。帰宅時間のお迎えが仕事の都合で行けない事もありました。河口湖駅⇄鳴沢村間行きのバスの本数を増やして頂きたいと感じました。
富士トラムの実験線として誘致するべき。スーパーを誘致すれば(小山町須走はマックスバリュがある)新役場のとなりにスーパー作ってほしい。
バスの便数を増やしてほしい
免許返納後の生活が不安なので村内循環できる乗り物が出る事を願います
・道路のかんぼつをすぐに直して欲しい。・停止線等道交上の線が常に見える様に引き直すタイミングを増やして欲しい。・感応式信号→胎内洞窟入口の交差点(富士スバルラインと交差するところ)県外ナンバーの車の人が気づいていないことが多々ある。、だとわかるようにして欲しい。ドライバーから見やすい所に。
港区で行なわれている「みなりのり」AIオンデマンドシステムのように乗合サービスを鳴沢村でも運用してもらえたらと思う
病院、買い物(スーパー)等、自分で運転不可になった時に代行で連れていける人が(車、バス、タクシー)ほしい。
いまのところは自分で運転できるので買物も病院も大丈夫だが、免許返納後が心配です。外出しやすい対応をお願いします。
電車が通るとなると良いです
高齢者の方に病院、スーパーなどを回るバスがあれば便利かな
村内を細やかに廻ってくれる送迎バスや他の交通手段があればいいな(自己願望です)
雪の対応が早いとしても良く、いつも助かります。
富士桜別荘地です。村内バスには縁がありません。主に妻が回答しました。夫が回答すると内容が少し変わると思います。
介護タクシーなどあれば利用したい。免許を返納したら、無料タクシーなどあればいいと思う
問6-3に記入した通り
バスの頻度が、もう少し多くなると使いやすいと思います。一日7便～8便位
バスやタクシーが少なすぎて日常利用できない。バスの本数を3倍位にしてほしい
当村に公共交通機関があるとは思っていません。自治体が(鳴沢村)運行・運営する方法を検討したら如何? 無謀では内し方法が浮かぶかもしれませんが
自宅近辺より最寄駅までの公共交通手段が利用しやすい時間帯と料金であれば良いと思う。
村内の高齢者の運転は急に曲がったり、スピードが速かったり、遅かったり、あぶないと思う。子供たちが安全に生活できるようにお願いします。(若い人も!!)
老後が心配
公共交通機関を通して村民のコミュニケーションが取れるサービスが良い。
小さくても良いのでスーパーがあれば村の便利度がちがう。セブンイレブンで野菜、肉とか売れないのか?(御殿場のセブンは八百屋が併設されているところがある)
福祉タクシーの充実が必要ではないか。
今の子育て世代は自家用車があり不便はないですが、将来高齢で運転ができなくなった時、公共交通が充実していないので不安です。
公共交通の利用に、そこまでタクシーを呼ぶので、免許返納した時こまる
・河口湖駅までの交通に不便(利用者の傾向を考慮すると難しい事は分る)・高れい化に伴いキーバス、タクシーの利用が、かんたん利用できるようになると、良いと思います。
・高齢化が進む中、乗合タクシーのような手段が必要になってくると思います
特に有りませんが、自分としては、85才で最後の免許を取り、あとは然るべき時に返納したいと思っています
自家用車が無くても安心して生活できる公共交通をつくってもらいたい。
富士急行のバスのり場の場所が、まったくわからない。くわしい内容をわかりやすく、おしえてほしい。
自動車で食品の移動販売があれば良いと思う。
子供の通学バスがあるととても助かります。
役場に行くときの送迎をしてほしい。
公共交通の充実
村内で用が足る(買物など)ということも必要では?
庁舎建設を機にどのような村にしていくか
村という名のつく自治体の事例を研究してほしい(近隣では忍野村など)
バスの時間が遅い時間までほしい
ひとり暮らしで、健康診断の再検査のため日赤へ行く、「麻酔をするため自動車を運転しないでください」と言われると対処のしようが無い。
日赤側にそのような人の場合を考えてもらうか、公共交通をもう少し充実してもらうか対策して欲しい。或いは、再検査の費用にタクシー代などの費用を含めて頂きたい。
大型バスを新しく欲しいです
公共交通を充実させたいならまず観光客が来たいと思うような村をつくれ
車社会の田舎なら基本的にそんなのいらん
地域内経済を少しでも豊かに、循環させるような新たな雇用の創出、世帯の移住を促すような仕組みづくりが大切かと思えます。
私もこれをキッカケに、村の交通課題について勉強させていただきます。
最寄り駅が河口湖駅であり、尚且つ富士急行線で本数も少ないことから
子供を高校へ通わせるだけでも大変。更に雪が降った時は電車が走るのかも不明なときがある。はっきり言って、何年も前から課題であったらこの問題を先送りして対策を講じてこなかったから子育てし難い環境になってしまったのだと考えます。
積雪の際、除雪車が来ない雪が我が家の出入り口を塞いでいく。
この出入り口を塞ぐ雪を除去しないと車が出られないため、通勤に間に合わず遅刻した事がある。次も入り口を塞いで、そのまま立ち去って行くことがあれば訴訟を起すつもりです。
西湖、本栖湖方面行きのバス停が分からない観光客が多い為、紙一枚でも良いので分かるようにした方が良いと思う。住民だけでなく、観光客の人も利用しやすい公共交通になったら良いと思う
別荘地に定住で、別荘地のバスを利用しているが、現状は通常の路線バス等が近くを通らないので、利用できるようになれば安心できる
自動運転のできる小型車 位置はスマホで受信可能で 代表的な施設を数箇所巡回して回り続けるものになればありがたいです。
アンケートの質問が多すぎる
高齢化は年々進み、高齢者の通院や買い物の際の移動手段が脆弱。
働いているため高校生の通学の際の送迎支援がなく負担が大きい。
バス代等の補助や他の市町村で行なっているコミュニティバスなどの運行を村でも行なって欲しい。
高齢者支援や子育て支援として村の政策の優先順位は極めて高く実現に向けて真剣に取り組んで欲しい。期待しています。

表 公共交通についての意見

住み良い村にして下さい。
アメリカ型のウーバー(日本のような似非ウーバーではなく)を導入すべき。ライドシェアも同様。
東京都区内並みになればかなり便利になると思われる
自分自身で運転可能な為、今現在は不便がないので、思いつかないです。
積雪などで運転に不安があるとき
通勤するとき他に交通手段がない
お酒を飲むとき代行及びタクシー(高額)以外の交通手段がない
子育てで家庭の負担を減らし、暮らしやすい村として人口増を目指し、富士吉田、河口湖への通学のバスの増便、村負担によるオンデマンドバスタクシーなどの運行を望む
公共交通では無いですが、免許証返納後はシニアカー(電動カート)を使用したいと考えます。村でレンタル、補助等をお願い致します。
日本車、アメリカ車のロボタクシーを望みます。(中国車はやめてほしいです。)
別荘地に単身で住んでいます。今後、車の運転ができなくなることを考えると、通院・買い物に使える低額の交通手段があると助かります。
子供が高校生以上になった時、親の送迎がなくても通学できる環境になると有難い。
現時点では車の運転等不便は全くありませんが今後10年先考えると道の駅からフォレストモール、ベル間往復の村民乗り合いバスがあると今から安心出来ますね
利用する事はないので、特に言う事はない
交通にハンディキャップがあるかた、高齢や障害。が使える制度やタクシー券などがあると良いと思います!
自動運転バス等の公共交通があれば利用したいと思います。
運転ができなくても不自由なく、安心して住み続けることができると良いと思います。
別荘地に定住しています。
富士観光の送迎バスを年に数回利用していますが、別荘地にも巡回バスが通れば利用したいです。
自家用車の頻度が高いが、バリアフリーの歩道や横断歩道を増やし、路面の白黄線など消えてしまっている箇所の修復にもっと取り組んで欲しい
高齢者には、自宅と病院へのタクシー往復料金を無料にして欲しい。
車がないと全く生活が成り立たない
移住者が増え、お年寄りも増えました。交通の便もですが、積雪の際の雪かきが遅い時間で運転出来る出来ないの前に車一台しかかかれていないためすれ違いも出来ないことが多々あります。積雪量が多い場所ですので多めの雪かきと、毎回事故多発の場所にはヒートロードの導入を検討していただきたいです。
高齢化社会において公共交通の充実はとても重要だと考えます。地域でできる限りの対応ができればいいと思います。
自家用車で過ごしてきた高齢者の方からすると自由度が減りますが、事故等を考えると公共交通の利用をしてほしいです。少し不便かもしれませんが、公共交通利用への理解を促していけるといいと思います。
子どもが高校に通学するにあたり、自転車でも通学できる距離に高校がないに等しいきがする。体力に自信がある子ならともかく天候にも左右されるしそれぞれ進学先も違うし、送迎バスもないので、安い値段で通学できる手段があればいいのにと考えます。
鳴沢村で実施しているかもしれませんが、お年寄りや身体が不自由な方など、自分1人で行動するのに範囲が限られてしまう方々に、分かりやすく、簡単且つスピーディーに利用できる細かな送迎システムなどあれば良いと思います。特に1人暮らしの方などは安否も確認出来れば最高ですね。
富士吉田などにある循環バスがあるといいです。
鳴沢村に移住して間もないので現状を把握していないが、交通手段は自家用車だけだと割り切っている。しかし将来的に不安はあり、シャトルバスの運行がある別荘地に住むことにした。移住先の判断に交通手段はポイントではあった。
高齢者に限らず、利便性の高い公共交通ができる限りリーズナブルな価格で利用できると良いと思います。大変だと思いが、そのような仕組み作りを考えていただければと思います。
他県の多数の自治体で実施している乗り合いタクシーのようなサービスをぜひ検討していただきたいです。よろしくお願ひいたします。
鳴沢発 朝6時30分頃のバスと 河口湖発 18時30分頃のバスがあるといいです
紅葉台センチュリー内を循環し、村内を行き来できる交通手段があると大変助かります
別荘地のダイヤを増やして頂きたいです。
現金以外の支払い。
現時点では有りません。
家族の意見を反映して下さいとのことで回答に矛盾する所がかなりあった、
高齢者の免許返納を進めるためにも高齢者が便利で使いやすい仕組みの交通手段ができるといいと思います。
移住者として子供の進路を考えるのに送迎を考えないといけな事に苦痛。送迎の為に職も送迎出来る時間を選ばなくちゃいけないので就活も幅が狭くなる。老後を田舎でと想い移住したが子育て終了したら老後の交通が不安の為都会に戻ろうか悩み中。
運転できて、問題はないが、子どもの学校の送迎は負担。公共交通があればとても便利
最近も施工していただいているが、道路の凹んでいる箇所の再舗装や、消えたラインの再塗装
道路車線の拡張
今の所、自身は自分で運転が出来るので、困ってはいないが、いずれかはそう言う時が来ると思うので、公共交通は何かしら必要だと思えます。
近い将来自分で運転できなくなった時のことを考えるととても身近な話題です。
是非より良い交通手段を開発してください。
今は余り考えていなかったが、先々運転出来なくなる事を考えると、とても不安。
取り組んで頂けていると思うと…有りがたいです。
中学校へはスクールバスが有り便利です。高校への回遊スクールバスが有るととても助かります。この辺りは田舎なので、公共交通機関が充実していない為、高齢になった時免許証の返納がしにくい環境に有ります。質問に有った地域タクシーの様な便利に安く気軽に使える物出来ると高齢者の免許証返納のハードルが下がると思えます。
自家用車を運転しなくても出かけられるのは便利だがタクシーは距離があつて費用がかかりすぎる
バスはそんなに通ってなさそうだし
バス停まで遠く歩けない
買い物したら買った物が沢山で自分で持てない
リキアで体のケアをしてもらっているがそんなところまでバスが行くわけもなく…
国道の渋滞を緩和して欲しい
特になるさわ道の駅の信号を時差式信号にするなど対策をして欲しい
災害時の事を考え、キャンオンネルパの交差点から村内へのバイパス整備を
値段手頃な村営のカーシェアシステム
交通機関の割引パスポートの発行
ワゴンタクシー程度の乗り物で頻繁に公共施設に送迎出来ると助かります。
現在はバスの本数は殆ど少ないため、免許返納したら、買い物はネットしか考えられず、通院はタクシーになると思えます。それ以外の外出はできないと思います。設問にあった運転サービスができると本当に嬉しいです。
移動販売車が月に何度か来てもらおうと助かる
村内を回る地域バスがあると助かります。

路線バス利用者アンケート調査 実施結果

[目次]

1 調査の目的	1
2 調査の実施方法等	1
2-1 調査対象・実施方法	1
2-2 回収結果	1
3 調査報告書の見方	1
4 集計結果	2
4-1 回答者の属性	2
4-2 路線バスの利用状況	7

1 調査の目的

村内を運行する公共交通の利用実態を把握し、村内地域公共交通のあり方を検討するために、利用者アンケート調査を実施した。

2 調査の実施方法等

2-1 調査対象・実施方法

調査対象者	富士急バス新富士線、Blue Line 利用者
調査方法	郵送回収及びWEB回収 ※令和8年2月6日（金）はバスに乗り込み調査票を渡し調査協力を依頼
調査時期	令和8年1月30日（金）～令和8年2月9日（月）

2-2 回収結果

配布枚数	73枚
回収数	11票
有効回収数	11票

3 調査報告書の見方

- 図表中の「n」は設問の有効回答数を示す。
- 図表中の「MA」は複数回答の設問での有効回答数合計を示す。
- 調査結果のグラフは、各回答の比率（％）で表示している。
- 各回答の比率（％）は、すべて小数点以下第2位を四捨五入した数値であるため、各回答の比率（％）の合計が100%にならない場合がある。
- 複数回答は、「非該当」は除いているため、合計値は回答者全体の数と一致しない場合がある。
- 複数回答の場合、回答件数の合計は回答者数（100%）を超える場合がある。
- 自由意見は、調査票に記入された内容をほぼ原文どおりに記載している（特定の団体や企業、個人が特定できる表現は削除している）。
- 一つの回答に対して複数回答している等、本人の意思が読み取れない回答については集計上無回答に分類している。

4 集計結果

4-1 回答者の属性

(1) 【問 1-1】 性別

- 性別では、「女性」が 63.6%（7 人）と最も高く、次いで「男性」が 36.4%（4 人）と続いている。

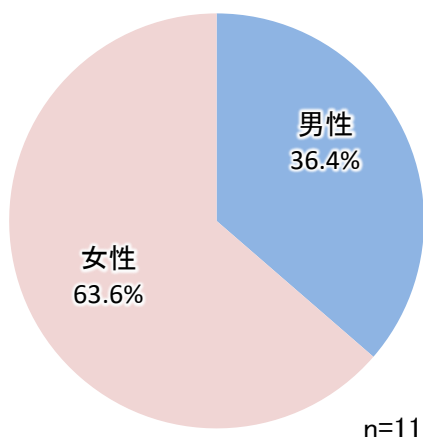


図 性別

表 性別

	回答数	割合
男性	4	36.4%
女性	7	63.6%
回答しない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	11	100.0%

(2) 【問 1-2】 年齢

- 年齢では、「20 歳代」が 36.4%（4 人）と最も高く、次いで「50 歳代」が 27.3%（3 人）と続いている。

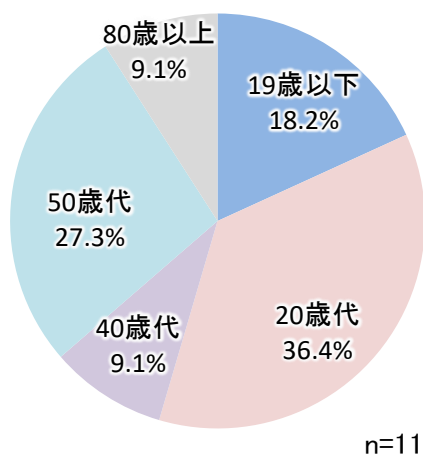


図 年齢

表 年齢

	回答数	割合
19歳以下	2	18.2%
20歳代	4	36.4%
30歳代	0	0.0%
40歳代	1	9.1%
50歳代	3	27.3%
60～64歳	0	0.0%
65～69歳	0	0.0%
70～74歳	0	0.0%
75～79歳	0	0.0%
80歳以上	1	9.1%
無回答	0	0.0%
合計	11	100.0%

(3) 【問 1-3】 職業

・職業では、「会社員・公務員・団体職員」が 45.5% (5 人) と最も高く、次いで「大学・短大・専門学校生」が 18.2% (2 人) と続いている。

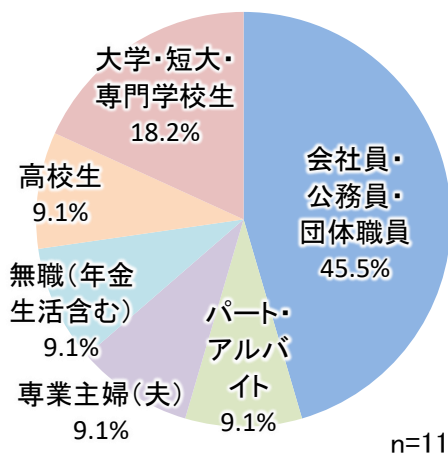


図 職業

表 職業

	回答数	割合
会社員・公務員・団体職員	5	45.5%
自営業(農家等含む)	0	0.0%
パート・アルバイト	1	9.1%
専業主婦(夫)	1	9.1%
無職(年金生活含む)	1	9.1%
高校生	1	9.1%
大学・短大・専門学校生	2	18.2%
その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	11	100.0%

(4) 【問 1-4】 居住地域

・居住地域では、「村外」が 72.7% (8 人) と最も高く、次いで「鳴沢村内」が 27.3% (3 人) と続いている。

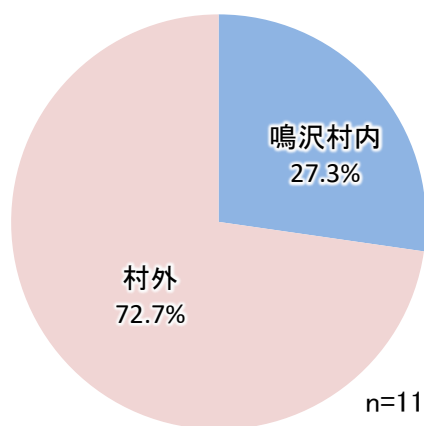


図 居住地域

表 居住地域

	回答数	割合
鳴沢村内	3	27.3%
村外	8	72.7%
無回答	0	0.0%
合計	11	100.0%

表 地域名・自治体名

		回答数
鳴沢村内	鳴沢	2
	大田和	1
	合計	3
村外	横浜市青葉区	2
	東京都中野区	1
	東京都小平市	1
	相模原市中央区	1
	新富士	1
	korea	1
	無回答	1
	合計	8

(5) 【問 1-5】 自宅からバス停までの距離※【問 1-4】で「鳴沢村内」を答えた人のみ

・自宅からバス停までの距離では、「徒歩 5～9 分」が 66.7% (2 人) と最も高く、次いで「徒歩 15 分以上」が 33.3% (1 人) と続いている。

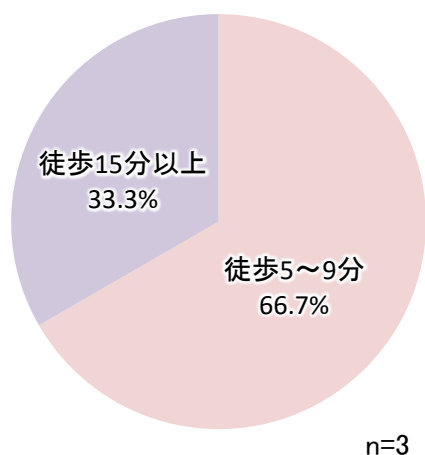


表 自宅からバス停までの距離

	回答数	割合
徒歩5分未満	0	0.0%
徒歩5～9分	2	66.7%
徒歩10～14分	0	0.0%
徒歩15分以上	1	33.3%
無回答	0	0.0%
合計	3	100.0%

図 自宅からバス停までの距離

(6) 【問 1-6】 世帯人数

・世帯人数では、「3人以上」が 63.6% (7 人) と最も高く、次いで「1 人」が 27.3% (3 人) と続いている。

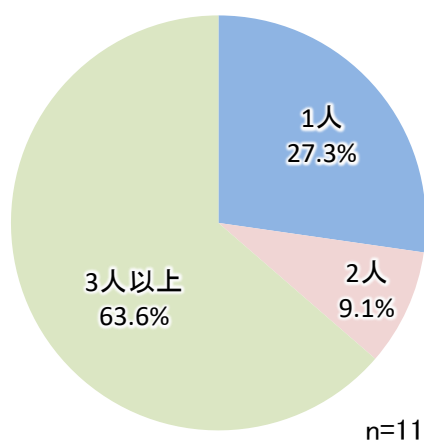


表 世帯人数

	回答数	割合
1人	3	27.3%
2人	1	9.1%
3人以上	7	63.6%
無回答	0	0.0%
合計	11	100.0%

図 世帯人数

(7) 【問 1-7】 運転免許の有無

• 運転免許の有無では、「持っている」が 72.7% (8 人) と最も高く、次いで「返納した」が 18.2% (2 人) と続いている。

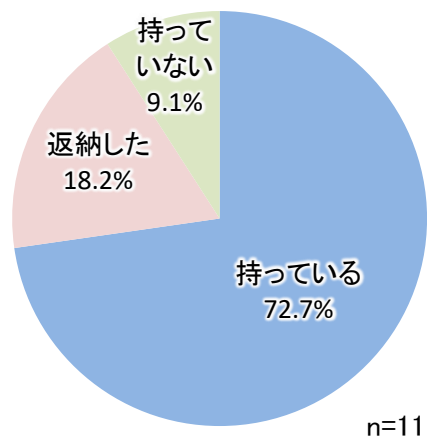


表 運転免許の有無

	回答数	割合
持っている	8	72.7%
返納した	2	18.2%
持っていない	1	9.1%
無回答	0	0.0%
合計	11	100.0%

図 運転免許の有無

(8) 【問 1-8】 運転頻度

• 運転頻度では、「週に 1~2 日」が 27.3% (3 人) と最も高く、次いで「ほぼ毎日」が 18.2% (2 人) と続いている。

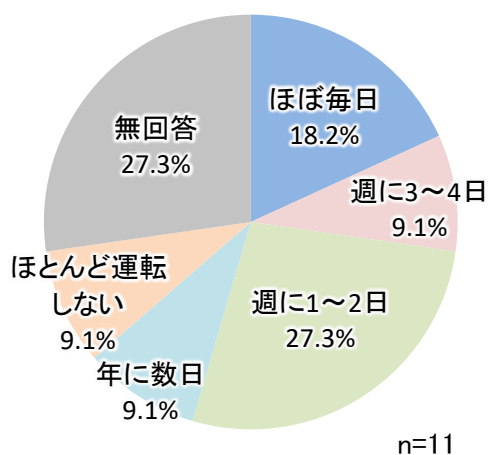


表 運転頻度

	回答数	割合
ほぼ毎日	2	18.2%
週に3~4日	1	9.1%
週に1~2日	3	27.3%
月に数日	0	0.0%
年に数日	1	9.1%
ほとんど運転しない	1	9.1%
無回答	3	27.3%
合計	11	100.0%

図 運転頻度

(9) 【問 1-9】 日常生活でのスマートフォン等を使用した調べ物の機会

・日常生活でのスマートフォン等を使用した調べ物の機会では、「日常的に利用している」が72.7%（8人）と最も高く、次いで「たまに利用している」と「ほとんど使わない」と「スマートフォンを持っていない」が9.1%（1人）と続いている。

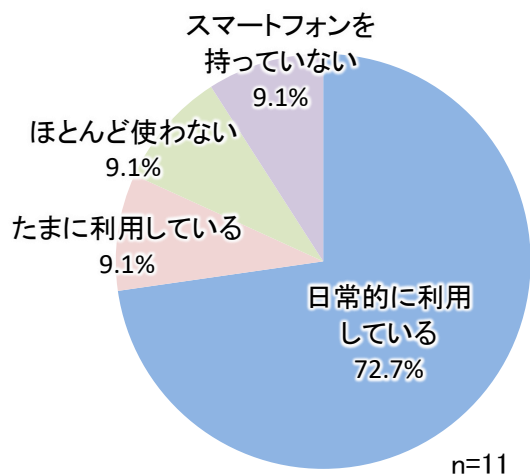


表 日常生活でのスマートフォン等を使用した調べ物の機会

	回答数	割合
日常的に利用している	8	72.7%
たまに利用している	1	9.1%
ほとんど使わない	1	9.1%
スマートフォンを持っていない	1	9.1%
無回答	0	0.0%
合計	11	100.0%

図 日常生活でのスマートフォン等を使用した調べ物の機会

4-2 路線バスの利用状況

(1) 【問 2-1】 調査票を受け取った日に利用した路線バスの利用頻度

•調査票を受け取った日に利用した路線バスの利用頻度では、「初めて利用した」が36.4%（4人）と最も高く、次いで「週に1~2日」が27.3%（3人）と続いている。

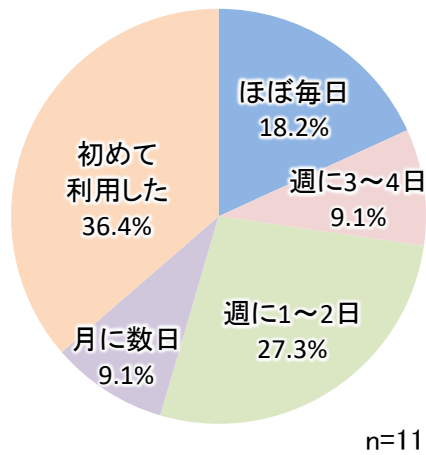


表 調査票を受け取った日に利用した
路線バスの利用頻度

	回答数	割合
ほぼ毎日	2	18.2%
週に3~4日	1	9.1%
週に1~2日	3	27.3%
月に数日	1	9.1%
年に数日	0	0.0%
初めて利用した	4	36.4%
無回答	0	0.0%
合計	11	100.0%

図 調査票を受け取った日に利用した
路線バスの利用頻度

(2) 【問 2-2-1】 調査票を受け取った日の行きの乗車バス停

表 調査票を受け取った日の
行きの乗車バス停

	回答数
河口湖駅	3
道の駅 なるさわ	2
鳴沢	1
富士山駅	1
新富士駅	1
河口湖	1
一本木	1
無回答	1
合計	11

(3) 【問 2-2-2】 調査票を受け取った日の行きの降車バス停

表 調査票を受け取った日の
行きの降車バス停

	回答数
富岳風穴	2
河口湖ベルショッピングセンター	2
河口湖自然生活館	1
河口湖	1
鳴沢	1
本栖湖	1
氷穴	1
精進	1
新富士駅	1
合計	11

(4) 【問 2-3】 路線バスの往復利用状況

・路線バスの往復利用状況では、「往復で利用する」が90.9%（10人）と最も高く、次いで「行きのみ利用する」が9.1%（1人）と続いている。

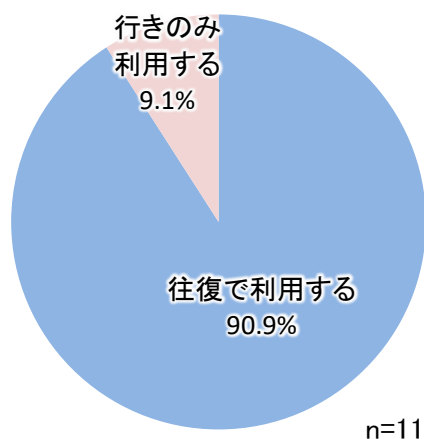


表 路線バスの往復利用状況

	回答数	割合
往復で利用する	10	90.9%
行きのみ利用する	1	9.1%
帰りのみ利用する	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	11	100.0%

図 路線バスの往復利用状況

(5) 【問 2-4】 もう片方の移動手段※【問 2-3】で「行きのみ利用する」,「帰りのみ利用する」を答えた人のみ

・もう片方の移動手段では、「一般タクシー」と1人が回答した。

(6) 【問 2-5】 往復で利用しない理由※【問 2-3】で「行きのみ利用する」,「帰りのみ利用する」を答えた人のみ

・往復で利用しない理由では、「目的地が複数あるから」と1人が回答した。

(7) 【問 2-6-1】 バスを利用した行きの時間帯

・バスを利用した行きの時間帯では、「10 時台」と「11 時台」が 30.0%（3 人）と最も高くなっている。

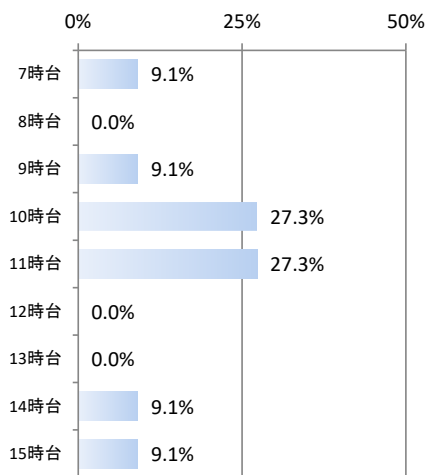


図 バスを利用した行きの時間帯

表 バスを利用した行きの時間帯

	回答数	割合
7時台	1	9.1%
8時台	0	0.0%
9時台	1	9.1%
10時台	3	27.3%
11時台	3	27.3%
12時台	0	0.0%
13時台	0	0.0%
14時台	1	9.1%
15時台	1	9.1%
無回答	1	9.1%
合計	11	100.0%

(8) 【問 2-6-2】 バスを利用した帰りの時間帯

・バスを利用した帰りの時間帯では、「12 時台」と「13 時台」が 27.3%（3 人）と最も高く、次いで「16 時台」が 18.2%（2 人）と続いている。

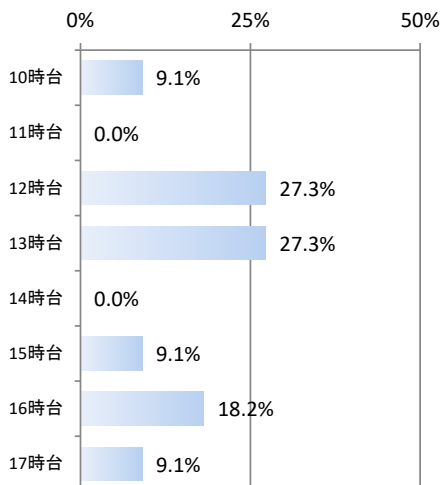


図 バスを利用した帰りの時間帯

表 バスを利用した帰りの時間帯

	回答数	割合
10時台	1	9.1%
11時台	0	0.0%
12時台	3	27.3%
13時台	3	27.3%
14時台	0	0.0%
15時台	1	9.1%
16時台	2	18.2%
17時台	1	9.1%
合計	11	100.0%

(9) 【問 2-7】 今回の利用目的

・今回の利用目的では、「レジャー」が 63.6% (7 人) と最も高く、次いで「通勤」が 18.2% (2 人) と続いている。

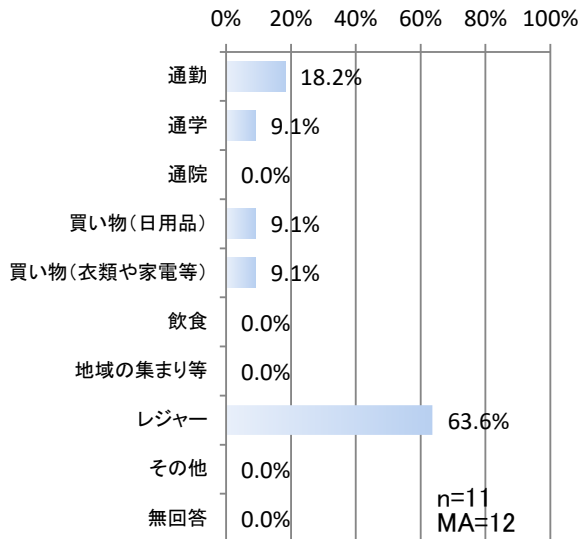


図 今回の利用目的

表 今回の利用目的

	回答数	割合
通勤	2	18.2%
通学	1	9.1%
通院	0	0.0%
買い物(日用品)	1	9.1%
買い物(衣類や家電等)	1	9.1%
飲食	0	0.0%
地域の集まり等	0	0.0%
レジャー	7	63.6%
その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	12	109.1%

(10) 【問 2-8】 今回のお出かけの最終的な目的地

・今回のお出かけの最終的な目的地では、「村外」が 63.6% (7 人) と最も高く、次いで「鳴沢村内」が 36.4% (4 人) と続いている。

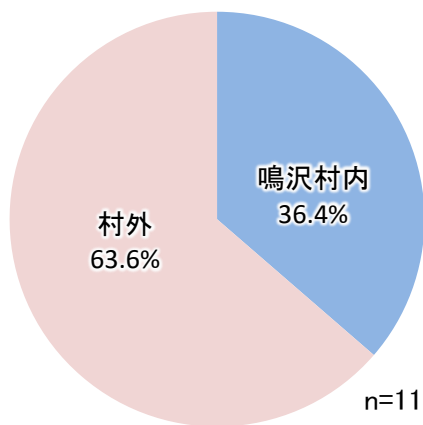


図 今回のお出かけの最終的な目的地

表 今回のお出かけの最終的な目的地

	回答数	割合
鳴沢村内	4	36.4%
村外	7	63.6%
無回答	0	0.0%
合計	11	100.0%

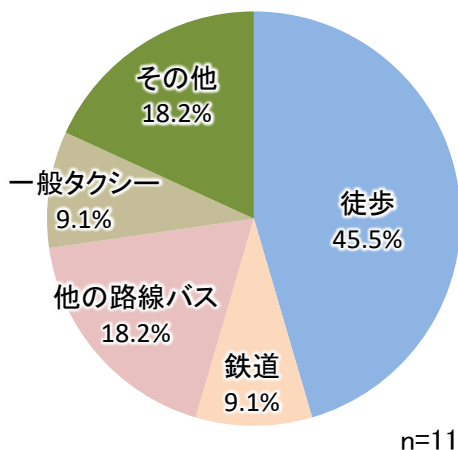
表 施設名・地域名

	回答数	
鳴沢村内	氷穴	1
	休暇村	1
	河口湖	1
	ショッピングセンターベル	1
	合計	4
村外	忍野八海	2
	富士河口湖町	1
	秋葉原	1
	ひばりヶ丘高校	1
	本栖湖 精進湖	1
	無回答	1
	合計	7

(11) 【問 2-9-1】 路線バス乗車前の主な交通手段

- 路線バス乗車前の主な交通手段では、「徒歩」が 45.5% (5 人) と最も高く、次いで「他の路線バス」が 18.2% (2 人) と続いている。

表 路線バス乗車前の主な交通手段



	回答数	割合
徒歩	5	45.5%
自転車	0	0.0%
原付・バイク	0	0.0%
自動車(自分で運転)	0	0.0%
自動車(家族・知人等による送迎)	0	0.0%
鉄道	1	9.1%
他の路線バス	2	18.2%
一般タクシー	1	9.1%
その他	2	18.2%
無回答	0	0.0%
合計	11	100.0%

図 路線バス乗車前の主な交通手段

表 その他回答

	回答数
高速バス	2

(12) 【問 2-9-2】 路線バス降車後の主な交通手段

- 路線バス降車後の主な交通手段では、「徒歩」が 54.5% (6 人) と最も高く、次いで「他の路線バス」が 36.4% (4 人) と続いている。

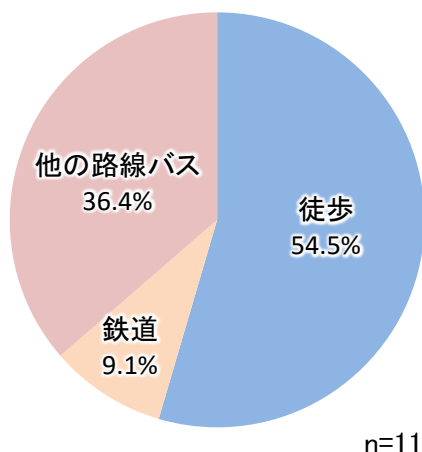


表 路線バス降車後の主な交通手段

	回答数	割合
徒歩	6	54.5%
自転車	0	0.0%
原付・バイク	0	0.0%
自動車(自分で運転)	0	0.0%
自動車(家族・知人等による送迎)	0	0.0%
鉄道	1	9.1%
他の路線バス	4	36.4%
一般タクシー	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	11	100.0%

図 路線バス降車後の主な交通手段

(13) 【問 2-10】公共交通を乗り継ぐ場合重視すること

公共交通を乗り継ぐ場合重視することでは、「早く目的地に到着できること」と「運賃が高くないこと」が63.6%（7人）と最も高く、次いで「乗り継ぎ地点の周辺に飲食店やコンビニ等があり、時間をつぶせること」が27.3%（3人）と続いている。

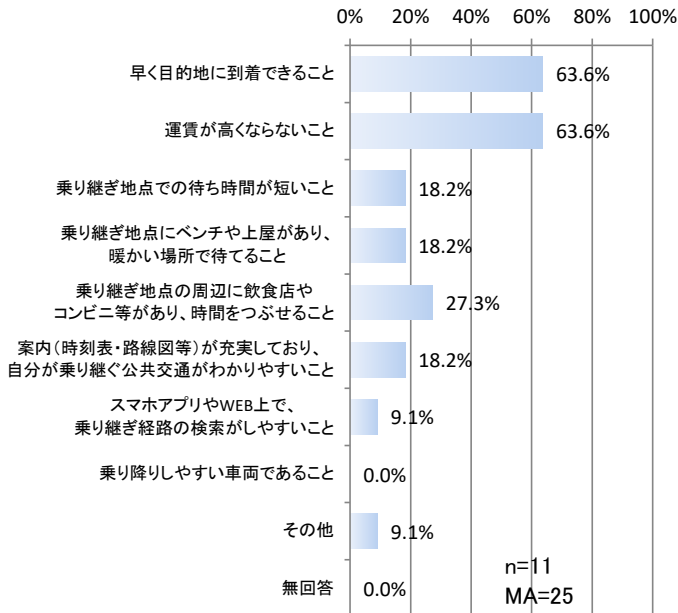


表 公共交通を乗り継ぐ場合重視すること

	回答数	割合
早く目的地に到着できること	7	63.6%
運賃が高くないこと	7	63.6%
乗り継ぎ地点での待ち時間が短いこと	2	18.2%
乗り継ぎ地点にベンチや上屋があり、暖かい場所で待てること	2	18.2%
乗り継ぎ地点の周辺に飲食店やコンビニ等があり、時間をつぶせること	3	27.3%
案内(時刻表・路線図等)が充実しており、自分が乗り継ぐ公共交通がわかりやすいこと	2	18.2%
スマホアプリやWEB上で、乗り継ぎ経路の検索がしやすいこと	1	9.1%
乗り降りしやすい車両であること	0	0.0%
その他	1	9.1%
無回答	0	0.0%
合計	25	227.3%

表 その他回答

	回答数
時間通り来るバス	1

図 公共交通を乗り継ぐ場合重視すること

(14) 【問 3-1】路線バスを利用し続けるために重要だと思う項目

路線バスを利用し続けるために重要だと思う項目では、「早朝時間帯の運行本数」と「日中時間帯の運行本数」が45.5%（5人）と最も高く、次いで「夕方以降の運行本数」と「乗り継ぎの待ち時間」が36.4%（4人）と続いている。

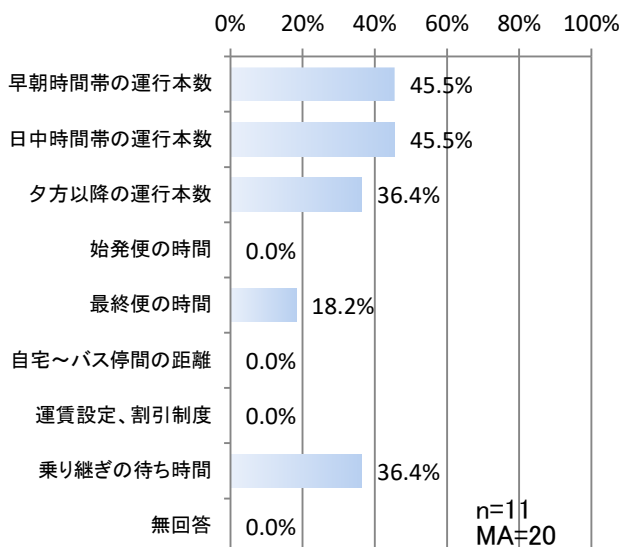


表 路線バスを利用し続けるために重要だと思う項目

	回答数	割合
早朝時間帯の運行本数	5	45.5%
日中時間帯の運行本数	5	45.5%
夕方以降の運行本数	4	36.4%
始発便の時間	0	0.0%
最終便の時間	2	18.2%
自宅～バス停間の距離	0	0.0%
運賃設定、割引制度	0	0.0%
乗り継ぎの待ち時間	4	36.4%
無回答	0	0.0%
合計	20	181.8%

図 路線バスを利用し続けるために重要だと思う項目

(15) 【問 3-2】 路線バスを利用する上でメリットだと思うこと

・路線バスを利用する上でメリットだと思うことでは、「定時性が確保されている」と「駐車場の心配がない」が36.4%（4人）と最も高く、次いで「自家用車を持つよりも経済的」が27.3%（3人）と続いている。

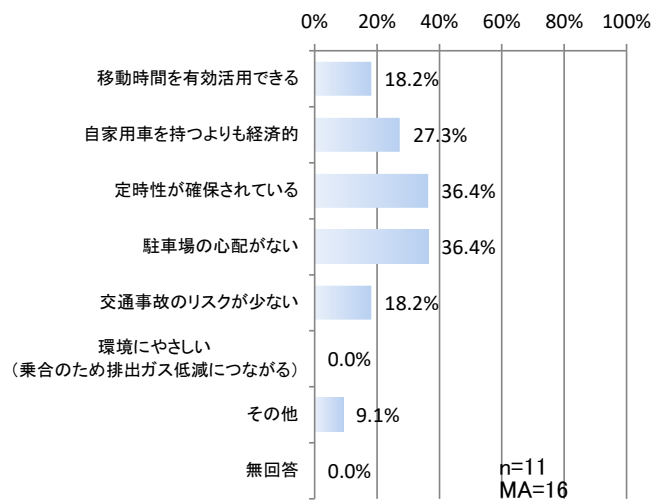


表 路線バスを利用する上でメリットだと思うこと

	回答数	割合
移動時間を有効活用できる	2	18.2%
自家用車を持つよりも経済的	3	27.3%
定時性が確保されている	4	36.4%
駐車場の心配がない	4	36.4%
交通事故のリスクが少ない	2	18.2%
環境にやさしい (乗合のため排出ガス低減につながる)	0	0.0%
その他	1	9.1%
無回答	0	0.0%
合計	16	145.5%

図 路線バスを利用する上でメリットだと思うこと

(16) 【問 3-3】 公共交通についての意見（自由記述）

表 公共交通についての意見（自由記述）

- バスの本数をふやしてほしいです
- どうしても朝が早いし本数が少ないので富士山駅行きのバスの本数を増やして欲しいです

各種調査結果を踏まえ、地域公共交通の課題・方向性等を再整理しました。 ※前回会議からの変更箇所を赤文字にしています。

鳴沢村地域公共交通の課題（案）

① 高齢者を中心とした交通弱者への公共交通サービス提供が必要
 ※高齢者層に加えて、40代～50代においても「外出時に困ることがある」と回答しており、今後詳細な分析を行う。

①-1 村外施設への移動サービス提供が必要

⇒買物先として、富士河口湖町内のスーパーへの移動が確認されたため、交通アクセスを維持・確保が求められる。

⇒通院先として、富士河口湖町および富士吉田市の病院・クリニックへの移動が確認されたため、交通アクセスの維持・確保が求められる。

⇒中高生の通学先として、「富士河口湖町」「富士吉田市」方面への移動が確認されたため、交通アクセスを移動手段を確保・拡充が求められる（6～7時頃における河口湖駅までのアクセス等）。

①-2 村内の主要施設・交通結節点への移動サービス提供が必要

⇒村内施設（最寄りのコンビニ・公共施設）への移動や村内を巡回する交通への要望が確認されたため、村内移動を支える交通サービスの維持・確保が求められる。

⇒村外の移動を支えている路線バスにアクセスするための交通サービスの維持・確保が求められる。

※特に別荘地（村南東部・村南西部）における声が多い。

② 村内の輸送サービスの役割分担・連携が必要

⇒村外へ外出するためには、路線バスや鉄道に乗り継ぐ必要があり、自家用車等を含めた各種交通手段との連携が求められる。（乗り継ぎにあたっては、「速達性」「運賃負担軽減」「待ち時間が短さ」が求められる。）

⇒既存交通との競合に留意した上で、新たな交通サービス（予約型交通、地域協働型交通等）の検討することが求められる。

③ 公共交通に対する関心の向上が必要

⇒「広報誌」「村のホームページ」「回覧板」を中心とした情報発信の強化が求められる。

基本理念（たたき案）

交通弱者の生活 **暮らしの安心を支える**

持続可能な **地域公共交通**

目指す姿（たたき案）

- ① お年寄りが地域公共交通で買い物・通院等ができる
- ② 子どもが地域公共交通で通学できる
- ③ 村民が地域公共交通に高い関心を持っている
- ④ 地域公共交通をみんなで支える

<公共交通ネットワークの将来イメージ(想定)>



施策・事業（例）

朝夕時間帯における定時定路型交通の導入
 日中時間帯におけるデマンド交通等の導入

タクシー券補助制度の見直し
 新たな交通サービスによる施設乗り入れ
 交通結節点における乗継環境整備

新たな交通サービスと村内輸送サービスの一体的な再編
 関係者会議の定期的な開催

公共交通の周知チラシの配布
 無料乗車券の配布
 公共交通乗車イベントの実施

など

今後のスケジュール

実施項目	令和7年度							令和8年度											
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1-1. 地域及び公共交通の現状整理																			
1-2. 関係者ヒアリング	■	■	■																
1-3. 想定される課題および目指すべき方向性の検討	■	■	■	■															
1-4. 公共交通に関するニーズ調査				■	■	■													
1-5. 地域公共交通を取り巻く課題整理				■	■	■													
1-6. 鳴沢村地域公共交通会議の運営支援					■			■			■			■				■	
2-1. 鳴沢村地域公共交通計画（案）の策定								■	■	■	■	■	■	■					■
2-2. 計画書とりまとめ													■	■		■	■	■	
2-3. パブリックコメントの実施															■				
2-4. 再編計画の検討												■	■	■	■	■	■	■	■

主な議題（案）

- ・調査結果について
- ・地域公共交通の課題および方向性（案）

主な議題（案）

- ・施策事業（案）について
- ・計画素案について
- ・パブリックコメントの実施について

主な議題（案）

- ・現況整理結果について
- ・課題、方向性（想定案）
- ・調査計画について

主な議題（案）

- ・方針や目標について
- ・施策事業（たたき案）について

主な議題（案）

- ・パブリックコメントの開催結果について
- ・計画の承認